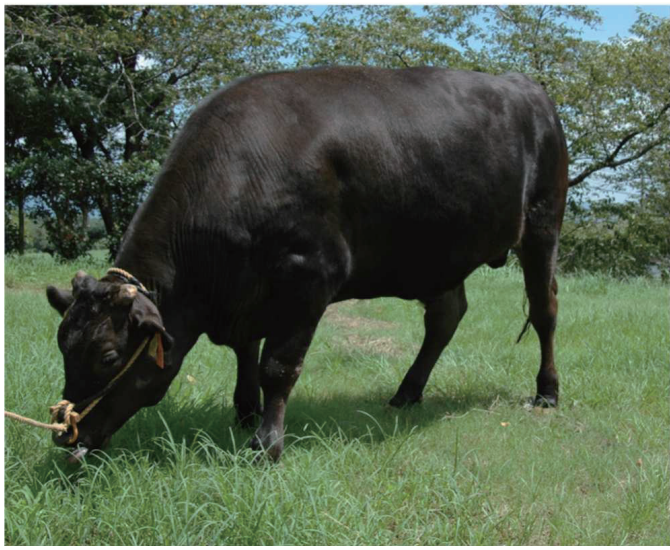


日本の  
ひなた  
宮崎県

# 宮崎の畜産 2024



宮崎県農政水産部畜産局



# ～令和5年度の畜産トピックス～

## ○第64回宮崎県畜産共進会を開催

本県の家畜の改良・増殖と畜産関係者の交流を図るとともに、県民に対し畜産への一層の理解を深めるため、第64回宮崎県畜産共進会が開催されました。

今年度の共進会は、肉用種牛の部、乳用種牛の部、枝肉の部の3部で行われ、各部門の最も優れた牛には農林水産大臣賞が授与されました。



## ○水際防疫啓発キャンペーン実施

韓国との国際定期便が再開したことを受けて、宮崎空港で生産者、動物検疫所、県による水際防疫に関する啓発キャンペーンを実施しました。

海外からの旅行者に対し、広報用のティッシュやチラシを配布し、肉製品等の持ち込み禁止を呼びかけるなど、家畜伝染病の病原体を国内に持ち込まないための啓発を行いました。



## ○東京食肉市場まつり2023 宮崎牛が5年ぶり2度目の登場

東京都中央卸売市場食肉市場で毎年開催されている東京食肉市場まつりにおいて、毎年1つ選ばれる推奨銘柄牛に、令和5年度は宮崎牛が選ばれました。

会場は、宮崎牛一色に染め上がり、卸業者が販売した宮崎牛は、飛ぶように売れ、首都圏での宮崎牛の消費拡大に大きな手応えを感じました。



## ○耕畜連携の推進強化に係る 研修会・現地調査を実施

耕畜連携の強化及び円滑な推進を図るため、県内の耕種・畜産関係者を対象に、研修会及び現地調査を実施しました。

本県の「飼料」や「肥料」の生産・利用等に係る取組事例等とおし、耕種・畜産サイドがお互いに連携することの重要性について再認識してもらいました。

今後とも、地域資源（飼料用米、稲わら、堆肥等）の利用拡大を図るため耕畜連携を進めていきます。



# 目

# 次

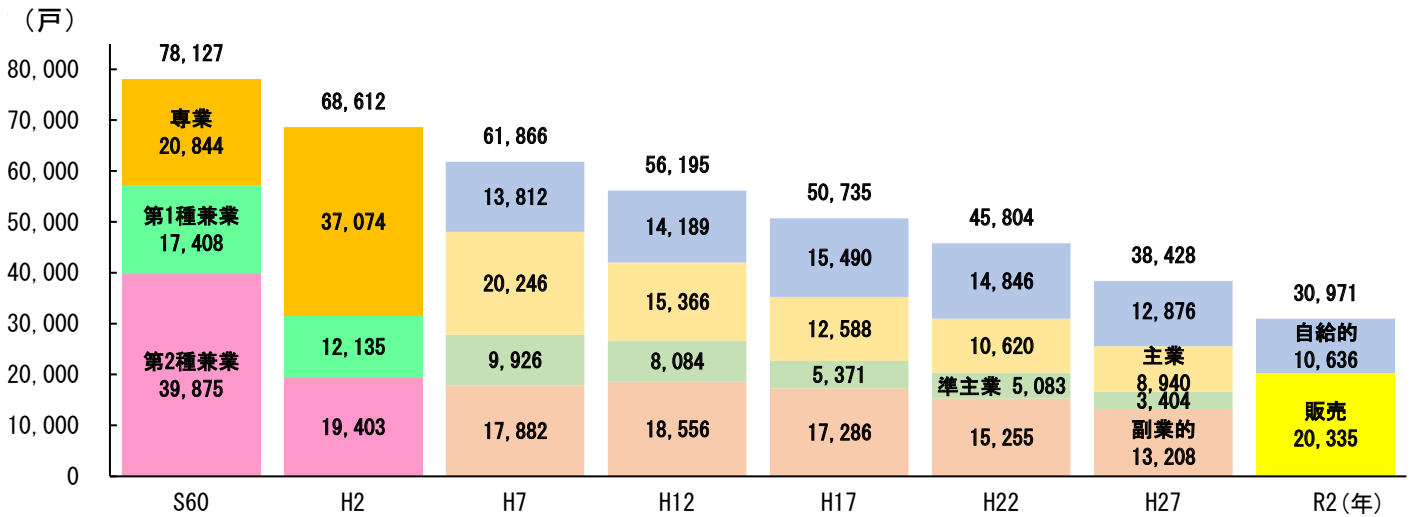
I	農業の概要	1
II	畜産の概要	3
III	みやざき畜産共創プラン	4
IV	畜種別飼養動向	
1	肉用牛	7
2	乳用牛	11
3	豚	13
4	採卵鶏	14
5	ブロイラー	15
6～8	みやざき地頭鶏、農用馬、蜜蜂	16
V	飼料	17
VI	家畜衛生	19
VII	生産費と所得の推移（全国）	21
VIII	環境保全	22
IX	畜産金融	23
X	試験研究	25
XI	資料編	
1	県の畜産関係組織図	27
2	畜産関係団体	29
3	統計表	31
○	令和5年度の緊急対策支援	41
○	平成以降の畜産の動き	42
○	畜舎特例法に関する案内	43
○	宮崎県農業・水産業ナビ ～ひなたMAFiN～	45

# I 農業の概要

## 1 本県農業の位置づけ

区分	単位	区分					資料
		宮崎	九州	全国	宮/九(%)	宮/全(%)	
農家総数	1,000戸	31.0	248	1,747	12.5	1.8	「2020年農林業センサス」
販売農家	1,000戸	20.3	157	1,028	12.9	2.0	〃
耕地面積	1,000ha	63.7	506	4,297	12.6	1.5	農林水産省：令和5年耕地面積
田面積	1,000ha	33.9	296	2,335	11.5	1.5	〃
畑面積	1,000ha	29.8	211	1,962	14.1	1.5	〃
農業産出額	億円	3,505	19,098	90,147	18.4	3.9	農林水産省：令和4年農業産出額及び
生産農業所得	億円	1,194	6,989	31,826	17.1	3.8	生産農業所得統計

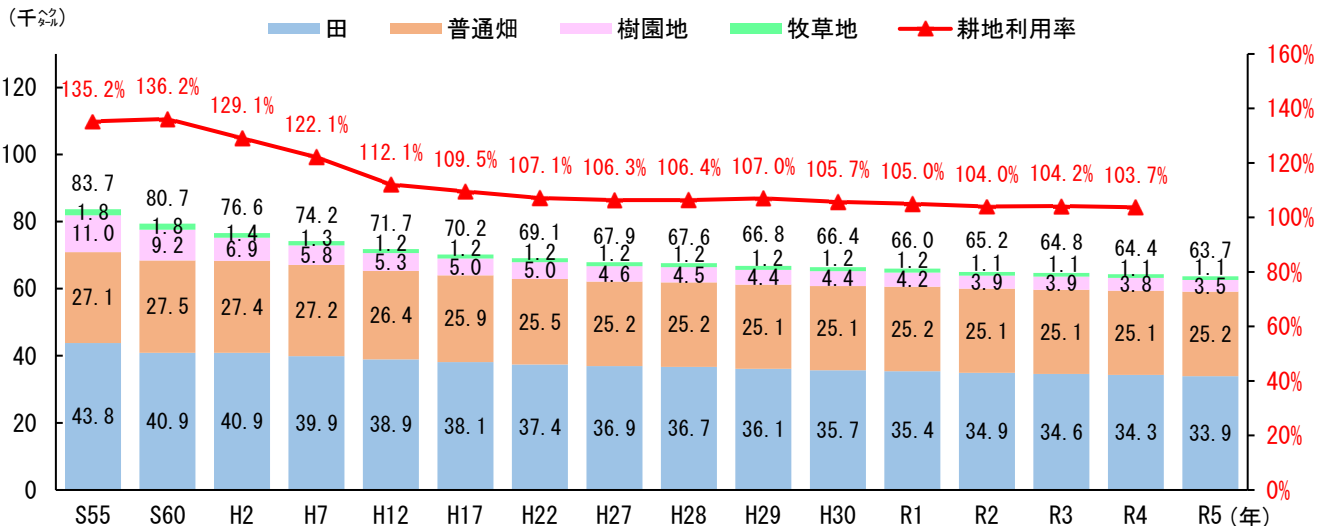
## 2 農家戸数



※「自給的農家」とは、経営耕地面積が30a未満かつ農産物販売金額が50万円未満の農家、  
 「販売農家」とは、経営耕地面積が30a以上又は農産物販売金額が50万円以上の農家をいう。  
 ※「主業農家」とは、農業所得が主（所得の50%以上が農業所得）で、65歳未満の農業従事者60日以上の方がいる農家、  
 「準主業農家」とは、農外所得が主で、65歳未満の農業従事者60日以上の方がいない農家をいう。  
 「副業的農家」とは、65歳未満の農業従事者60日以上の方がいない農家をいう。  
 ※令和2年から主業農家・準主業農家・副業的農家のデータなし。

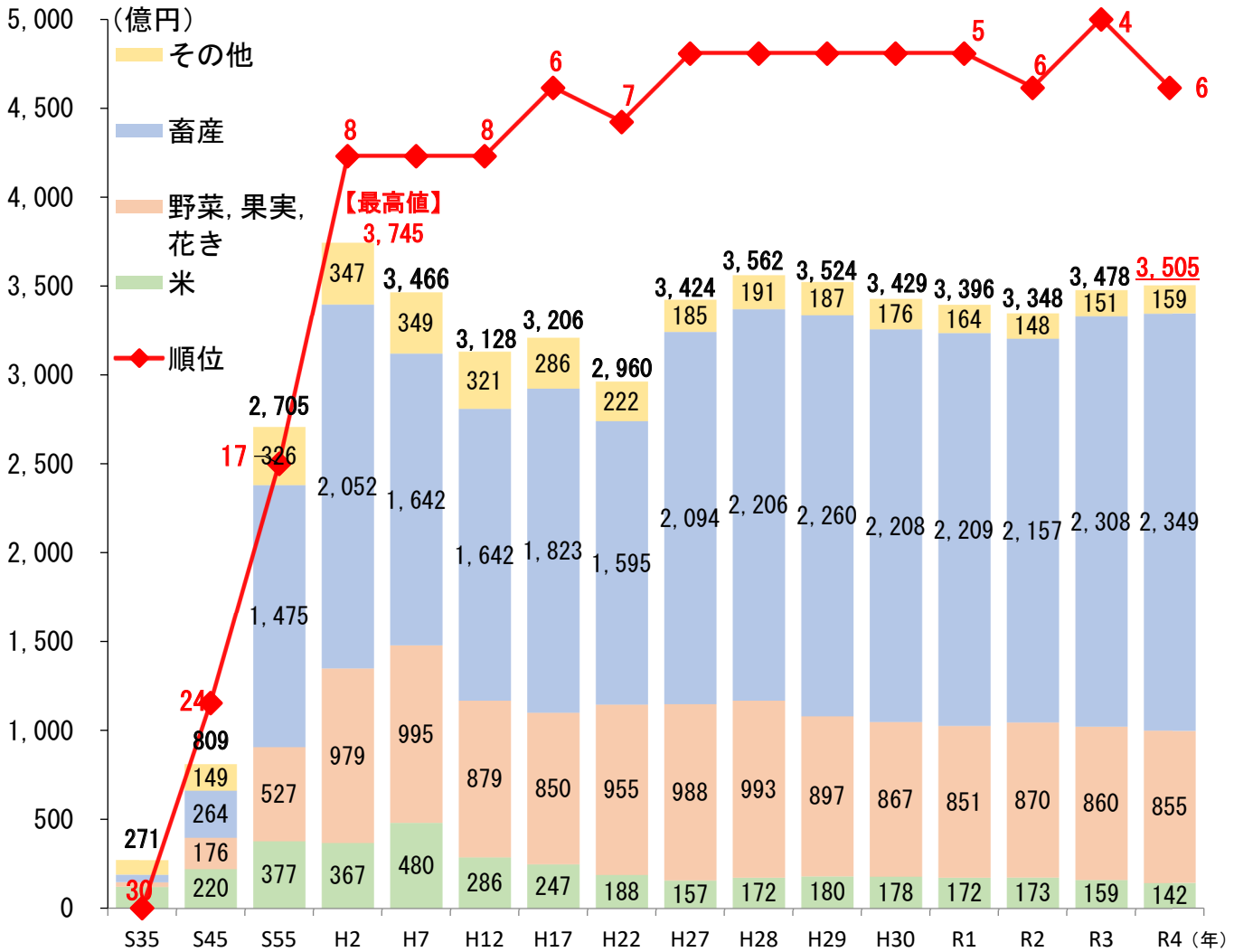
資料：「農林水産省：2020年農林業センサス」  
 「農林水産省：農業構造動向調査」

## 3 耕地面積及び耕地利用率の推移



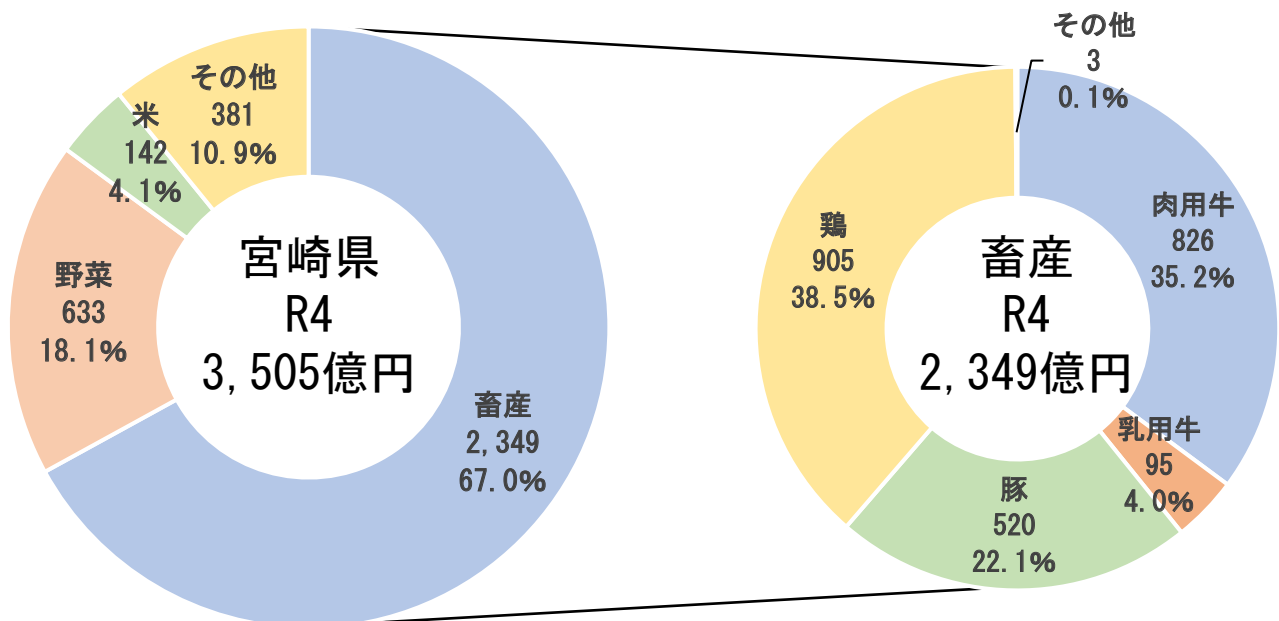
資料：「農林水産省：耕地及び作付面積統計」

## 4 農業産出額



資料：「農林水産省：生産農業所得統計」

## 5 宮崎県の産出額の構成



## Ⅱ 畜産の概要

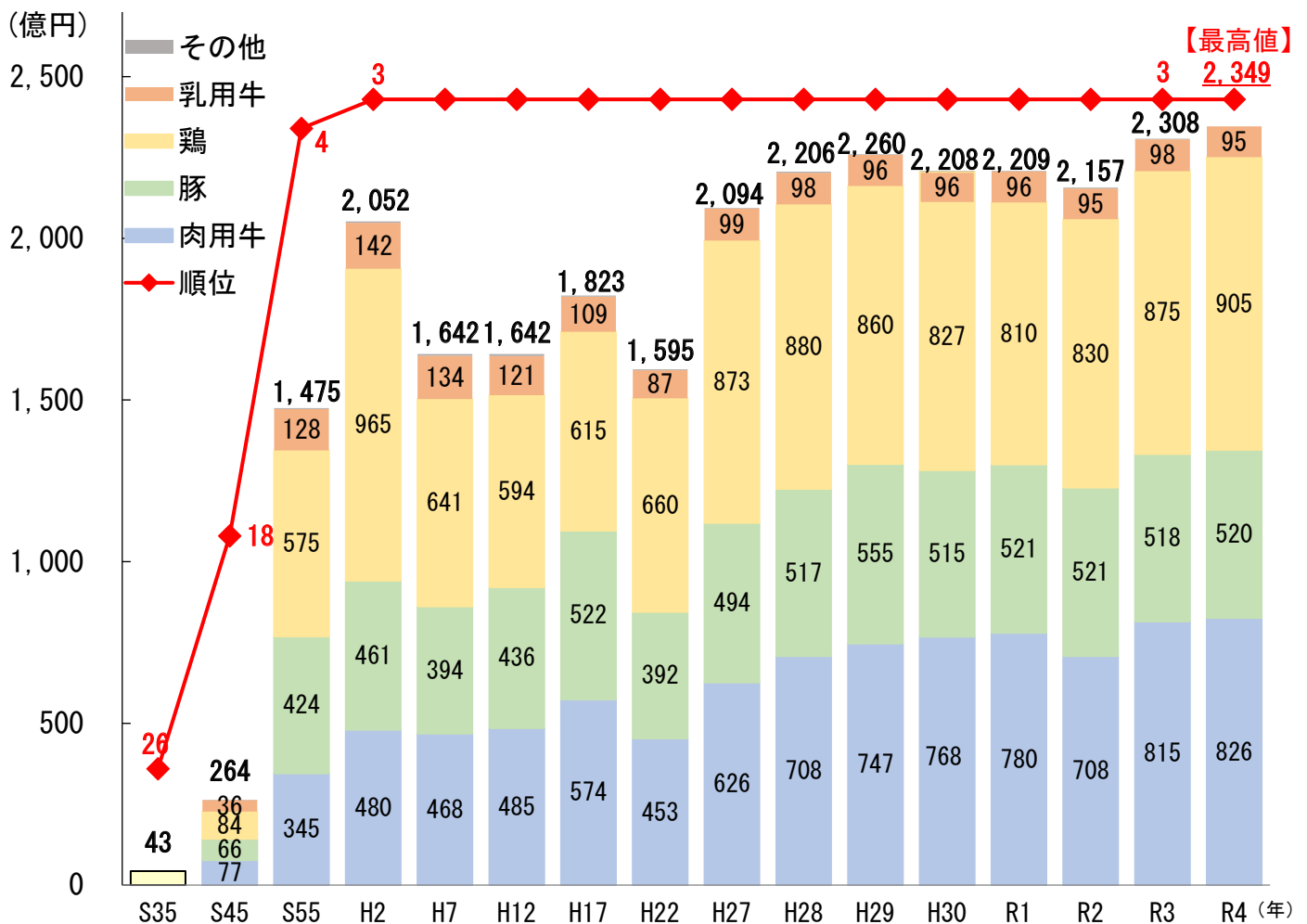
### 1 全国飼養頭羽数別の順位

令和5年2月1日現在（単位：頭、千羽）

区分	全国	九州	都道府県別順位					備考	宮崎県/ 全国シェア
			1	2	3	4	5		
肉用牛	2,687,000	977,400	北海道 566,400	鹿児島県 357,800	宮崎県 260,200	熊本県 139,100	長崎県 91,700		9.7%
乳用牛	1,356,000	102,100	北海道 842,700	栃木県 54,000	熊本県 43,800	岩手県 40,200	群馬県 32,900	宮崎県 13,400 (12位)	1.0%
豚	8,956,000	2,818,000	鹿児島県 1,153,000	宮崎県 818,200	北海道 759,600	群馬県 593,700	千葉県 588,400		9.1%
採卵鶏 (種鶏を除く)	169,810	23,459	千葉県 13,073	茨城県 12,303	鹿児島県 11,582	群馬県 9,579	岡山県 8,773	宮崎県 2,790 (22位)	1.6%
ブロイラー	141,463	74,113	鹿児島県 31,285	宮崎県 28,254	岩手県 20,766	青森県 6,905	北海道 5,364		20.0%

資料：「農林水産省：畜産統計」

### 2 畜産産出額の推移



# Ⅲ みやざき畜産共創プラン

## プラン（R3年度～R7年度）の概要

### 第八次宮崎県農業・農村振興長期計画畜産版アクションプラン

#### 【ビジョン】

『あらゆる危機事象に負けない畜産』、『賢く稼げる畜産』を畜産農家、関係機関、関連産業並びに県民の皆様と共に創造し、持続可能な魅力ある強くてしなやかな本県畜産産業の発展を目指す。

### 畜産経営の土台となる防疫

#### 家畜防疫の強靱化

防疫力の強化

「水際防疫」・「地域防疫」・「農場防疫」・万一の発生に備えた「迅速な防疫措置」による「みやざきの家畜防疫4本柱」の重点的取組推進

防疫体制の強化

関係者との連携強化等に加え、県民総ぐるみの意識醸成を図り、家畜保健衛生所の機能強化、産業動物獣医師と県職員獣医師の確保・育成の強化等

### 持続可能な畜産振興への取組

#### 生産力の強靱化

生産基盤の強化

規模拡大に向けた畜産クラスター計画や人・牛プランの推進、効果的な分業化・担い手・省力化対策の積極的な推進等

生産性の向上

事故率低減や省力化等による所得向上に向けたスマート畜産技術の積極的な活用、飼養環境の改善、衛生管理技術の向上等

新技術の普及促進

スマート畜産技術の実装に向けた積極的な導入、試験研究分野と普及分野の連携強化による新技術の推進及び情報発信の強化等

#### 人材力の強靱化

担い手確保

新規就農しやすい環境作り、中心的経営体の規模拡大支援と併せて経営管理能力の優れた経営者の育成、農業大学校における畜産業への定着支援等

働き方改革

定休型ヘルパー組織の体制整備支援、各畜種における分業体制の構築及び推進等

指導者確保

より高いレベルの指導ができる畜産マスターのスキルアップと若手指導者の育成、地域コンサル体制の強化、関係機関一体となった地域ぐるみの担い手育成の強化等

#### 地域資源循環の強化

飼料自給率の向上

人・農地プランの活用等による飼料作付面積の拡大、自給飼料の広域流通、コントラクターの育成やTMRセンター整備の推進等

脱炭素社会を目指した畜産バイオマスエネルギーの利活用と資源循環の推進

脱炭素社会を目指した畜産バイオマスエネルギーの利活用や良質堆肥生産及び耕畜連携による利用拡大の推進等

### 販売・関連産業の発展に向けた取組

#### 販売力の強靱化

販売戦略

変化する社会情勢と多様化する消費者ニーズ等に対応するため、関係者一体となって付加価値等の向上を目的とした販売戦略を再構築し、積極的な販売活動の推進等

輸出拡大

国が策定した輸出戦略に同調し、成長分野として積極的な戦略を構築し、関係者との連携を更に充実しながら輸出拡大を推進等

関連産業の成長促進

畜産を支える関連産業との連携を十分に図り、情報共有に努めるとともに新たな食肉・食鳥処理場の整備支援、マーケットインを重視した食肉のおいしさの研究推進等

## 指標の目標値

### ● 持続可能な畜産振興への取組

(1) 生産力の強靱化					
中項目	分類	小項目	現状値 (R1年度)	目標値 (R7年度)	
①生産基盤の強化	肉用牛	繁殖雌牛頭数	82,900頭	91,000頭	
	肉用牛	子牛取引頭数	66,600頭	73,400頭	
	肉用牛	肉用牛拠点施設整備数	35か所	38か所	
	乳用牛	生乳生産量	77,542t	82,000t	
	乳用牛	育成預託牛頭数 (酪農公社)	650頭	700頭	
	豚	肉豚出荷頭数	1,380千頭	1,460千頭	
	鶏	ブロイラー出荷羽数	136,597千羽	142,500千羽	
	鶏	鶏卵生産量	56,876t	61,500t	
	鶏	みやざき地頭鶏出荷羽数	431千羽	580千羽	
②生産性の向上	肉用繁殖牛	分娩間隔410日以上繁殖雌牛頭数割合	32.5%	22.5%	
	肉用肥育牛	出荷月齢	29.5ヶ月	27.0ヶ月	
	乳用牛	1頭当たり年間乳量 (牛群検定305日乳量)	9,512kg	10,000kg	
	豚	母豚1頭当たり年間出荷頭数	18.8頭 (21.2頭)	23.0頭 (25.0頭) ※1	
	鶏	ブロイラーの生産率 (回転)	4.84回転	5.0回転	
	鶏	みやざき地頭鶏の育成率	80.5%	91.0%	
③新技術の普及促進	全畜種	スマート畜産導入戸数	1,167戸	2,000戸	
	全畜種	普及成果数	9件	35件	
(2) 人材力の強靱化					
中項目	分類	小項目	現状値 (R1年度)	目標値 (R7年度)	
①担い手確保	人材	新規就農者数 (畜産部門)	137人/年次	160人/年次	
	人材	畜産クラスター事業の取組主体数	214主体	400主体	
	人材	畜産技術・経営分析システム (産地分析) 参加農家数	779件	1,000件	
	人材	農業大学校 (畜産分野) の就農及び農業関係就職率	96% (77%)	100% (80%) ※2	
②働き方改革	人材	定休型ヘルパー組織数	3組織	9組織	
③指導者確保	人材	畜産マスター延べ数	60人	110人	
(3) 地域資源循環の強化					
中項目	分類	小項目	現状値 (R1年度)	目標値 (R7年度)	
①飼料自給率の向上	自給飼料	飼料作付面積 (WCS、飼料用米含む)	33,600ha	35,000ha	
	自給飼料	販売型コントラクター数	15組織	20組織	
	自給飼料	コントラクターの作業面積	4,118ha	5,250ha	
	未利用資源	放牧面積	231ha	270ha	
②脱炭素社会を目指した畜産バイオマスエネルギーの利活用と資源循環の推進	バイオマス	畜産バイオマス発電施設数	4施設	7施設	
	資源循環	堆肥の広域流通量 (県外・農外販売)	4,081t	8,000t	

### ● 販売・関連産業の発展に向けた取組

(1) 販売力の強靱化					
中項目	分類	小項目	現状値 (R1年度)	目標値 (R7年度)	
①販売戦略	牛肉	宮崎牛指定店数	548店舗	600店舗	
	豚肉	宮崎ブランドポーク指定店数	227店舗	250店舗	
	みやざき地頭鶏	みやざき地頭鶏指定店数	210店舗	230店舗	
②輸出拡大	牛肉・豚肉・鶏肉・鶏卵	畜産物輸出額	44億円(1,430t)	66億円(3,850t)※3	
③関連産業の成長促進	製造	畜産物製造業出荷額	2,456億円 (H30)	3,000億円 (R6)	
	製造	新たな食肉・食鳥処理施設の整備数	-	2カ所	
	製造	県内と畜場におけると畜頭数	1,092千頭	1,139千頭	

※1: ( ) は、クラスター事業活用農場平均、※2: ( ) は、卒時就職率、※3: ( ) は、輸出品



# みやぎの家畜防疫対策の4本柱

## 1 水際防疫



空港での靴底消毒マット設置



空港での防疫啓発

## 2 地域防疫



市町村自衛防疫推進協議会による  
地域の巡回消毒活動



地域での防疫演習  
(消毒作業訓練)

## 3 農場防疫



農場における飼養衛生管理基準の  
遵守状況確認



豚熱発生予防のための飼養豚への  
豚熱ワクチン接種

## 4 迅速な防疫措置



家畜伝染病発生を想定した  
机上防疫演習



畜産試験場を活用した  
家畜防疫実働演習

# IV 畜種別飼養動向

## 1 肉用牛



○本県を代表するブランドの「宮崎牛」は、令和4年10月に鹿児島県で開催された「第12回全国和牛能力共進会」で、史上初となる4大会連続の内閣総理大臣賞を受賞。

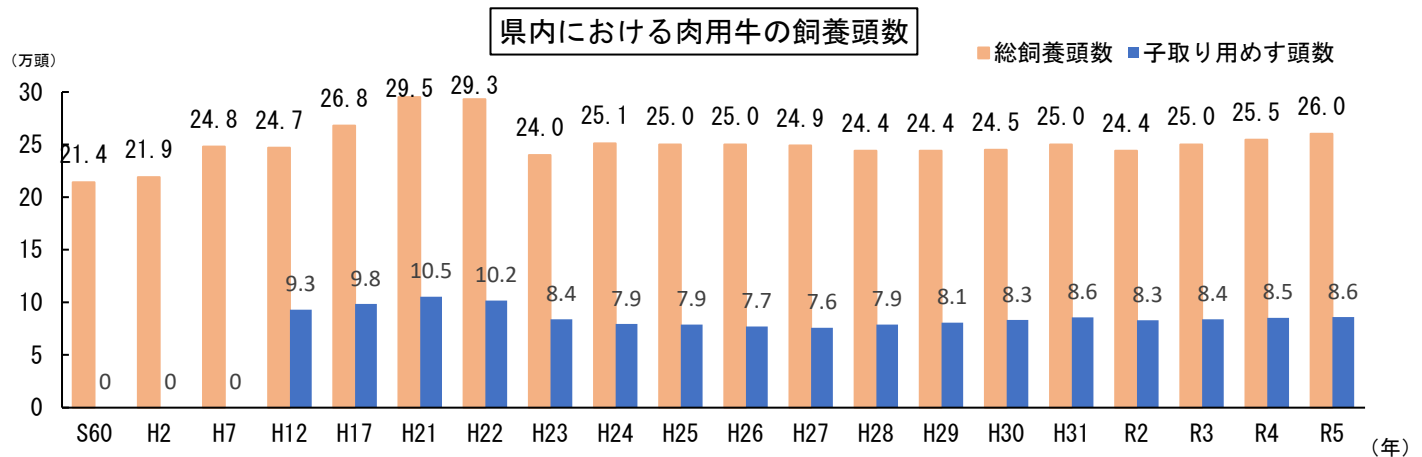
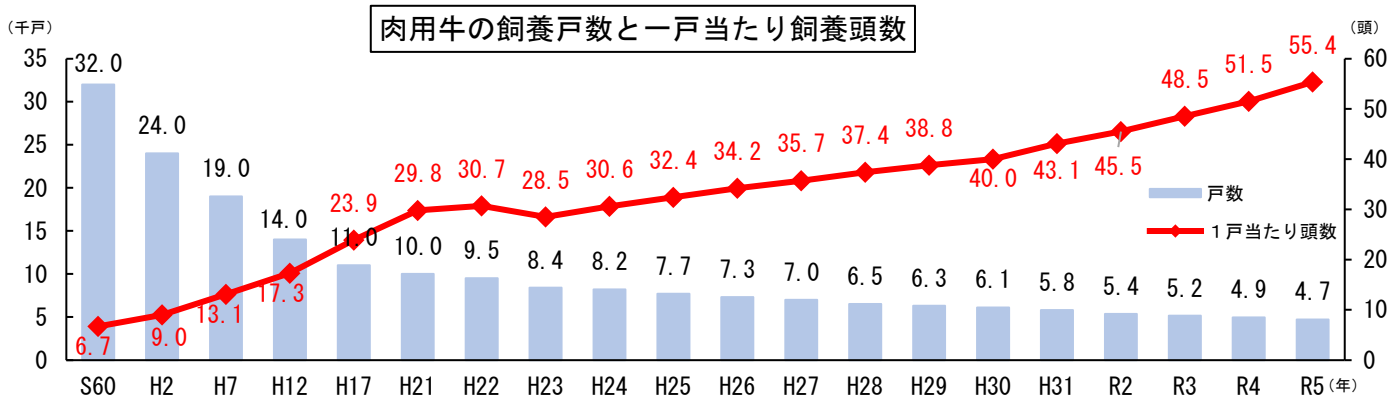
○令和4年の産出額は826億円（対前年比101.3%）で、県農業産出額の約23.6%を占めている。

○肉用牛の飼養頭数は、平成22年に発生した口蹄疫の影響により、平成23年は減少したものの、翌年には増加に転じ、その後はほぼ横ばいで推移し、令和5年2月1日現在の飼養頭数は、260,200頭と全国3位となっている。

○口蹄疫で66,869頭の肉用牛が殺処分され、肉用牛産業に甚大な影響を与えたことから、再生・復興・新生に向け、人・牛プランに掲げた担い手の育成や分業化システムの構築等、生産基盤の強化を図るとともに、PR活動の展開による「おいしさ日本一宮崎牛」の一層の銘柄確立に努めている。

### (1) 肉用牛の飼養状況

#### 戸数と頭数の推移



※ 事実不詳又は調査を欠くものためデータなし

資料:「畜産統計」

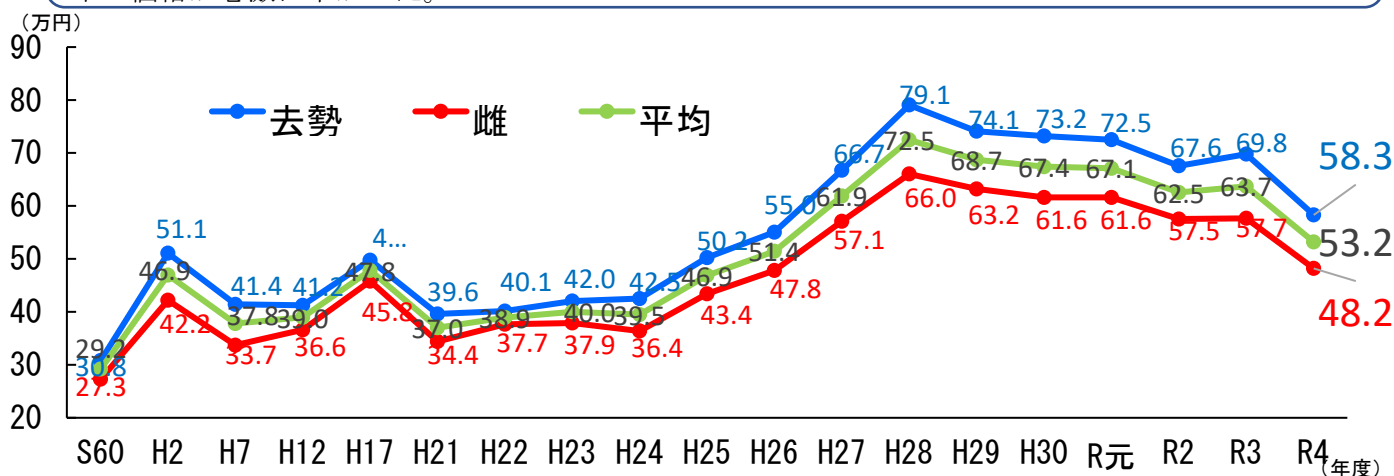
注) 飼養頭数については、令和2年から調査方法が変更になったため、以前の数値とは連動しない。

注) H31, R1の標記については参考としている統計の時点により標記が異なる

## (2) 肉用子牛の出荷状況

### ①価格の推移（消費税抜き）

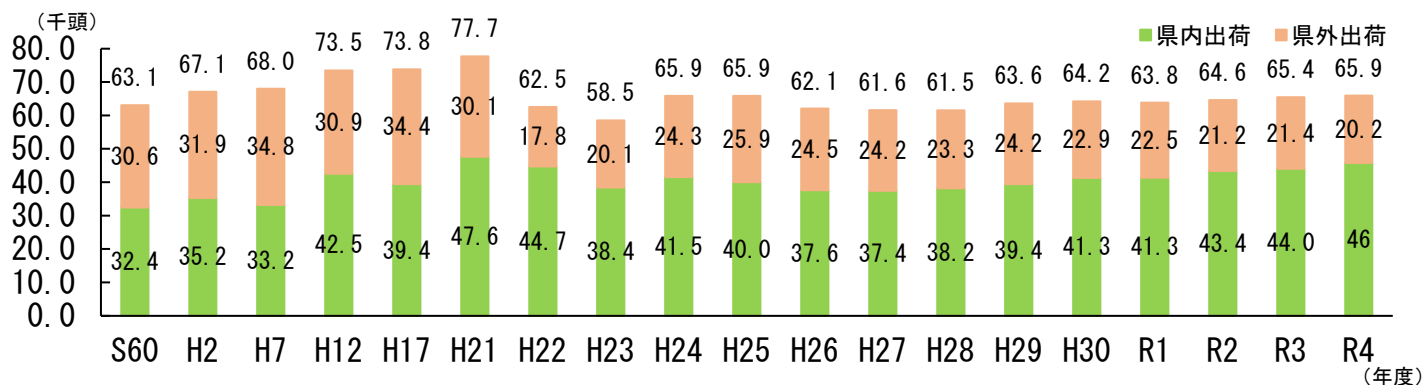
肉用子牛の価格は、平成25年度に上昇に転じ、平成28年度には過去最高水準に達した。平成29年度以降はほぼ横ばいでの推移していたが、令和4年度は物価高騰等の影響により、子牛の価格が急激に下がった。



資料：「県畜産振興課調」「宮崎県畜産協会調」

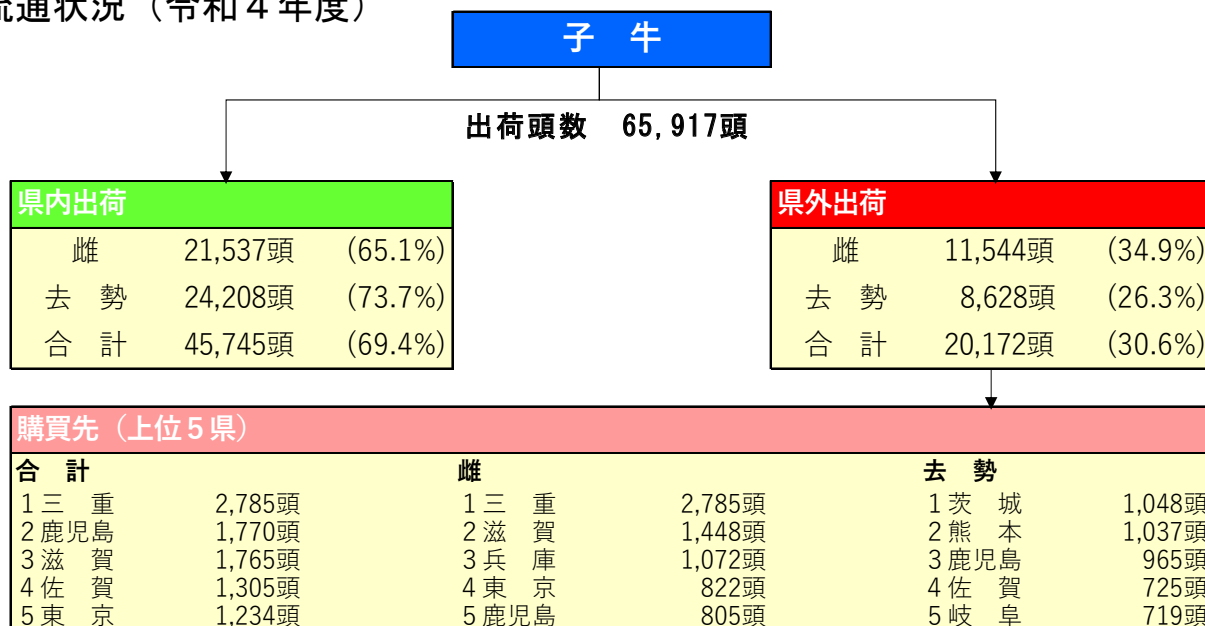
### ②出荷の推移

肉用子牛の出荷頭数は、平成22年に発生した口蹄疫により激減したが、平成24年度以降は6万頭台で推移している。平成28年度以降、国庫事業をはじめとした増頭対策により増加した繁殖雌牛の飼養頭数に連動し、安定した推移となっている。



資料：「県畜産振興課調」「宮崎県畜産協会調」

### ③流通状況（令和4年度）

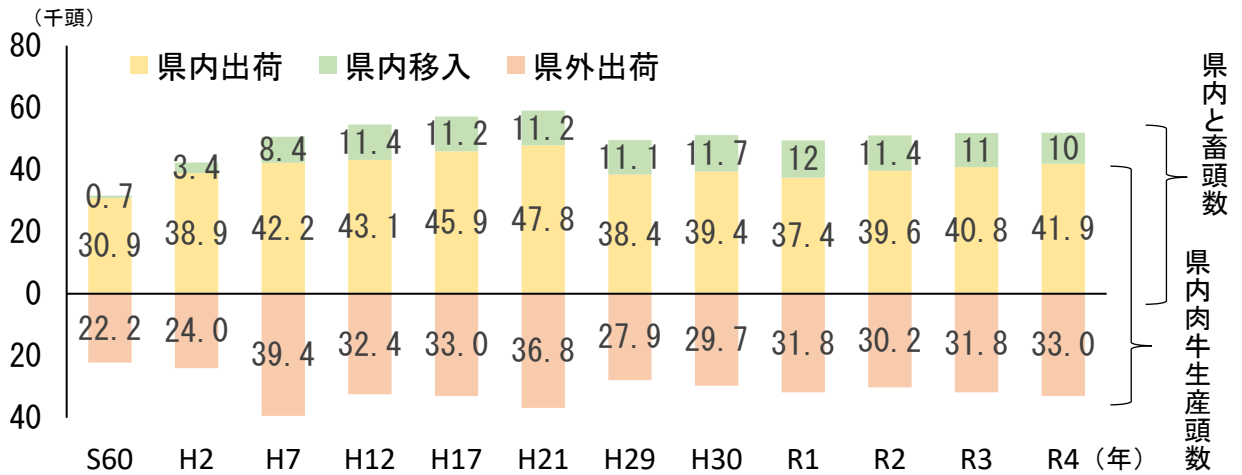


資料：「県畜産振興課調」「宮崎県畜産協会調」

### (3) 肉牛の出荷状況

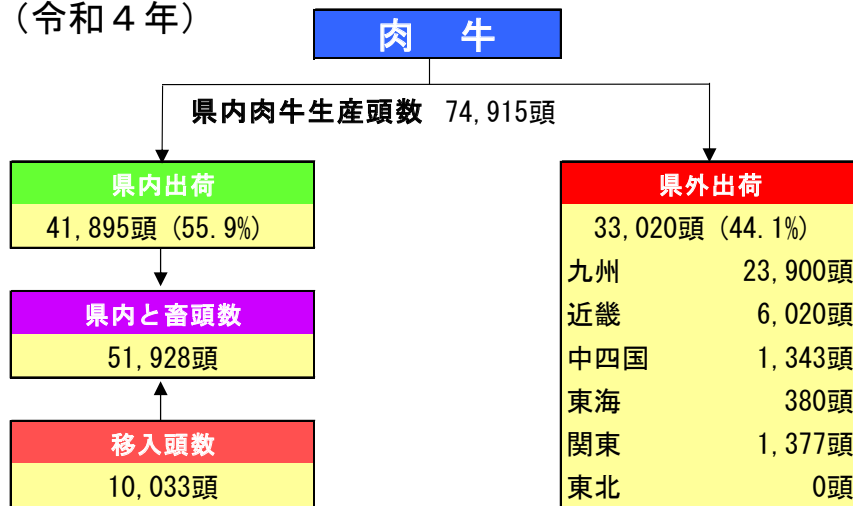
#### ①頭数の推移

県内における肉用牛の出荷頭数は、平成29年以降増加傾向で推移している。  
 県内への出荷頭数は約6割であり、県外からの移入頭数は1万～1万2千頭で推移している。



※ H22～H28年は調査休止のためデータなし 資料：「畜産物流通統計」

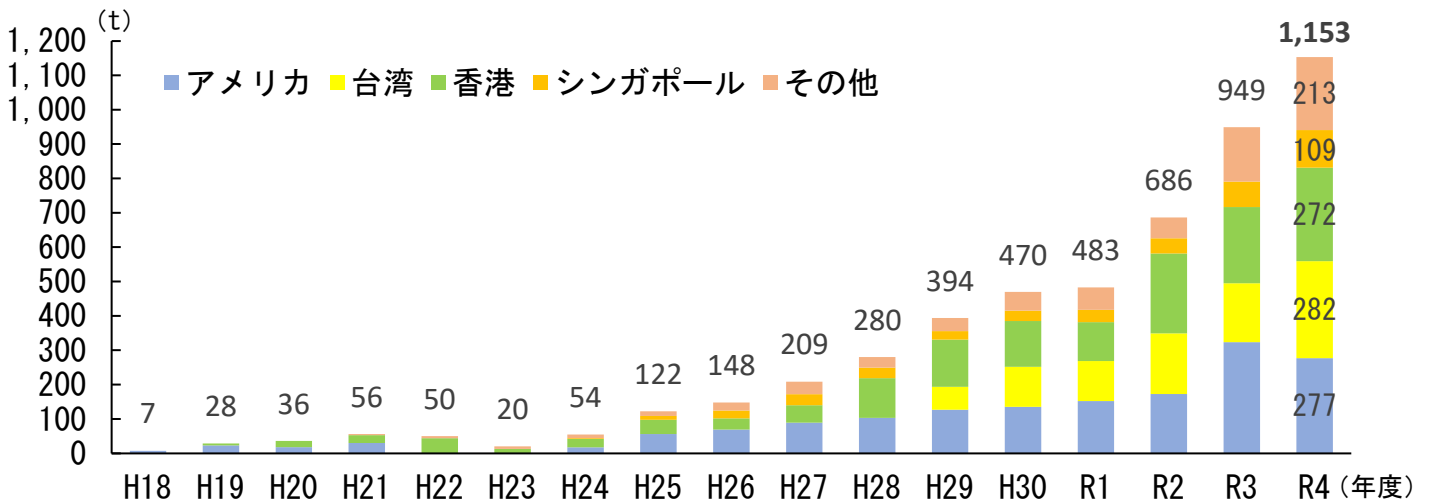
#### ②流通状況 (令和4年)



資料：「畜産物流通統計」

#### ③宮崎県産牛肉輸出量の推移

県産牛肉の輸出は平成2年度に始まり、BSEや口蹄疫発生により輸出量は一時的に落ち込んだものの平成24年度以降順調に伸び、令和4年度には過去最高の1,153tを記録した。



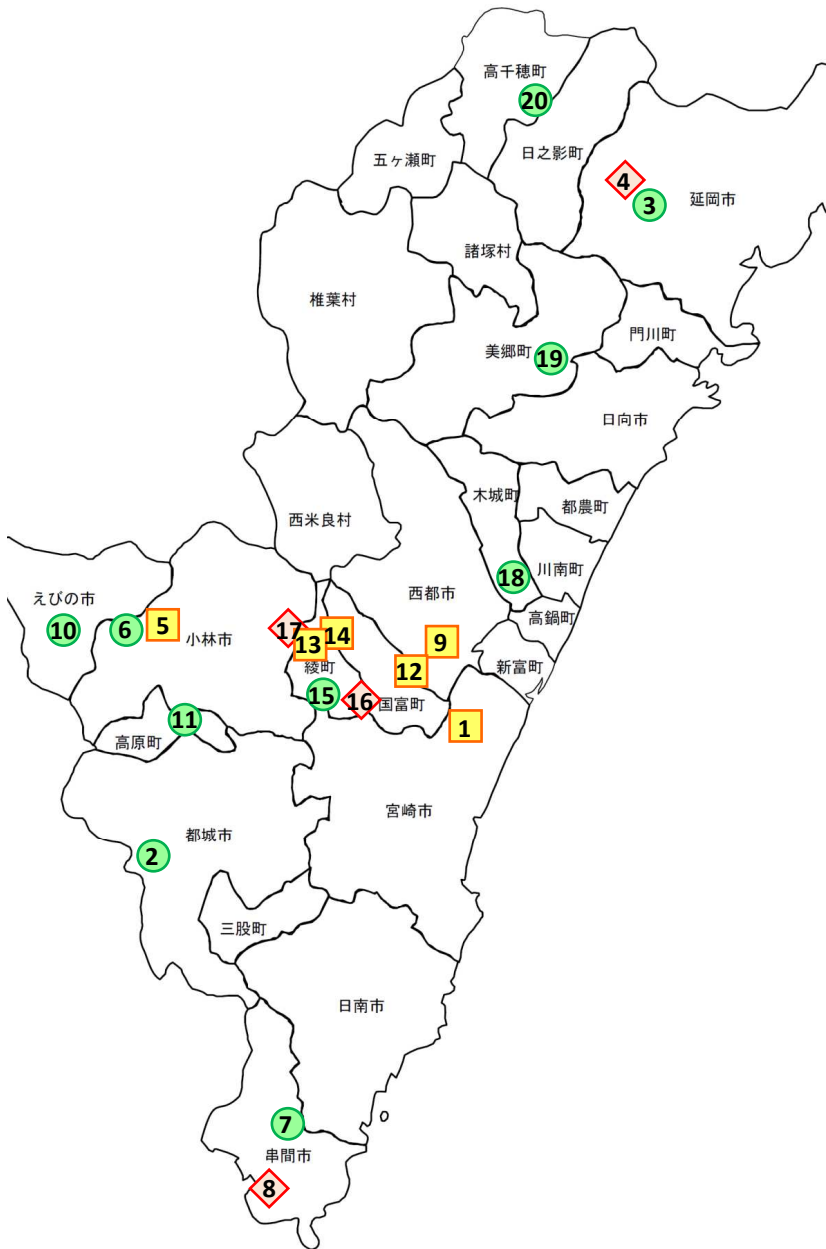
資料：「県畜産振興課調」

## (4) 肉用牛の生産基盤強化に関する取組について

肉用牛生産者の規模拡大や肉用牛生産に係る作業の分業化・省力化を推進するため、妊娠牛や子牛を供給する繁殖センターの整備や、セリまでの子牛育成を担うキャトルセンターやキャトルブリーディングセンターの整備を県内一円で展開。

**県全域 20か所**（繁殖・育成牛1,947頭、不妊牛48頭、キャトル1,257頭）※R5年3月時点

● 繁殖センター    ◆ キャトルセンター    ■ 繁殖+キャトルセンター



NO.	市町村	名称 (開始年度)	規模頭数 (頭)
1	宮崎市	JA宮崎中央宮崎畜産団地 (H25年度、26年度)	550
2	都城市	JA都城育成牛センター (H29年度)	144
3	延岡市	JA延岡繁殖センター (H29年度)	6
4		JA延岡キャトルセンター (H25年度)	155
5	小林市	小林市営牧場 (S46年度)	70
6		JAこばやし第2繁殖センター (H30年度)	165
7	串間市	JAはまゆう繁殖センター (H24年度)	110
8		笠祇肉用牛生産組合 (H12年度)	40
9	西都市	JA西都キャトルセンター・繁殖センター (H20年度)	248
10	えびの市	JAえびの市和牛繁殖センター (H29年度)	243
11	高原町	JAこばやし繁殖センター (H16年度)	125
12	国富町	JA宮崎中央肉用牛総合ファーム (H14年度)	340
13	綾町	綾町肉用牛総合支援センター (H26年度)	150
14		JA綾町肉用牛総合育成センター (H9年度)	142
15		JA経済連妊娠牛供給センター (H19年度)	280
16		JA綾町キャトルステーション (H5年度 H9年度)	100
17	綾町	JA綾町哺育センター (H28年度)	20
18	木城町	JA宮崎宮崎経済連生産実証農場	180
19	美郷町	JA日向繁殖センター (H29年度)	49
20	高千穂町	JA中川繁殖センター (H27年度)	135

資料：「県畜産振興課調」

## 2 乳用牛

○本県の酪農は、土地利用型農業の重要品目として発展してきたが、乳価低迷等による経営転換や飼養者の高齢化・後継者不足等により飼養戸数及び飼養頭数は減少傾向にあり、令和4年の産出額は95億円（対前年比96.9%）で、県全体の2.7%を占めている。

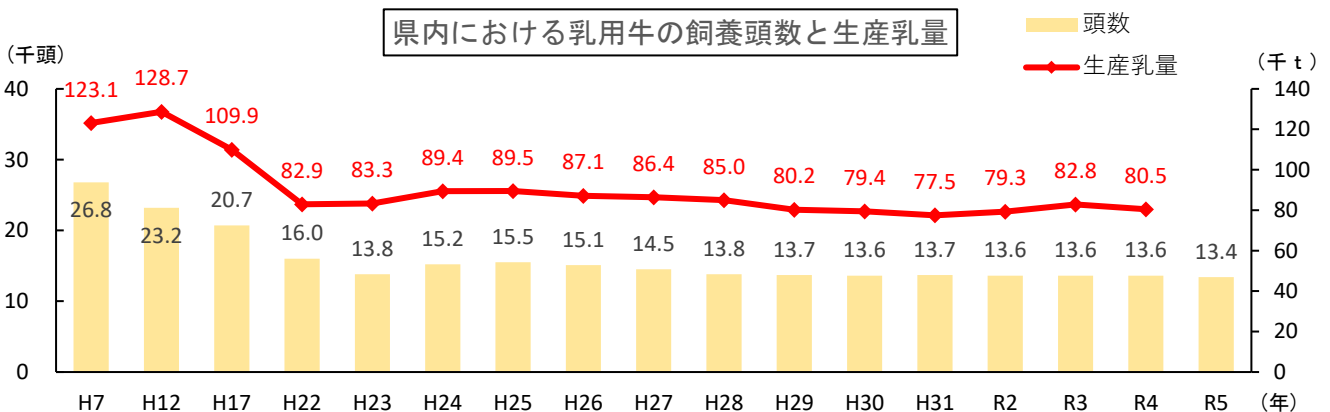
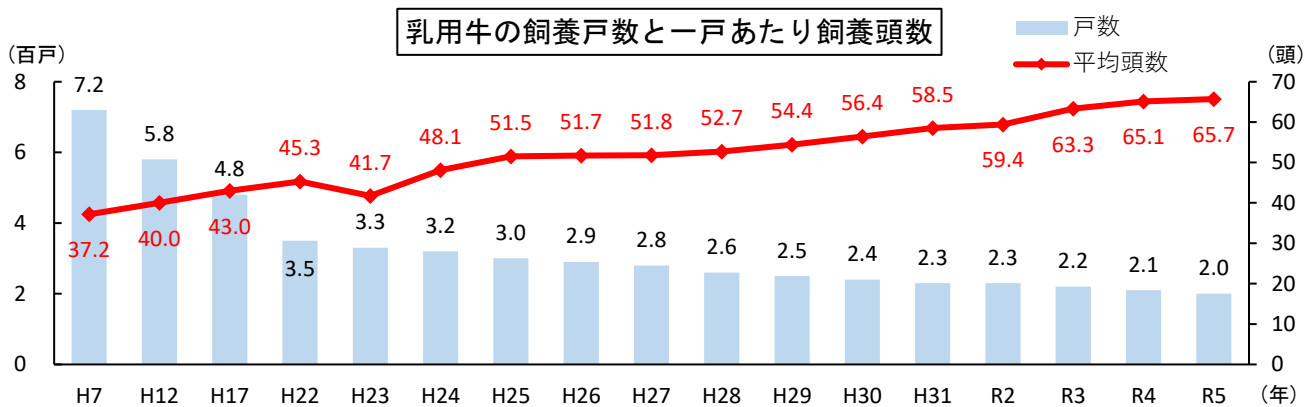
○平成24年以降は戸数の減少に比べ、頭数の減少は緩やかで、一戸当たりの平均飼養頭数が伸びており、規模拡大が進んでいる。

○令和4年の生乳生産量は、8万453トン（対前年比97.1%）となっている。

○酪農を担う新たな担い手等の育成を図るとともに、後継牛の確保と導入コストの削減のための育成牛預託等による分業化や省力化のための搾乳ロボット等の導入を進め、生産基盤の強化・生産性向上を図っていく。

### （1）乳用牛の飼養状況

#### 戸数と頭数の推移



※ 飼養頭数について、令和2年から調査方法が変更になったため、以前の数値とは連動しない。

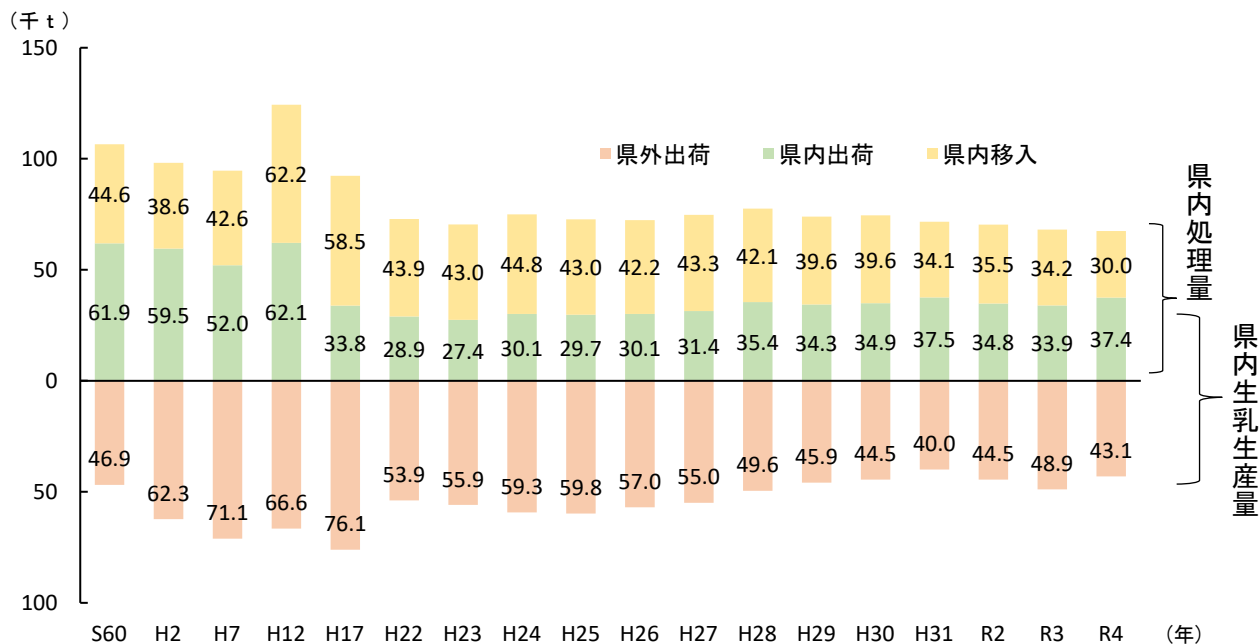
注)H31, R1の標記については参考としている数字の時期により標記が異なる

資料：「畜産統計」  
「牛乳・乳製品統計」

## (2) 生乳の出荷状況

### ① 出荷の推移

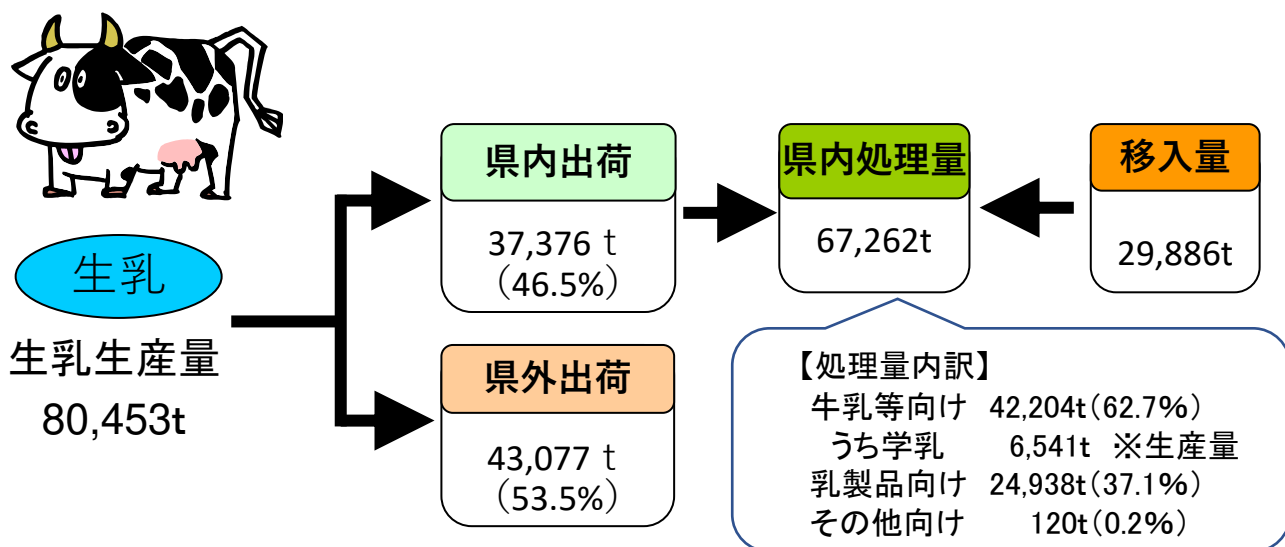
生乳の出荷量は、平成12年をピークに減少傾向にある。県内処理量は県内産と県外から移入してきた分を合わせて、6万t台の処理量となり、ほぼ横ばいの状況となっている。



資料：「牛乳・乳製品統計」

### ② 流通状況（令和4年）

県内で生産された生乳の54%は県外に出荷され、県内で処理される生乳の63%が牛乳等向けとなっている。



資料：「牛乳・乳製品統計」

### 3 豚

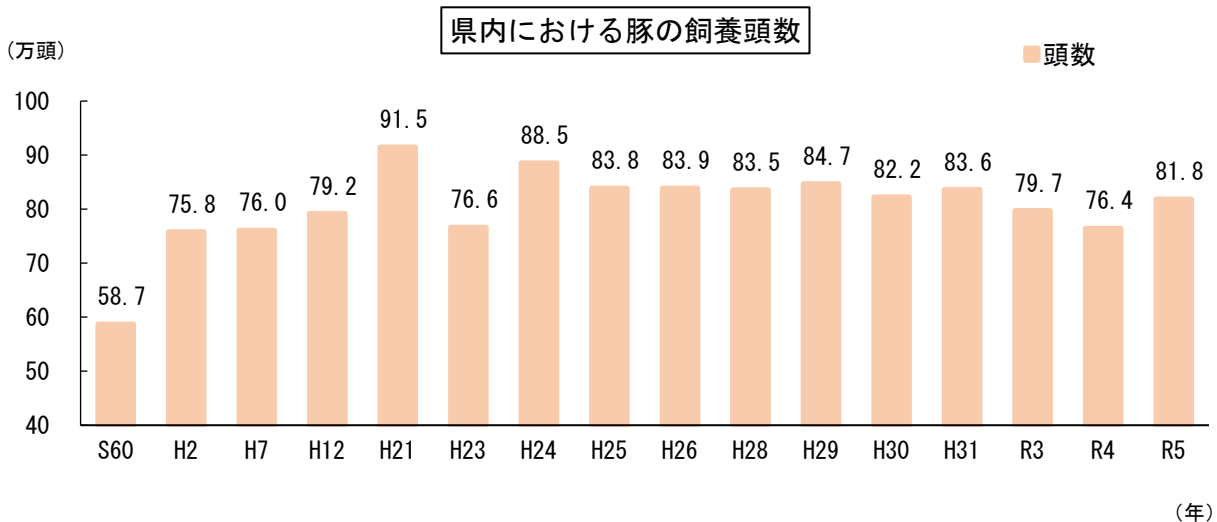
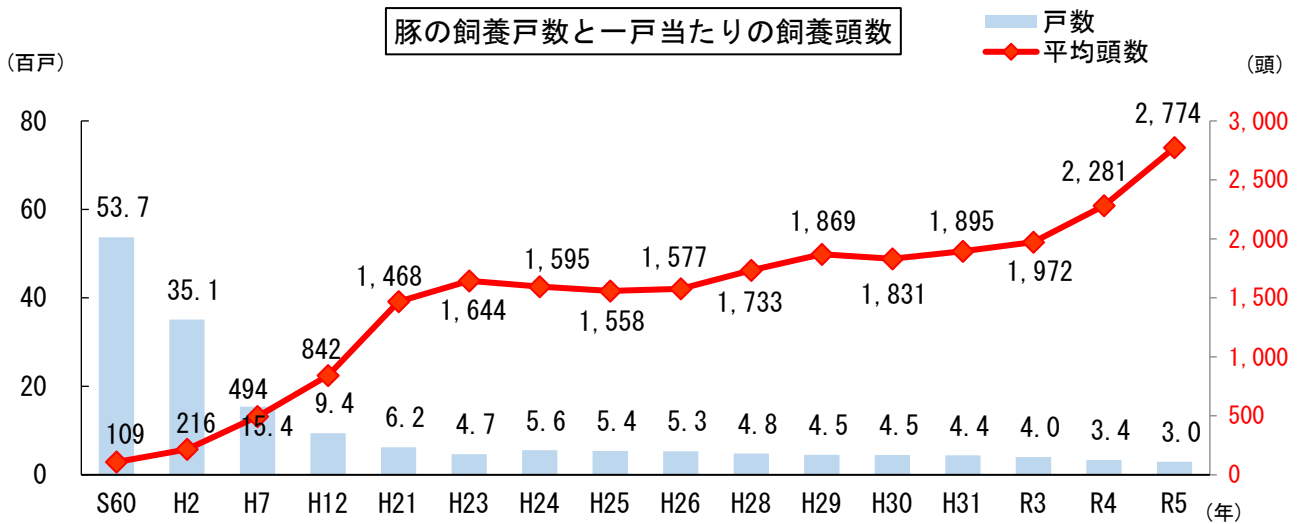
○本県の養豚は、農家戸数は減少傾向にあるものの、飼養頭数は全国2位を維持しており、1戸当たりの飼養頭数が2,700頭を超え、近年急激な規模拡大が進んでいる。

○規模拡大に伴い、効率的な生産体制として、地域内一貫生産体制やマルチサイト方式（繁殖・哺乳育成・肥育部門の独立）の導入等に取り組む生産者も増えてきている。

○平成22年の口蹄疫で22万7,949頭もの豚が殺処分され、平成23年には76万6,200頭まで飼養頭数が減少したが、令和5年2月1日現在では81万8,200頭まで回復している。

○口蹄疫からの再生・復興・新生に向けた取組等により、令和4年の産出額は520億円（対前年比100.4%）で県農業産出額の14.8%を占めており、さらに生産基盤の強化や生産性の向上を進めることとしている。

#### 戸数と頭数の推移



※平成17・22・27年・令和2年は調査休止のためデータなし

資料：「畜産統計」



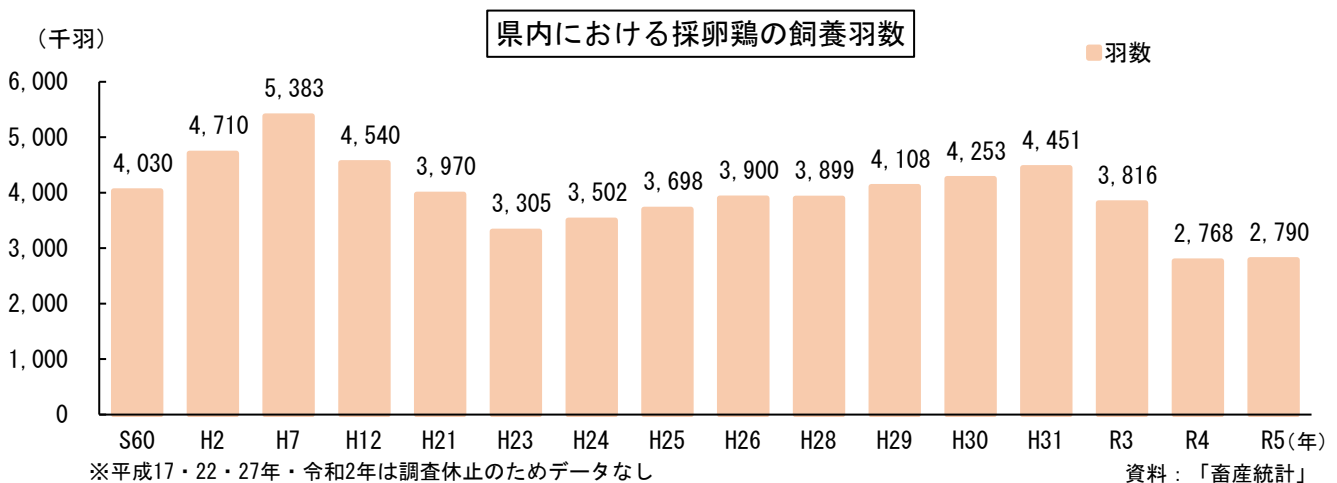
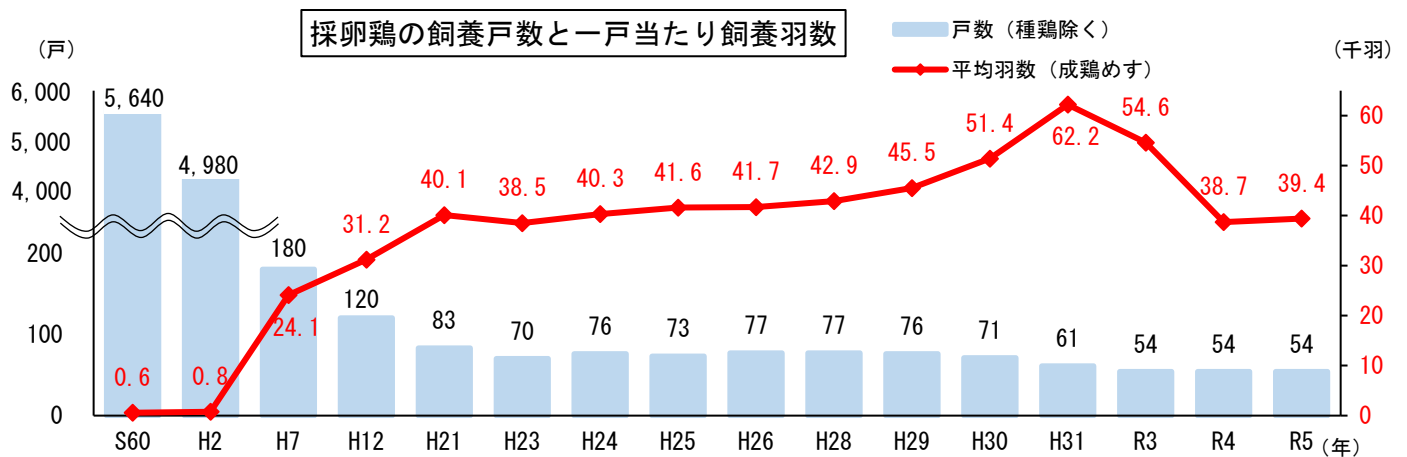
## 4 採卵鶏

○本県の鶏卵は、G Pセンター（鶏卵を洗浄、選別、包装する施設）を核とした企業の経営による規模拡大が進み、1戸当たりの飼養羽数は約3万9千羽となっている。

○令和4年の鶏卵の産出額は約113億円（対前年比107%）で、県農業産出額の3.2%を占めている。

○鶏卵は栄養豊富な食品で、国民の食生活に深く根ざしているが、より一層の安全・安心を確保する観点から高度G Pセンターの整備が進められている。

### 戸数と羽数の推移



## 5 ブロイラー

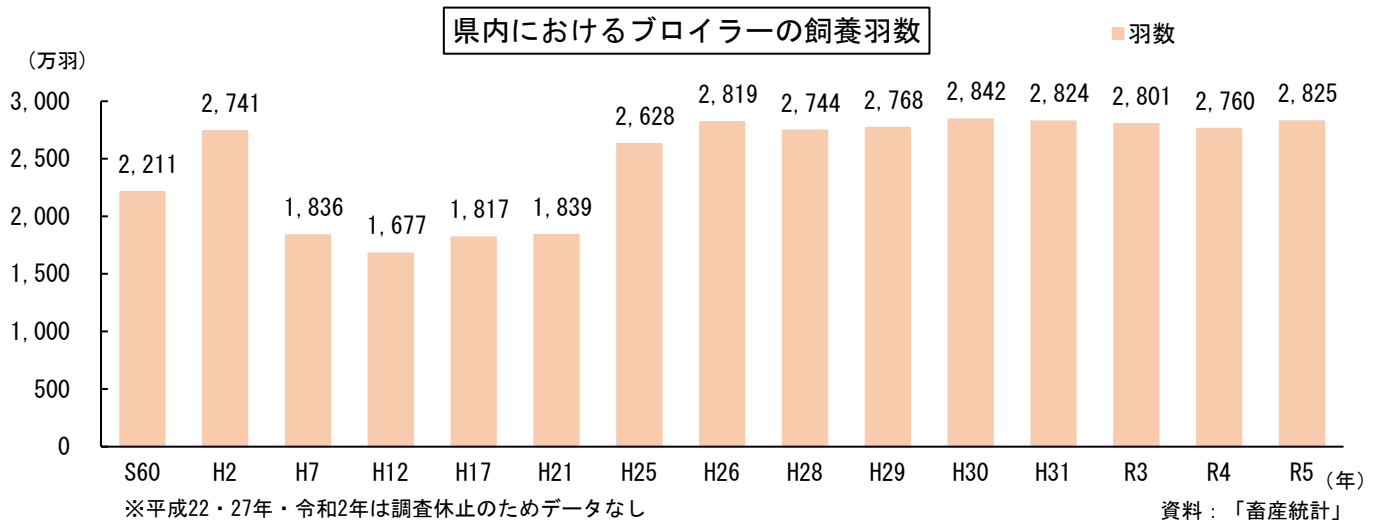
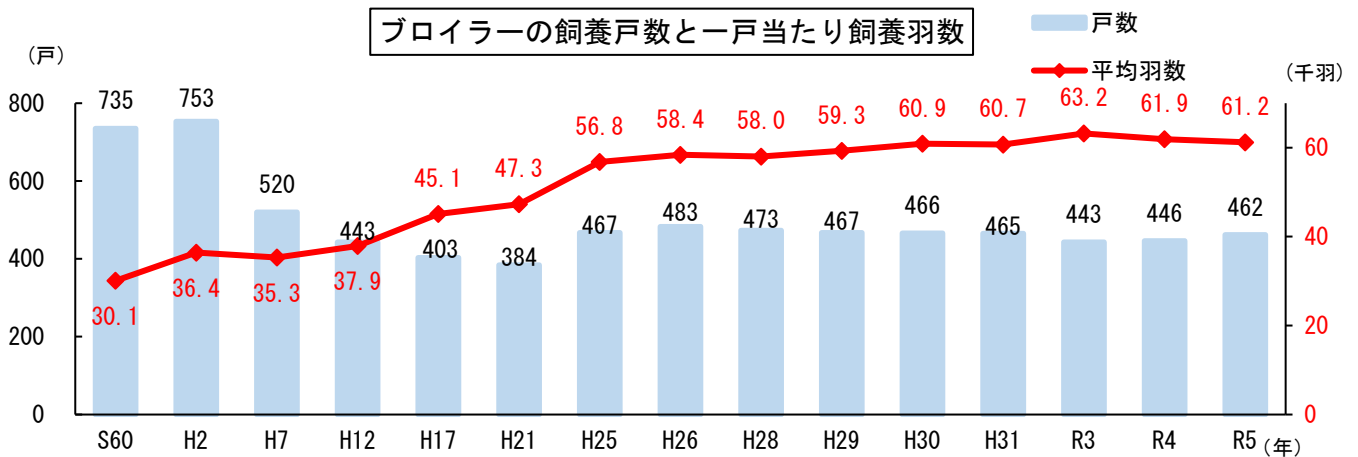
○本県のブロイラーは、生産・流通に関わる様々な部門を統合した大規模生産・流通システムであるインテグレーション形態を背景に、飼養羽数は年々増加している。

○飼養戸数の減少は他の畜種に比べて緩やかに推移している。

○令和4年の産出額は762億円（対前年比103.1%）で、県農業産出額の21.7%を占めている。

○令和4年の本県出荷羽数は1億3,913万羽であり、宮崎、鹿児島、岩手の3県で全国の56.6%を占めている。

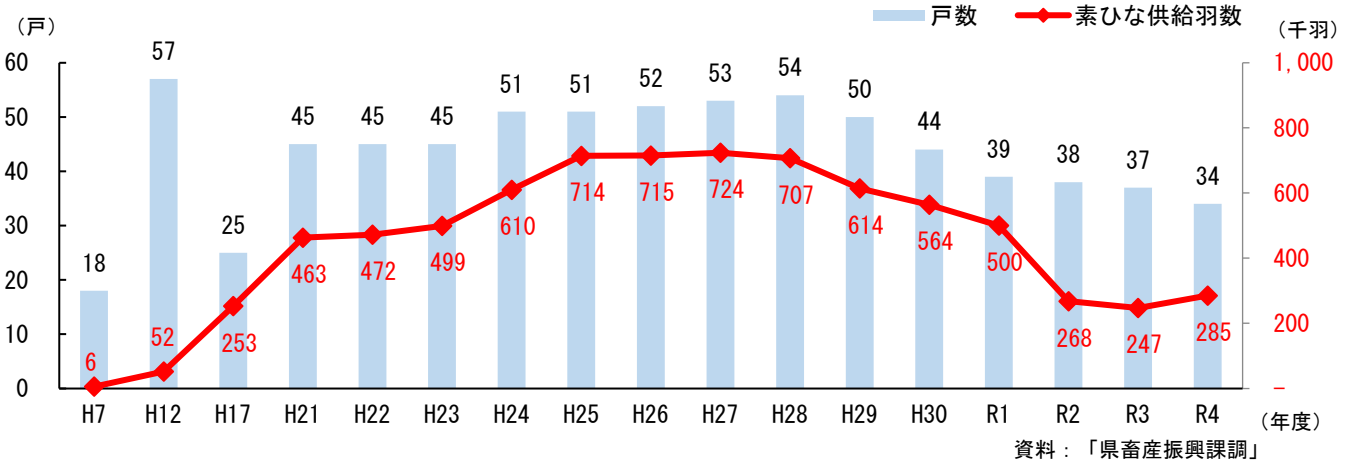
### 戸数と羽数の推移



## 6 みやざき地頭鶏

平成2年度からみやざき地頭鶏の素ひな供給が開始され、供給羽数は平成17年度から大きく増加し、平成25年度からは70万羽を超えて推移してきた。しかし、平成28年度から減少し、令和2年度からはコロナ禍の影響を受け、令和4年度は29万羽の供給であった。

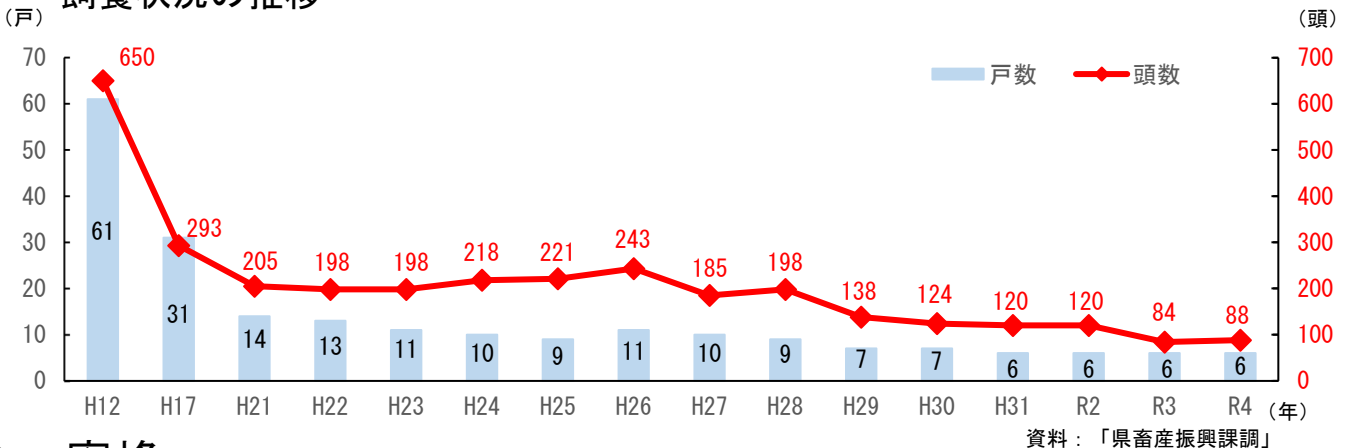
### 素ひな供給羽数の推移



## 7 農用馬

飼養頭数及び戸数がやや減少傾向で、令和4年では、6戸で88頭が飼育されている。

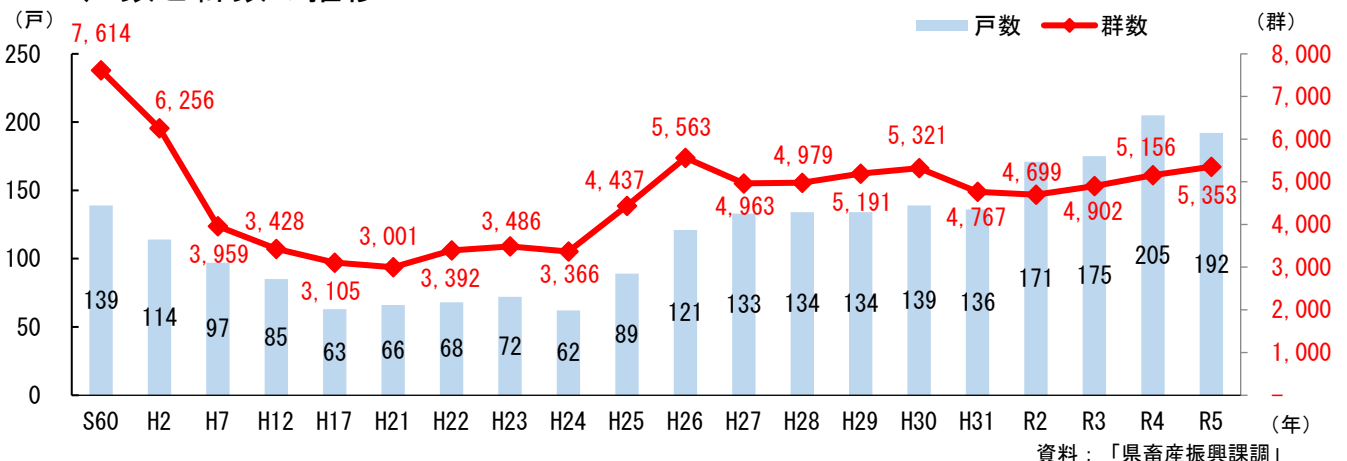
### 飼養状況の推移



## 8 蜜蜂

平成25年の養蜂振興法の改正により、趣味飼育者からも飼育届が提出されることになり、戸数は増加したが群数は横ばいである。

### 戸数と群数の推移

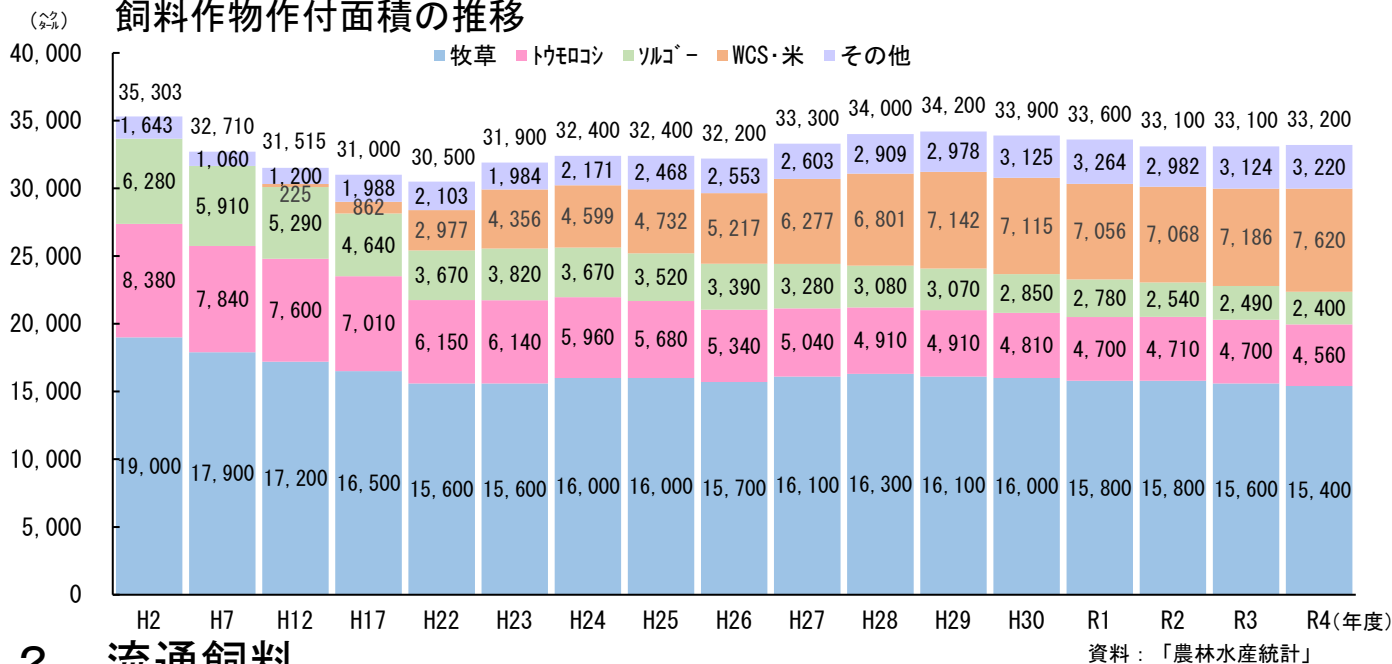


# V 飼料

## 1 自給飼料

平成22年以降、飼料用稲の増加もあり飼料作物の作付面積は増加傾向にあったが、長大作物の減少等により、作付け面積は横ばいとなっている。

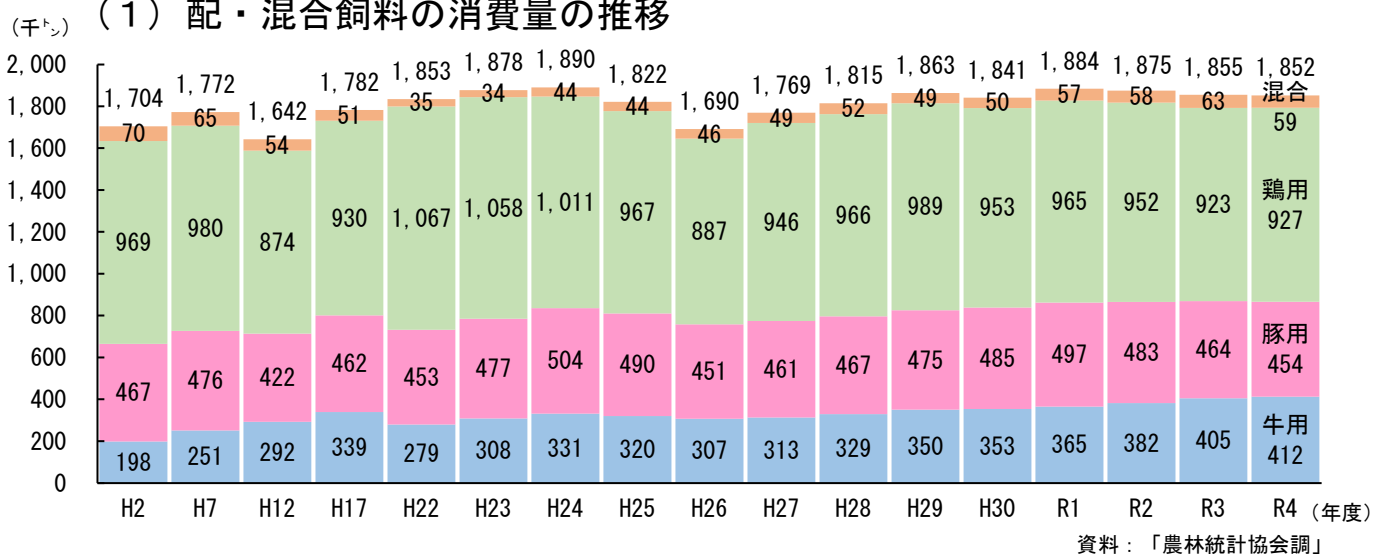
### 飼料作物作付面積の推移



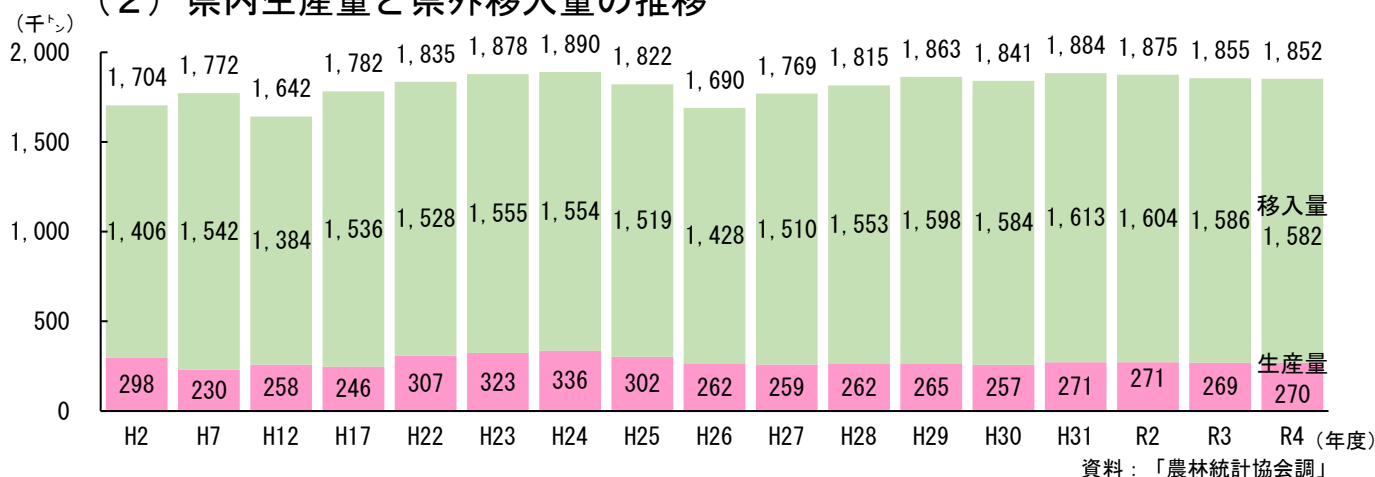
## 2 流通飼料

毎年180万t程度が消費されており、その約85%が県外からの移入によるものである。

### (1) 配・混合飼料の消費量の推移



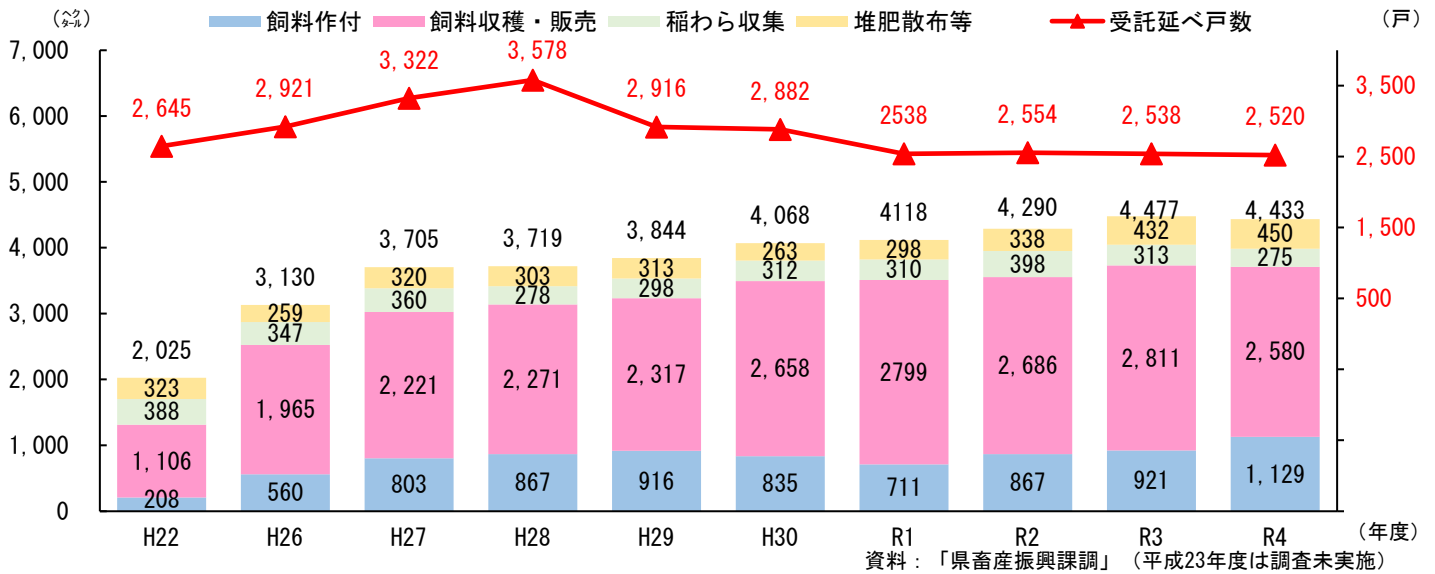
### (2) 県内生産量と県外移入量の推移



### 3 作業受託

コントラクターによる飼料作物関連の作業受託面積は、ここ数年ほぼ横ばいで推移している。

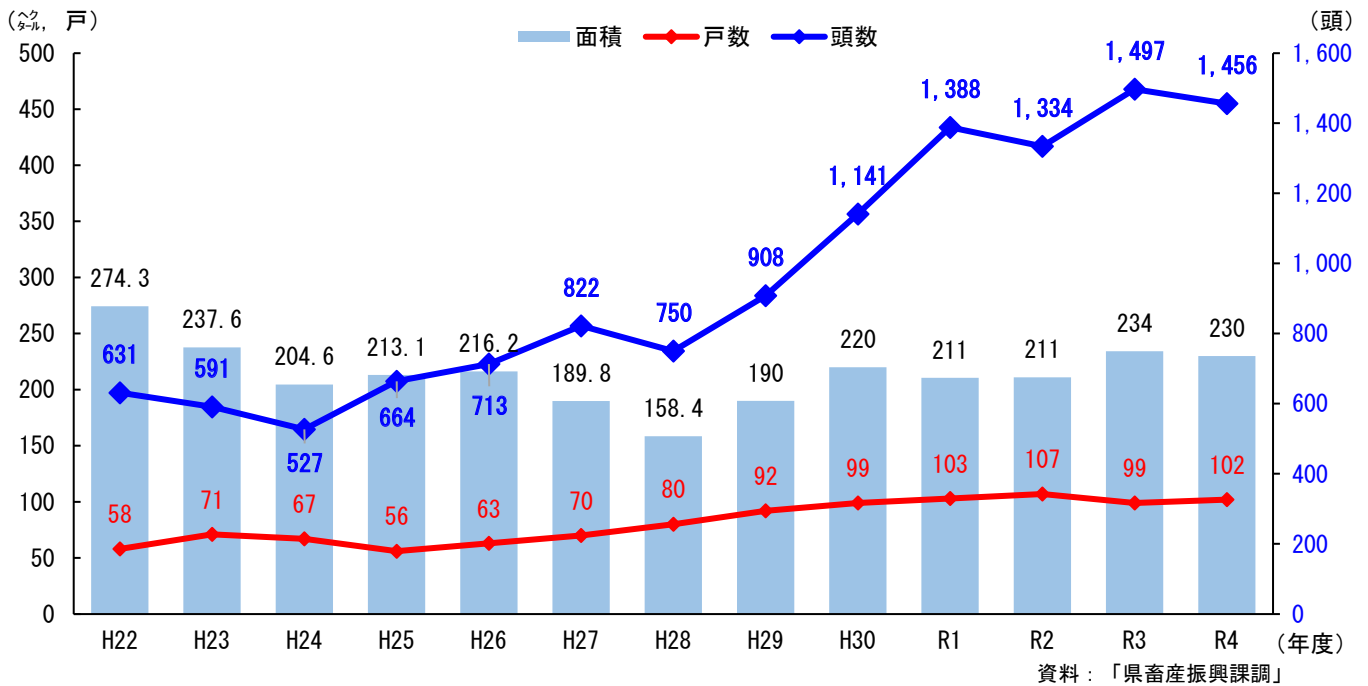
#### 作業受託面積・戸数の推移



### 4 肉用繁殖牛放牧

平成22年の口蹄疫発生以降、放牧面積・頭数ともに減少した。近年は放牧面積・頭数は増加に転じており、取組戸数も100戸程度となっている。

#### 放牧面積・戸数・頭数の推移



コントラクターによる農家向け現物確認



放牧研修会の様子

## VI 家畜衛生

### 1 検査実施状況（主な監視伝染病）

（単位：頭、羽、群）

病名	年度	H24	25	26	27	28	29	30	R1	2	3	4
結核		4,101	3,059	3,025	2,658	3,318	2,559	3,133	2,713	4,381	650	100
ブルセラ症		3,623	2,656	2,709	2,383	2,860	1,850	2,284	1,748	2,681	55	61
ヨ－ネ病（牛）		4,651	2,602	2,821	3,617	5,010	3,846	4,513	3,846	2,931	5,154	4,932
牛伝染性リンパ腫		6,935	4,758	4,690	7,412	13,610	17,624	19,666	19,624	17,568	15,695	14,870
豚熱		949	1,073	1,024	984	913	985	1,024	1,668	1,855	2,340	2,314
オ－エスキー病		18,856	15,935	7,818	10,127	8,816	9,738	7,978	7,337	5,280	4,273	3,374
豚繁殖・呼吸障害症候群		5,261	6,026	5,910	6,281	5,265	6,165	6,648	5,707	5,989	4,375	1,375
豚流行性下痢		180	130	740	968	364	0	0	0	4	0	0
伝染性胃腸炎		180	130	130	310	180	0	0	0	0	0	0
高病原性 鳥インフルエンザ		2,638	2,384	2,318	1,918	3,567	3,621	2,221	1,849	9,571	1,848	3,501
ニューカッスル病		1,826	2,385	2,353	2,232	2,603	2,414	1,920	1,920	1,480	690	630
腐蛆病		3,297	3,749	3,969	3,701	3,629	3,504	3,403	3,399	3,131	3,314	3,723

資料：「県家畜防疫対策課調」

### 2 家畜伝染病発生状況（主な監視伝染病）

（単位：頭、羽、群（口蹄疫・鳥インフルエンザの上段は殺処分頭羽数、下段は件数））

病名	年次	H24	25	26	27	28	29	30	R1	2	3	4
口蹄疫		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ヨ－ネ病（牛）		1	—	—	2	2	7	1	—	—	1	5
牛伝染性リンパ腫		50	64	56	115	101	122	137	160	166	206	184
牛ウイルス性下痢		1	—	—	1	4	9	15	16	5	3	13
豚流行性下痢		—	16	—	43	29	4	11	2	—	—	—
伝染性胃腸炎		1	—	17	—	—	—	—	—	—	—	—
豚丹毒		21	19	18	31	32	31	21	24	17	15	23
高病原性 鳥インフルエンザ		—	—	46,025 (2)	—	116,977 (1)	166,195 (1)	—	—	319,497 (9)	315,019 (3)	305,872 (2)
腐蛆病		10	2	5	—	—	—	—	—	—	—	5

※H21以前に発生した監視伝染病（最終発生、頭羽数）

流行性脳炎（S58年、1頭）、結核病（S60年、1頭）、馬伝染性貧血（S54年、3頭）、豚コレラ（S55年、741頭）

ニューカッスル病（S57年、10,431羽）、ひな白痢（S53年、589羽）、口蹄疫（H22、297,808頭）

資料：「県家畜防疫対策課調」

### 3 予防接種実施状況

(単位:千頭)

ワクチン名	年度	H24	25	26	27	28	29	30	R1	2	3	4
牛呼吸器5種混合		66	62	60	57	42	39	39	44.1	62	63.2	63.5
牛呼吸器6種混合		—	—	—	—	—	0.2	0.1	0.2	0.004	0.013	0.168
牛呼吸器5種・ヘモ混合		—	—	—	—	18	23	24	18.6	—	—	—
牛ヘモフィルス・ソムナス		—	—	—	—	—	—	—	—	22.2	23.2	23.3
牛異常産3種混合		52	50	47	52	53	35	9.4	3.3	2.1	—	—
牛異常産4種混合		—	—	—	—	—	26	58	59.0	57.3	58.8	57.9
イバラキ病		25	23	22	21	22	23	23	24.4	25.7	25.2	25.4
牛流行熱・イバラキ病混合		0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1	0.068	0.059	0.1
炭疽		19	18	17	18	18	18	17	17.4	17.8	18	16.6
オースキー病		886	390	234	84	3.6	3.0	4.7	3.5	2.9	3.5	3.7
A R B P ・ 豚丹毒		—	13	0	—	—	—	—	—	—	—	—
豚丹毒		220	177	5.8	8.7	9.7	9.3	8.5	7.8	22.1	2	1.9

資料：「県家畜防疫対策課調」  
「宮崎県畜産協会調」

### 4 県内の家畜人工授精成績 (県内で開設する家畜人工授精所のデータを集計)

#### (1) 肉用牛

(単位:頭)

年次	受胎成績						生産成績					備考	
	雌実頭数	受胎頭数	流死産頭数	不受胎頭数	不明頭数	受胎率	生産頭数	雄	雌	早産、生後 へい死 H	生産率		
	A	B	C	D	E	B/(A-E)	F+G+H	F	G	F+G+H/(A-E)	双子	三子	
H29	86,102	69,886	1,918	10,137	6,079	87%	68,379	34,985	32,762	632	85%	407	2
H30	84,503	68,116	1,926	10,332	6,055	87%	66,613	34,078	31,939	596	85%	421	1
R1	85,258	68,221	2,225	10,853	6,184	86%	66,504	33,949	31,940	615	84%	506	1
R2	87,857	70,014	2,285	12,228	5,615	85%	68,216	34,689	32,936	591	83%	485	1
R3	89,647	71,248	2,445	11,933	6,466	86%	69,283	35,623	32,984	676	83%	476	2

資料：「県家畜防疫対策課調」

#### (2) 乳用牛

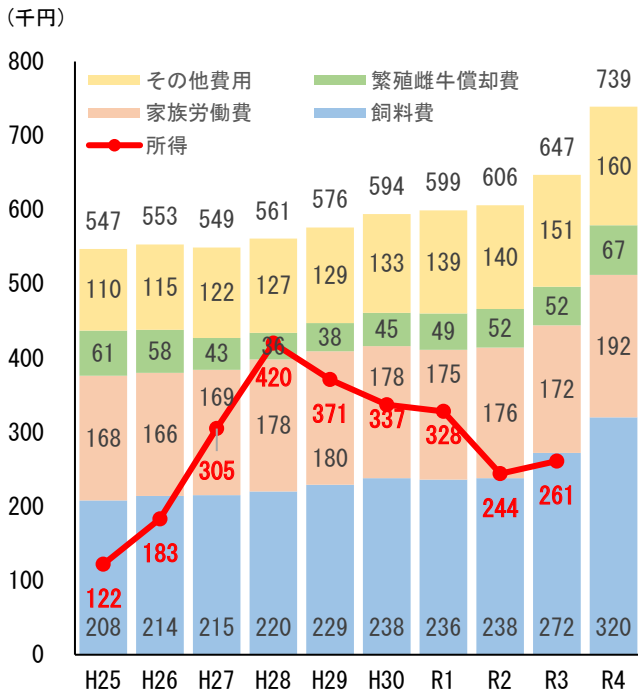
(単位:頭)

年次	受胎成績						生産成績					備考	
	雌実頭数	受胎頭数	流死産頭数	不受胎頭数	不明頭数	受胎率	生産頭数	雄	雌	早産、生後 へい死 H	生産率		
	A	B	C	D	E	B/(A-E)	F+G+H	F	G	F+G+H/(A-E)	双子	三子	
H29	5,278	3,317	218	1,669	292	67%	3,162	1,449	1,638	75	63%	61	1
H30	4,946	3,060	179	1,646	240	65%	2,939	1,331	1,551	57	63%	58	0
R1	5,657	3,579	246	1,694	384	68%	3,404	1,530	1,800	74	65%	71	0
R2	5,231	3,321	208	1,562	348	68%	3,180	1,368	1,760	52	65%	67	0
R3	5,571	3,184	194	1,523	864	68%	3,069	1,310	1,701	58	65%	79	0

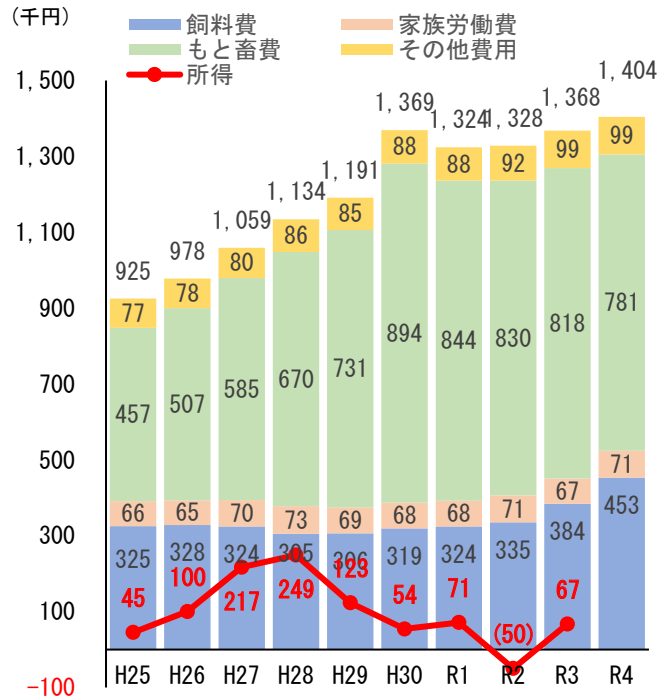
資料：「県家畜防疫対策課調」

# Ⅶ 生産費と所得の推移（全国）

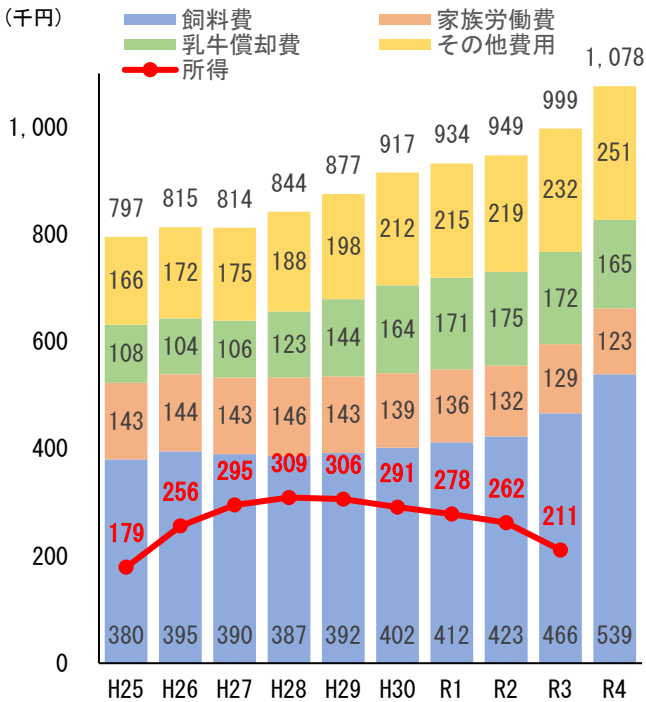
(1) 子牛の生産費（子牛1頭当たり）と所得（繁殖雌牛1頭当たり）の推移



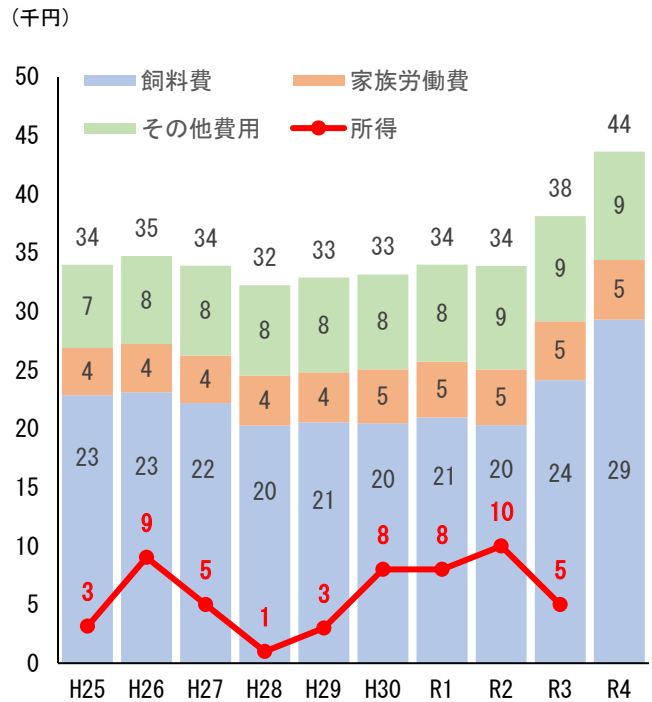
(2) 肥育牛生産費と所得の推移（去勢肥育牛1頭当たり）



(3) 生乳生産費と所得の推移（搾乳牛通年換算1頭当たり）



(4) 肥育豚生産費と所得の推移（肥育豚1頭当たり）



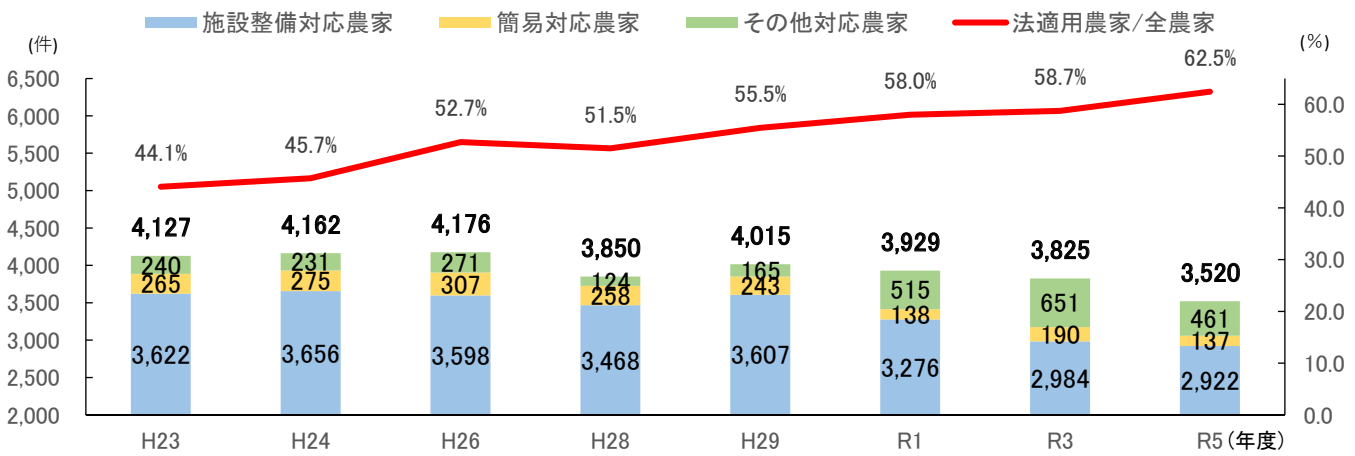
資料：農林水産省「経営統計 畜産物生産費統計」



# VIII 環境保全

## 1 家畜排せつ物法管理基準適用農家の状況

家畜排せつ物法適用農家のうち、8割以上が施設整備による対応で、残り2割が簡易対応とその他対応である。全農家に占める法適用農家の割合は増加傾向にある。



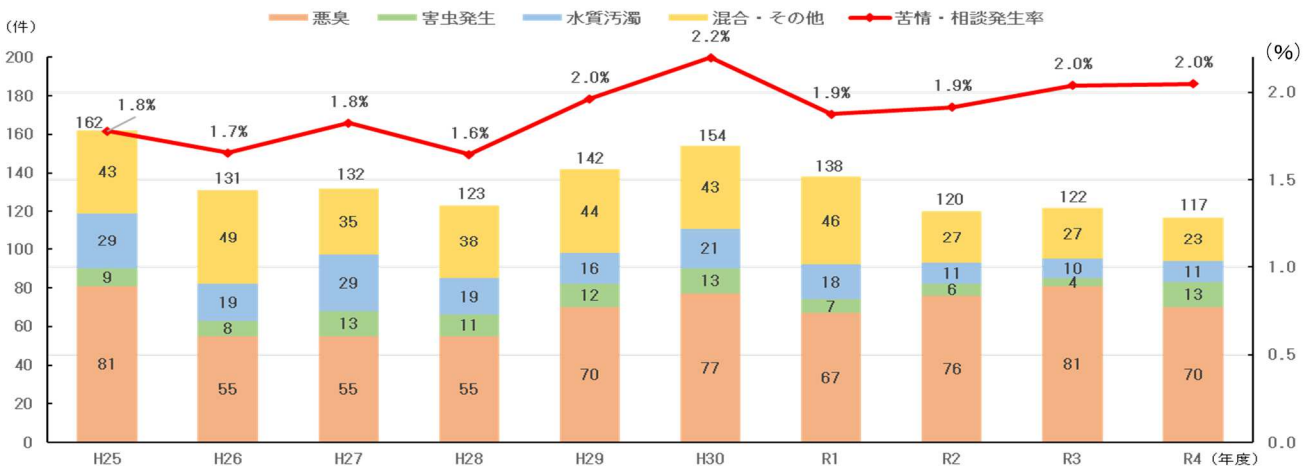
資料：「県畜産振興課調」

※H25・H27・H30・R2は調査未実施のためデータなし

## 2 畜産環境苦情・相談件数

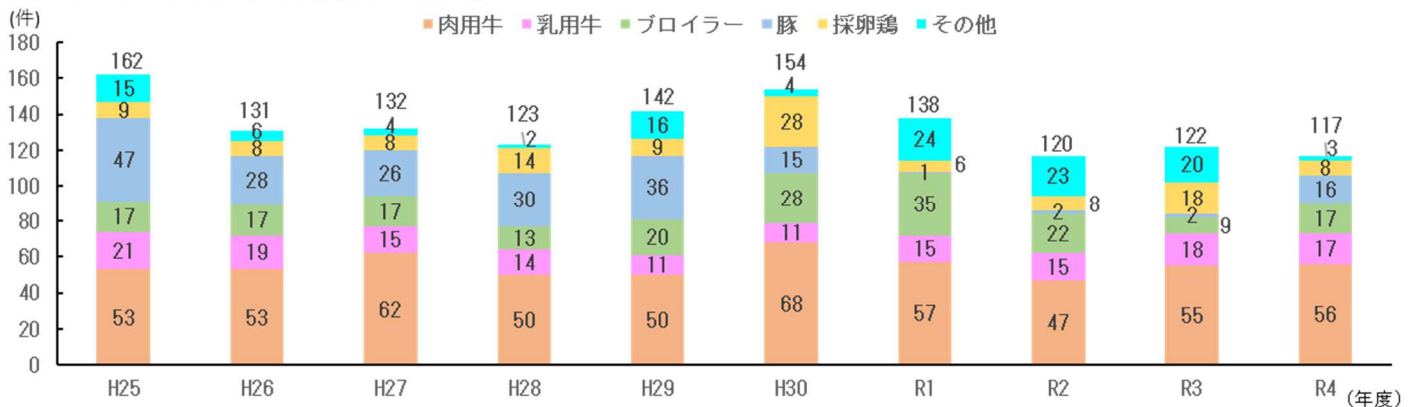
悪臭関係が約6割を占め、次いで混合・その他が約2割、水質汚濁が約1割である。全農家に対する苦情・相談発生率は、昨年と比較して横ばいである。畜種別にみると、肉用牛に関するものが最も多い。

### (1) 種類別件数の推移



資料：「県畜産振興課調」、「畜産統計」、「農林業センサス」

### (2) 畜種別件数の推移



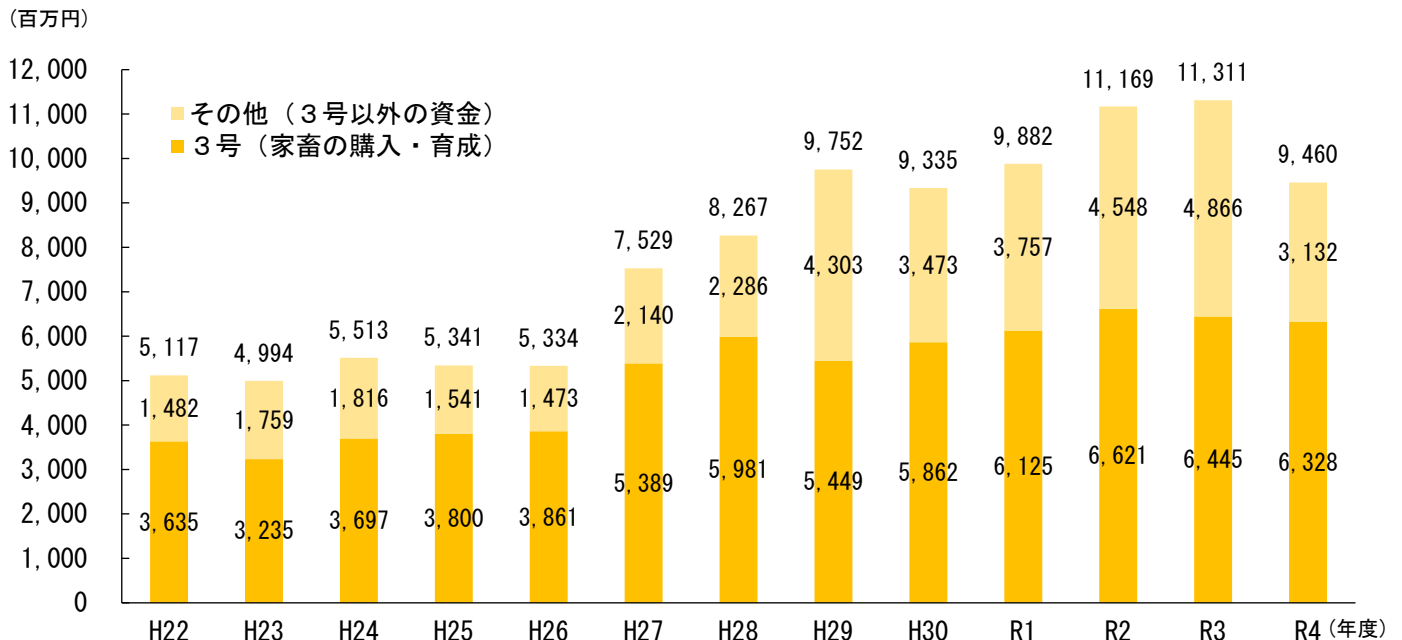
資料：「県畜産振興課調」

## IX 畜産金融

### 畜産経営に関する資金融資（利子補給承認実績）

#### 1 農業近代化資金

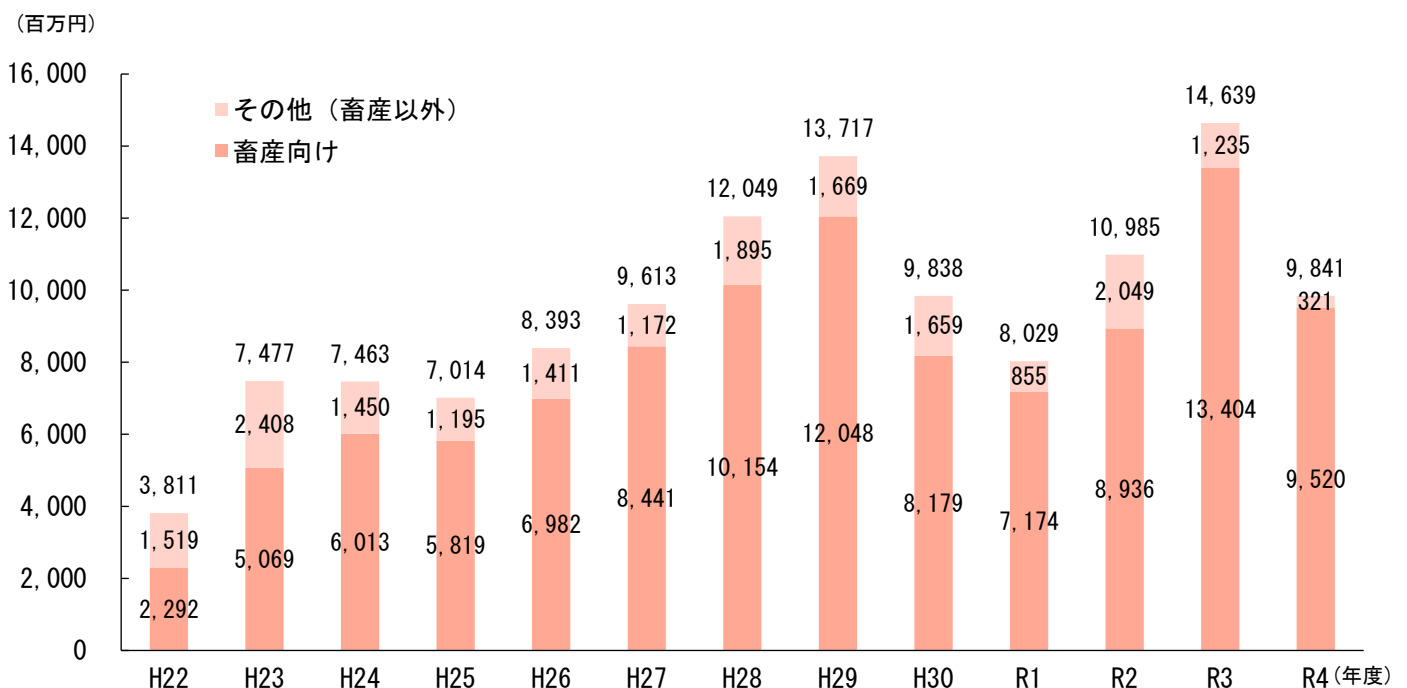
主に肥育素牛の導入に利用される3号資金（家畜の購入・育成に係る資金）の割合が融資額全体の6割を占め最も高く、近年は6.3億円程度となっている。



資料：「県農業普及技術課調」

#### 2 スーパーL資金（農業経営基盤強化資金）

畜産向け融資額が全体の約9割を占めている。令和4年度では、新型コロナやウクライナ情勢の影響でセーフティネット資金の需要が増え、本資金の融資額が減少した。

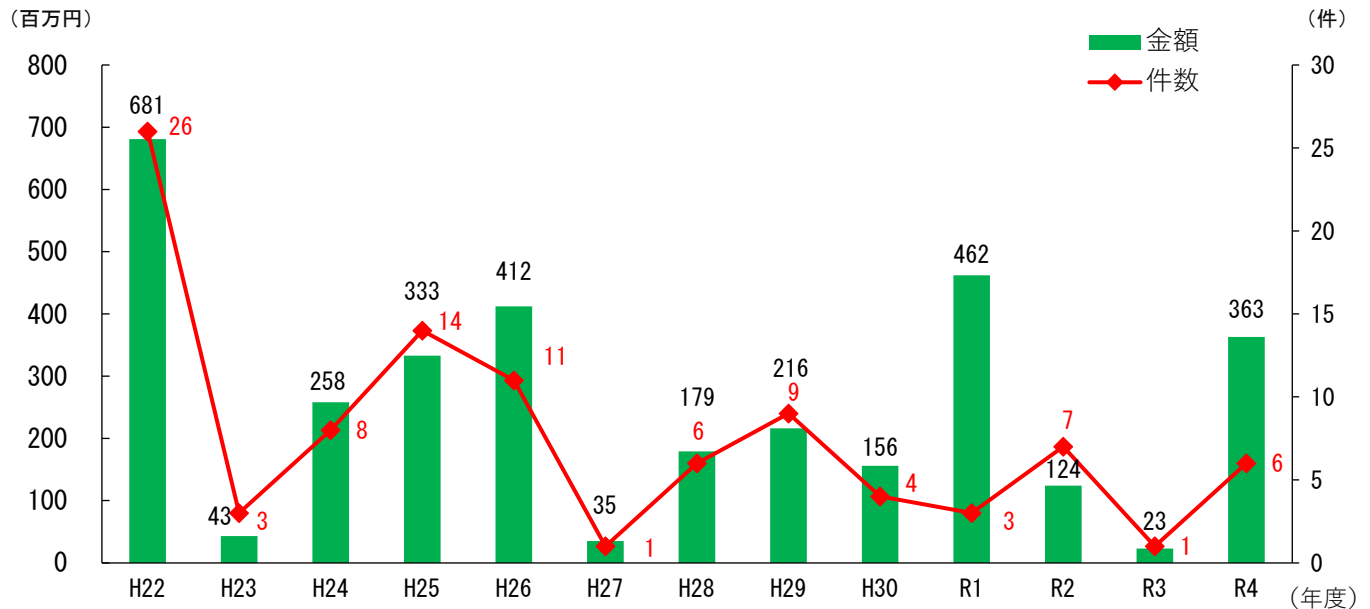


### 3 畜産特別資金

平成22年度は口蹄疫の影響で金額及び件数が増加し、平成25年度及び平成26年度は一括借換えが可能な資金の貸付実施により金額及び件数が増加した。

令和4年度は、国際情勢や円安等の影響により、配合飼料価格等の高騰が続いたことから、貸付件数が増加している。

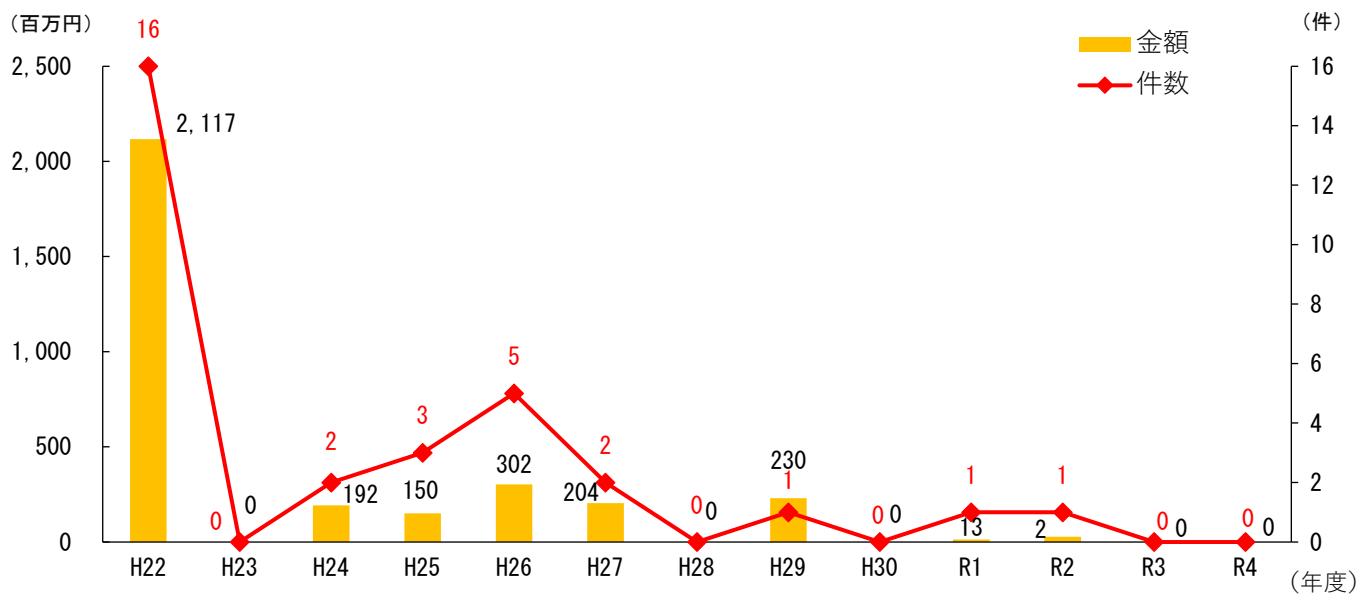
#### (1) 大家畜



※平成22年度は畜産経営維持緊急支援資金含む  
 ※平成25・26・27年度は畜産経営改善緊急支援資金含む

資料：「県畜産振興課調」

#### (2) 養豚



※平成22年度は畜産経営維持緊急支援資金含む  
 ※平成25・26年度は畜産経営改善緊急支援資金含む

資料：「県畜産振興課調」

## X 試験研究

<b>【肉用牛部】</b>
(1) 競争力を強化した肥育牛生産体系の開発に関する研究(2021～2024)
(2) 生産性向上を目指した繁殖牛・子牛の効率的飼養管理技術の検討(2021～2024)
(3) 「宮崎牛」のおいしさ高位平準化試験(2022～2024)
(4) 肉用牛における県独自のゲノミック評価技術の構築と育種改良への活用に関する研究(2023～2025)
<b>【酪農飼料部】</b>
(1) 子実用トウモロコシの栽培・飼料調製技術の検討(2023～2024)
(2) 温暖化に対応した乳牛の飼養管理最適化試験(2023～2025)
(3) 搾乳ロボットを活用した乳用牛の暑熱ストレスと環境負荷低減技術の実証(2024～2026)
(4) 新たな高栄養飼料作物の生産技術の開発(2024～2026)
(5) 飼料作物の優良品種選定試験(1982～)
(6) 自給飼料分析指導事業(1985～)
(7) 自給飼料生産の機械化体系確立試験(1998～)
<b>【家畜バイオテック部】</b>
(1) 黒毛和種における卵巣予備能と繁殖性の関連性調査(2022～2024)
(2) 食品廃棄物を用いた機能性成分高含有飼料の実用化に向けた製造の検討(2022～2024)
(3) 受精卵移植における受胎率向上試験(2023～2025)
(4) 受精卵供給事業(1990～)
(5) 黒毛和種供胚牛の生涯採胚成績向上(2024～2026)
<b>【川南支場 養豚科】</b>
(1) 省力的で生産性の高い養豚経営に向けた技術開発・実証試験(2024～2026)
(2) 食品廃棄物を用いた機能性成分高含有飼料の実用化に向けた製造の検討(2022～2024)
<b>【川南支場 養鶏科】</b>
(1) みやざき地頭鶏の新たな生産性向上対策試験(2020～2024)
(2) みやざき地頭鶏総合支援事業(2023～2025)
(3) みやざき地頭鶏種鶏群素びな供給能力向上(2024～2026)
<b>【川南支場 環境衛生科】</b>
(1) 持続可能なスマート畜産環境対策技術の開発・実証(2023～2025)



### 【「宮崎牛」のおいしさを追求】

「宮崎牛」のおいしさの科学的な解明を行いブランド力の強化を図るため、官能試験や理化学分析、画像解析など多方面からの分析を行っています。

(肉用牛部 (3))



### 【子実用トウモロコシの給与試験】

子実用トウモロコシを活用した発酵TMR給与が、乳生産性や繁殖性に及ぼす影響を検証しています。

(酪農飼料部 (1))



**【受精卵移植における受胎率向上試験】**

高受胎率が見込める受卵牛の要因を包括的に「見える化」することを目的とした試験に取り組んでいます。  
 (家畜バイオテク部 (3))



豚肉の成形



豚肉の調理と保管



豚肉の官能評価

**【持続可能な豚生産技術試験】**

豚肉の新銘柄の生産及び流通を目的として、未利用資源を給与した豚肉のおいしさを評価を行っています。  
 (川南支場養豚科 (1))



**【「みやざき地頭鶏」の新たな生産性向上対策試験】**

生産性向上を図るために、飼料給与体系及び飼育環境の改善に関する試験を行っています。  
 (川南支場養鶏科 (1))



**【スマート養豚排水処理技術の実証】**

養豚排水処理での技術の高度化や大幅な省力化が期待される「BOD監視システム」、「スマート汚泥管理システム」及び「IoT遠隔監視システム」等の開発と実証を行っています。  
 (川南支場環境衛生科 (1))

**【畜試トピックス】**

近年、輸入飼料価格が高騰しており、畜産経営を圧迫しています。

そこで、畜産試験場では、飼料価格高騰に対する試験に取り組んでいます。

- ◆ 未利用資源（機能性焼酎粕、えのき茸菌床、ニンジン粕等）を活用した低コストな飼料の開発
- ◆ 肥育牛の早期出荷や放牧肥育など、飼料費を低減する飼養管理体系の開発
- ◆ 子実用トウモロコシなど、国産濃厚飼料を活用した栽培・調製・給与技術の開発



【機能性焼酎粕の調製】



【子実用トウモロコシ】



【家畜への給与試験】



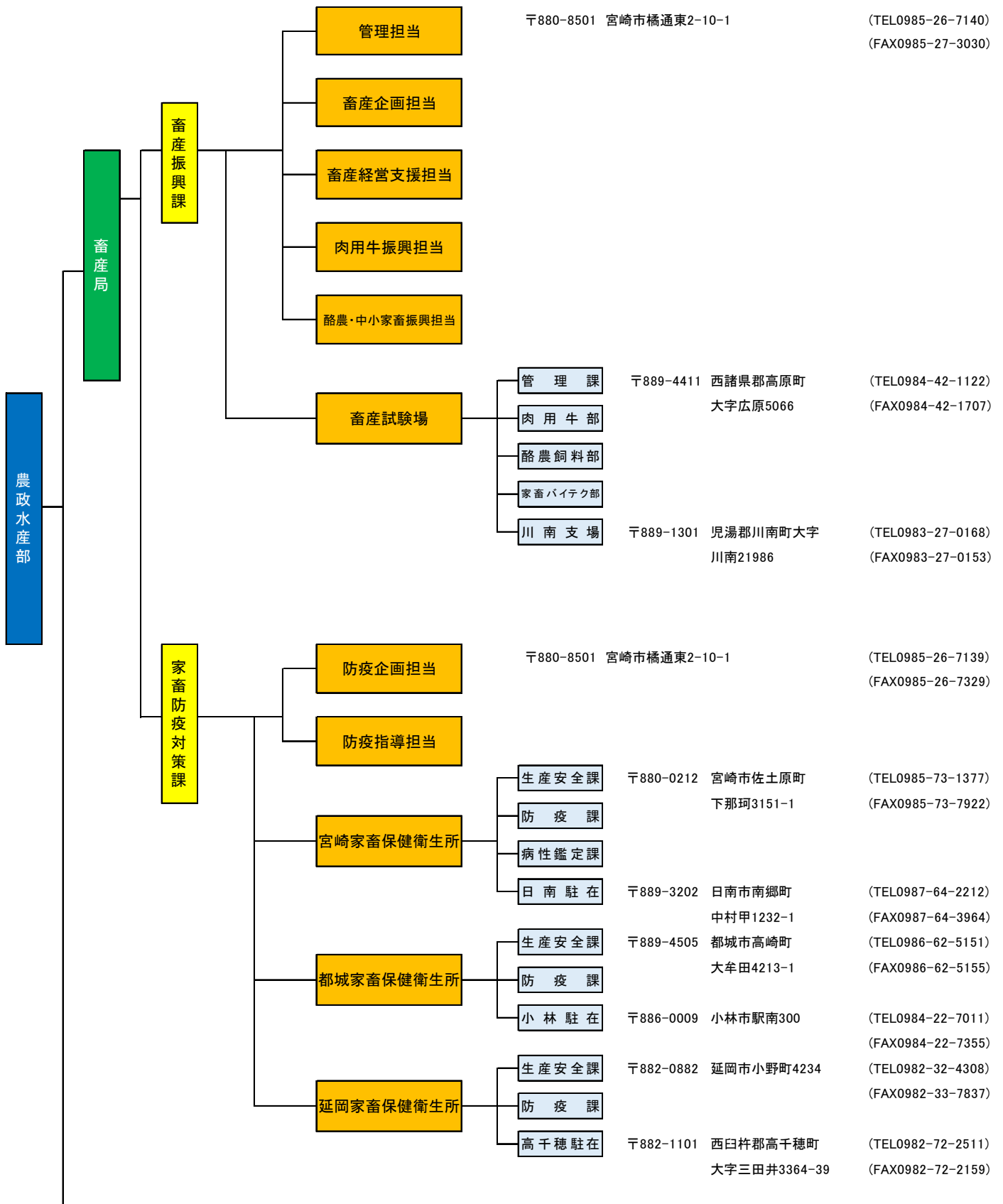
【放牧肥育試験】

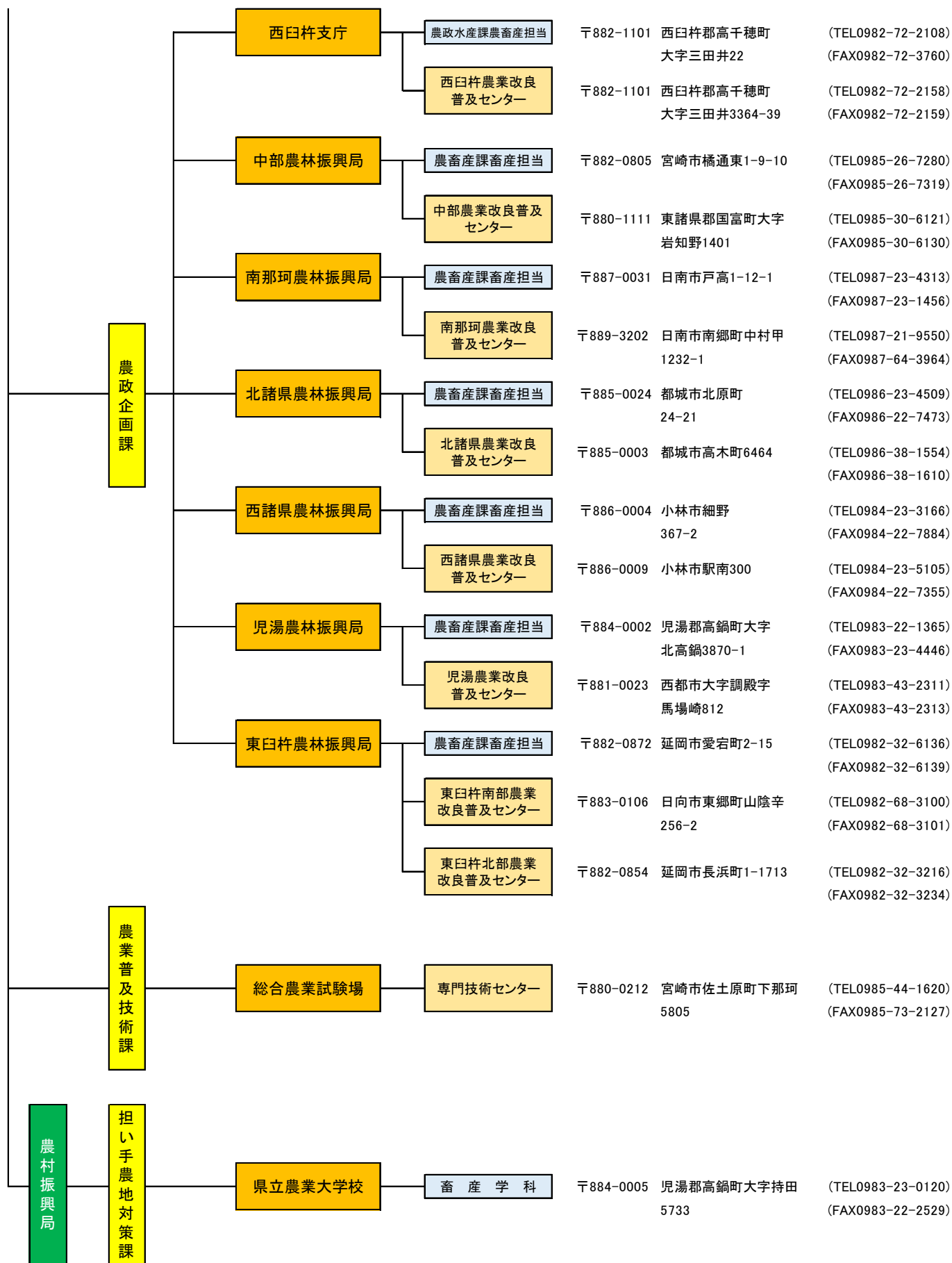


【イタリアンライグラス試験圃】

# XI 資料編

## 1 県の畜産関係組織図（令和6年4月現在）





## 2 県内畜産関係団体（令和6年3月現在）

名 称	郵便番号	所 在 地	電 話	FAX
(公 社) 宮 崎 県 畜 産 協 会	880-0806	宮崎市広島1丁目13番地10 畜産会館内	0985-41-9300	0985-24-3772
(公 社) 全 国 和 牛 登 録 協 会 宮 崎 県 支 部	880-0806	宮崎市広島1丁目13番地10 畜産会館内	0985-24-2211	0985-24-0963
(一 社) 宮 崎 県 獣 医 師 会	880-0806	宮崎市広島1丁目13番地10 畜産会館内	0985-24-7532	0985-24-5995
(一 社) 宮 崎 県 養 鶏 協 会	880-0806	宮崎市広島1丁目13番地10 畜産会館内	0985-29-4375	0985-29-5418
(一 社) 宮 崎 県 家 畜 改 良 事 業 団	884-0005	児湯郡高鍋町大字持田5734	0983-22-3020	0983-22-3016
(公 社) 宮 崎 県 農 業 振 興 公 社	880-0913	宮崎市恒久1丁目7番地14	0985-51-2011	0985-51-8006
(一 社) 宮 崎 県 配 合 飼 料 価 格 安 定 基 金 協 会	880-0901	宮崎市東大淀1丁目1番地41ナツビル 4階	0985-52-2359	0985-52-6594
(一 社) 宮 崎 県 肉 用 牛 枝 肉 価 格 安 定 基 金 協 会	880-8556	宮崎市霧島1丁目1番地1 県経済連内	0985-31-2130	0985-31-5780
(一 社) 宮 崎 県 酪 農 公 社	885-0224	都城市御池町無番地	0986-33-1816	0986-33-1709
宮 崎 県 農 業 協 同 組 合 中 央 会	880-0032	宮崎市霧島1丁目1番地1	0985-31-2025	0985-31-5753
宮 崎 県 経 済 農 業 協 同 組 合 連 合 会	880-8556	宮崎市霧島1丁目1番地1	0985-31-2150	0985-31-5761
宮 崎 県 信 用 農 業 協 同 組 合 連 合 会	880-8686	宮崎市霧島1丁目1番地1	0985-31-2079	0985-31-5812
全 国 共 済 農 業 協 同 組 合 連 合 会 宮 崎 県 本 部	880-0032	宮崎市霧島1丁目1番地1	0985-31-2202	0985-31-5821
宮 崎 県 農 業 共 済 組 合	880-0877	宮崎市宮脇町118 番	0985-27-4288	0985-23-9636
宮 崎 県 農 業 共 済 組 合 生 産 獣 医 療 セ ン タ ー	889-1406	児湯郡新富町大字新田18802-3	0983-35-1116	0983-35-1137
宮 崎 県 農 家 経 営 支 援 セ ン タ ー	880-0032	宮崎市霧島1丁目1番地1	0985-31-2055	0985-31-5753
宮 崎 県 養 蜂 組 合	880-0806	宮崎市広島1丁目13番地10 畜産協会内	0985-41-9301	0985-24-3773
宮 崎 県 養 鶏 農 業 協 同 組 合	880-0806	宮崎市広島1丁目13番地10 畜産会館内	0985-41-8855	0985-41-8850
み や ざ き 地 頭 鶏 事 業 協 同 組 合	880-0806	宮崎市広島1丁目13番地10 畜産会館内	0985-77-5566	0985-77-5567
宮 崎 県 食 肉 事 業 協 同 組 合	880-0834	宮崎市新別府町雀田1185番地 中央卸売市場内	0985-24-8022	0985-28-8429
宮 崎 県 家 畜 商 商 業 協 同 組 合	885-0004	都城市都北町7294番地	0986-38-0020	0986-38-4796
宮 崎 県 農 業 信 用 基 金 協 会	880-0032	宮崎市霧島1丁目1番地1	0985-31-2241	0985-31-5837
日 本 政 策 金 融 公 庫 宮 崎 支 店 農 林 水 産 事 業	880-0805	宮崎市橘通東3丁目6番地30	0985-29-6811	0985-28-3387
一 般 社 団 法 人 宮 崎 県 農 業 会 議	880-0913	宮崎市恒久1丁目7番地14	0985-73-9211	0985-52-1102
宮 崎 県 農 業 再 生 協 議 会	880-0032	宮崎市霧島1丁目1番地1 県中央会農政課内	0985-31-2030	0985-31-5727
宮 崎 県 家 畜 人 工 授 精 師 協 会	884-0005	児湯郡高鍋町大字持田5734番地 家畜改良事業団内	0983-22-3020	0983-22-3016
宮 崎 県 乳 業 協 会	885-0073	都城市姫城町32街区3号南日本酪農協同(株)内	0986-23-3457	0986-25-6033
宮 崎 県 牛 乳 普 及 協 会	880-8556	宮崎市霧島1丁目1番地1 県経済連内	0985-31-2128	0985-31-5765
宮 崎 県 経 済 連 霧 島 集 乳 事 業 所	889-4412	西諸県郡高原町大字西麓3241番地	0984-25-6700	0984-25-6701



名 称	郵便番号	所 在 地	電 話	FAX
(独) 家畜改良センター宮崎牧場	886-0004	小林市細野5157番地29	0984-23-3500	0984-24-0953
(一社)宮崎県農業法人経営者協会	880-0913	宮崎市恒久1丁目7番地14	0985-73-9211	0985-52-1102
宮崎中央農業協同組合畜産部	880-2101	宮崎市大字跡江字土手外198	0985-47-3730	0985-47-4705
綾町農業協同組合経済部畜産課	880-1303	東諸県郡綾町大字南俣480番地1	0985-77-3328	0985-77-4200
はまゆう農業協同組合畜産部	889-3532	串間市大字大平5677番地	0987-71-2652	0987-74-2001
串間市大東農業協同組合営農部	889-3531	串間市大字奈留5237番地1	0987-74-2564	0987-74-2565
都城農業協同組合畜産部	885-0003	都城市高木町6222番地1	0986-38-8780	0986-38-9029
こばやし農業協同組合畜産部	886-8520	小林市細野1321番地	0984-23-1316	0984-23-7876
えびの市農業協同組合畜産課	889-4311	えびの市大字大明司1061番地1	0984-33-5747	0984-33-5752
西諸県郡市畜産販売農業協同組合連合会	886-0005	小林市南西方1112番地	0984-23-4128	0984-24-0045
西都農業協同組合畜産課	881-8567	西都市大字右松2071番地	0983-35-4126	0983-43-3320
児湯農業協同組合畜産部	884-0002	児湯郡高鍋町大字北高鍋99番地1	0983-32-1572	0983-23-2778
尾鈴農業協同組合畜産部	889-1301	児湯郡川南町大字川南20046	0983-27-1600	0983-27-1485
児湯郡市畜産農業協同組合連合会	889-1406	児湯郡新富町大字新田字北畦原21696番地1	0983-35-1231	0983-35-1233
日向農業協同組合畜産課	883-0033	日向市塩見11974番地1	0982-52-6217	0982-53-2320
東臼杵郡市畜産農業協同組合連合会	889-0514	延岡市櫛津町3060	0982-37-3200	0982-37-3205
延岡農業協同組合畜産振興課	882-0033	延岡市川原崎町281番地1	0982-23-1893	0982-23-1861
高千穂地区農業協同組合畜産部	882-1101	西臼杵郡高千穂町大字三田井883番地1	0982-72-2470	0982-72-5974
宮崎県乳用牛肥育事業農業協同組合	880-0833	宮崎市昭栄町53番地	0985-26-2324	0985-23-7351
串間酪農業協同組合	888-0004	串間市大字串間811番地	0987-72-3048	0987-72-4291
宮崎県南部酪農業協同組合	885-0061	都城市下長飯町2351番地2	0986-23-3455	0986-23-3499
霧島ビーフ農業協同組合	886-0005	小林市南西方8088	0984-24-0015	0984-24-0035
児湯養鶏農業協同組合	889-1401	児湯郡新富町大字日置2930番地	0983-33-2141	0983-33-1583
宮崎環境保全農業協同組合	889-1301	児湯郡川南町大字川南4591番地4	0983-27-5860	0983-27-5897
(株) ミ ヤ チ ク	889-4505	都城市高崎町大牟田4251番地3	0986-62-2901	0986-62-5529
南日本酪農協同(株)	885-0073	都城市姫城町32街区3号	0986-23-3456	0986-26-3457
宮崎くみあいチキンフーズ(株)	880-0943	宮崎市生目台西3丁目2-2	0985-89-6160	0985-89-6165
南国興産(株)	885-1311	都城市高城町有水1941番地	0986-53-1041	0986-53-1850
宮崎県指定種豚場協会	880-0806	宮崎市広島1丁目13番地10 畜産協会内	0985-41-9301	0985-24-3773
宮崎県コントラクター等協議会	880-0806	宮崎市広島1丁目13番地10 畜産協会内	0985-41-9303	0985-24-3772

### 3 統計表

#### (1) 肉用牛の飼養戸数・頭数（令和5年2月1日現在）

（単位：戸、頭）

全国農業地域 都道府県	飼養戸数		乳用種 の戸 数	飼 養 頭 数									1戸当たり 飼養頭数
	飼養戸数	順位		合 計	順位	肉 用 種			乳 用 種				
						合 計	子取り用 めす牛	肥育用牛	育 成 牛	合 計	交 雑 種		
全 国	38,600	-	4,170	2,687,000	-	1,882,000	645,200	830,500	406,500	804,400	569,600	69.6	
（全国農業地域）													
北 海 道	2,180	-	845	566,400	-	210,100	76,400	63,300	70,300	356,300	186,400	259.8	
都 府 県	36,400	-	3,320	2,120,000	-	1,672,000	568,800	767,200	336,100	448,000	383,200	58.2	
東 北	9,480	-	613	338,500	-	273,700	98,500	117,300	58,000	64,800	47,900	35.7	
北 陸	325	-	106	21,100	-	13,000	3,150	7,900	1,980	8,100	7,390	64.9	
関 東・東 山	2,500	-	834	286,900	-	154,700	35,200	96,000	23,400	132,300	111,700	114.8	
東 海	1,010	-	373	128,100	-	80,600	14,600	58,300	7,750	47,500	43,700	126.8	
近 畿	1,330	-	120	93,900	-	80,800	22,100	49,000	9,690	13,200	12,400	70.6	
中 国	2,080	-	252	131,800	-	82,900	29,100	40,200	13,600	48,900	40,900	63.4	
四 国	593	-	185	61,300	-	30,400	8,040	19,200	3,120	30,900	28,800	103.4	
九 州	16,900	-	776	977,400	-	875,500	312,900	373,200	189,400	101,900	90,000	57.8	
沖 縄	2,140	-	62	81,000	-	80,500	45,200	6,100	29,200	520	450	37.9	
（都道府県）													
北 海 道	2,180	5	845	566,400	1	210,100	76,400	63,300	70,300	356,300	186,400	259.8	
青 森	726	13	125	57,100	12	32,100	13,800	12,900	5,350	25,100	13,100	78.7	
岩 手	3,440	3	164	89,000	6	71,400	29,600	21,100	20,600	17,600	14,400	25.9	
宮 城	2,550	4	115	80,100	9	70,500	26,400	27,700	16,400	9,550	8,640	31.4	
秋 田	637	15	58	19,300	32	17,800	6,590	6,910	4,300	1,510	1,390	30.3	
山 形	551	16	47	42,700	18	40,900	8,100	30,100	2,640	1,820	1,660	77.5	
福 島	1,570	9	104	50,300	16	41,100	13,900	18,500	8,710	9,190	8,720	32.0	
茨 城	416	21	98	52,200	15	32,700	4,230	25,600	2,820	19,600	14,600	125.5	
栃 木	772	12	186	84,900	7	44,400	13,300	20,900	10,200	40,500	32,300	110.0	
群 馬	484	18	224	57,400	11	32,800	8,000	20,300	4,540	24,600	23,300	118.6	
埼 玉	130	34	59	17,300	33	11,900	2,330	8,400	1,160	5,430	3,710	133.1	
千 葉	233	27	131	42,900	17	11,800	2,600	6,750	2,500	31,000	27,100	184.1	
東 京	18	46	1	610	47	530	160	300	70	χ	χ	33.9	
神 奈 川	55	41	32	4,980	40	2,160	400	1,560	210	2,820	2,780	90.5	
新 潟	179	28	45	11,700	35	5,850	1,520	3,460	870	5,860	5,280	65.4	
富 山	33	45	15	3,770	42	2,440	800	1,290	350	1,330	1,250	114.2	
石 川	73	38	28	3,670	43	3,340	600	2,180	560	330	290	50.3	
福 井	40	43	18	1,980	45	1,410	230	970	210	570	560	49.5	
山 梨	62	40	24	5,250	39	2,490	780	1,370	340	2,760	2,550	84.7	
長 野	328	24	79	21,400	30	15,900	3,370	10,900	1,590	5,500	5,190	65.2	
岐 阜	434	20	56	34,300	21	32,000	8,390	18,400	5,270	2,280	2,220	79.0	
静 岡	110	36	58	20,200	31	7,980	1,160	6,350	470	12,300	11,800	183.6	
愛 知	323	25	234	42,400	19	13,100	3,530	8,430	1,180	29,300	26,200	131.3	
三 重	138	33	25	31,100	23	27,500	1,480	25,200	840	3,610	3,470	225.4	
滋 賀	84	37	23	21,600	29	17,900	2,150	15,400	390	3,650	3,480	257.1	
京 都	66	39	14	5,690	38	5,340	780	4,040	520	360	300	86.2	
大 阪	9	47	6	890	46	640	80	560	0	250	210	98.9	
兵 庫	1,090	10	47	58,800	10	50,500	17,900	24,500	8,110	8,260	7,850	53.9	
奈 良	38	44	17	4,260	41	3,840	530	2,980	330	430	400	112.1	
和 歌 山	48	42	13	2,770	44	2,560	710	1,510	340	210	200	57.7	
鳥 取	241	26	50	21,700	27	13,600	5,000	7,000	1,580	8,090	4,490	90.0	
島 根	692	14	43	33,500	22	27,200	9,740	12,400	5,000	6,290	5,370	48.4	
岡 山	378	22	89	35,100	20	15,900	5,470	7,890	2,530	19,200	17,100	92.9	
広 島	437	19	39	27,000	24	14,800	4,680	7,500	2,590	12,200	11,100	61.8	
山 口	331	23	31	14,600	34	11,500	4,270	5,340	1,870	3,100	2,740	44.1	
徳 島	170	29	74	23,300	26	10,500	2,570	6,960	1,020	12,800	12,200	137.1	
香 川	153	31	65	21,700	27	9,000	1,760	6,400	840	12,700	12,500	141.8	
愛 媛	146	32	31	10,400	36	5,770	1,740	3,320	720	4,650	3,340	71.2	
高 知	124	35	15	5,960	37	5,080	1,980	2,560	550	880	840	48.1	
福 岡	169	30	57	23,400	25	15,100	2,940	11,600	600	8,280	6,320	138.5	
佐 賀	519	17	25	52,400	14	51,300	10,100	36,400	4,770	1,160	1,110	101.0	
長 崎	2,080	8	78	91,700	5	76,700	30,900	25,200	20,600	15,000	14,100	44.1	
熊 本	2,090	7	228	139,100	4	111,800	43,700	41,800	26,200	27,300	25,100	66.6	
大 分	1,000	11	77	52,800	13	42,300	18,100	14,800	9,460	10,500	7,500	52.8	
宮 崎	4,700	2	166	260,200	3	235,000	86,000	90,400	58,500	25,300	23,100	55.4	
鹿 児 島	6,350	1	145	357,800	2	343,400	121,200	152,900	69,300	14,400	12,800	56.3	
沖 縄	2,140	6	62	81,000	8	80,500	45,200	6,100	29,200	520	450	37.9	

※「χ」：個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表しないもの  
「-」：事実のないもの

資料：農林水産省「畜産統計」

(2) 乳用牛の飼養戸数・頭数（令和5年2月1日現在）

（単位：戸、頭）

全国農業地域 都道府県	飼養戸数	順位	飼 養 頭 数 ( め す )									1戸当たり 飼養頭数	
			合 計	順位	成 畜 ( 2 歳 以 上 )						2 歳 未 満 (未経産牛)		未経産牛計
					合 計	經 産 牛			未 経 産 牛				
						小 計	搾 乳 牛	乾 乳 牛					
全 国	12,600	-	1,356,000	-	896,400	836,600	714,500	122,100	59,800	459,300	519,100	107.6	
(全国農業地域)													
北 海 道	5,380	-	842,700	-	503,400	470,000	400,000	70,000	33,300	339,300	372,700	156.6	
都 府 県	7,240	-	513,000	-	393,000	366,600	314,500	52,000	26,400	120,000	146,500	70.9	
東 北	1,780	-	95,800	-	69,500	64,600	55,400	9,210	4,880	26,300	31,200	53.8	
北 陸	237	-	11,800	-	9,110	8,590	7,380	1,210	520	2,640	3,170	49.8	
関 東・東 山	2,260	-	168,000	-	131,500	122,900	105,000	17,900	8,670	36,500	45,200	74.3	
東 海	501	-	45,300	-	36,200	34,100	29,500	4,630	2,050	9,110	11,200	90.4	
近 畿	357	-	23,300	-	18,800	17,500	15,100	2,410	1,280	4,580	5,850	65.3	
中 国	547	-	46,700	-	36,100	34,000	29,200	4,780	2,160	10,500	12,700	85.4	
四 国	261	-	16,100	-	13,100	12,300	10,600	1,670	750	3,080	3,830	61.7	
九 州	1,230	-	102,100	-	75,600	69,700	59,900	9,810	5,910	26,600	32,500	83.0	
沖 縄	64	-	3,930	-	3,220	3,000	2,560	440	220	710	930	61.4	
(都道府県)													
北 海 道	5,380	1	842,700	1	503,400	470,000	400,000	70,000	33,300	339,300	372,700	156.6	
青 森	147	19	12,400	16	9,410	8,830	7,580	1,250	570	3,030	3,600	84.4	
岩 手	728	2	40,200	4	26,700	24,500	21,000	3,510	2,120	13,500	15,600	55.2	
宮 城	400	6	17,100	9	13,100	12,200	10,500	1,710	920	3,960	4,880	42.8	
秋 田	76	30	3,850	34	2,910	2,720	2,360	360	180	940	1,130	50.7	
山 形	186	15	11,200	18	9,090	8,540	7,320	1,220	550	2,070	2,620	60.2	
福 島	238	9	11,000	19	8,240	7,700	6,560	1,150	540	2,790	3,330	46.2	
茨 城	275	8	24,400	7	20,000	18,600	15,800	2,790	1,400	4,360	5,760	88.7	
栃 木	592	3	54,000	2	42,900	40,000	34,400	5,550	2,940	11,100	14,000	91.2	
群 馬	379	7	32,900	5	24,300	22,800	19,500	3,330	1,550	8,580	10,100	86.8	
埼 玉	148	18	7,100	24	5,420	5,080	4,370	710	340	1,680	2,030	48.0	
千 葉	403	5	26,500	6	21,200	20,000	17,000	3,000	1,190	5,300	6,490	65.8	
東 京	43	38	1,420	44	1,120	1,050	890	160	70	300	370	33.0	
神 奈 川	131	22	4,430	31	3,580	3,320	2,820	500	260	850	1,110	33.8	
新 潟	143	20	5,500	27	4,420	4,120	3,540	590	300	1,080	1,380	38.5	
富 山	32	43	2,140	42	1,680	1,580	1,340	250	90	470	560	66.9	
石 川	40	39	3,050	37	2,260	2,190	1,920	270	70	790	860	76.3	
福 井	22	45	1,070	46	760	700	590	110	60	320	370	48.6	
山 梨	51	35	3,450	36	2,440	2,250	1,930	320	190	1,010	1,200	67.6	
長 野	237	10	13,900	11	10,500	9,820	8,310	1,510	730	3,320	4,050	58.6	
岐 阜	89	27	5,330	28	3,700	3,430	2,980	450	270	1,630	1,890	59.9	
静 岡	163	17	13,400	12	10,700	9,900	8,480	1,430	800	2,750	3,550	82.2	
愛 知	220	11	19,600	8	16,000	15,200	13,200	2,060	730	3,640	4,370	89.1	
三 重	29	44	6,900	25	5,800	5,550	4,850	700	250	1,100	1,350	237.9	
滋 賀	36	40	2,480	40	2,000	1,910	1,650	260	100	480	580	68.9	
京 都	45	36	3,870	33	3,220	3,040	2,620	420	180	650	830	86.0	
大 阪	21	46	1,130	45	1,010	970	810	160	50	120	160	53.8	
兵 庫	216	12	12,400	16	9,480	8,710	7,530	1,190	770	2,930	3,710	57.4	
奈 良	33	42	2,960	39	2,600	2,430	2,100	330	170	360	530	89.7	
和 歌 山	6	47	500	47	460	440	380	60	20	40	60	83.3	
鳥 取	104	25	8,360	23	6,480	6,160	5,330	830	320	1,880	2,200	80.4	
島 根	79	29	10,900	20	8,570	8,100	6,960	1,130	470	2,320	2,790	138.0	
岡 山	192	14	16,000	10	12,600	12,000	10,300	1,740	650	3,330	3,980	83.3	
広 島	120	24	9,020	22	6,570	5,970	5,130	840	600	2,450	3,050	75.2	
山 口	52	34	2,430	41	1,870	1,740	1,500	240	130	560	690	46.7	
徳 島	75	31	3,540	35	2,990	2,840	2,460	380	150	550	700	47.2	
香 川	60	33	5,040	29	4,150	3,950	3,380	570	200	890	1,090	84.0	
愛 媛	82	28	4,520	30	3,490	3,220	2,780	440	270	1,040	1,300	55.1	
高 知	44	37	3,030	38	2,430	2,290	2,010	280	140	600	740	68.9	
福 岡	170	16	10,700	21	7,820	7,330	6,330	1,000	490	2,920	3,410	62.9	
佐 賀	34	41	1,970	43	1,640	1,540	1,320	220	100	340	430	57.9	
長 崎	123	23	6,170	26	5,170	4,890	4,220	670	280	1,000	1,270	50.2	
熊 本	467	4	43,800	3	32,300	29,700	25,600	4,110	2,570	11,500	14,100	93.8	
大 分	98	26	13,300	14	9,070	7,950	6,700	1,250	1,120	4,210	5,320	135.7	
宮 崎	204	13	13,400	12	9,940	9,320	8,050	1,280	620	3,450	4,070	65.7	
鹿 児 島	138	21	12,800	15	9,620	8,880	7,590	1,290	750	3,150	3,900	92.8	
沖 縄	64	32	3,930	32	3,220	3,000	2,560	440	220	710	930	61.4	

※「X」：個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表しないもの  
「-」：事実のないもの

資料：「農林水産省：畜産統計」

(3) 豚の飼養戸数・頭数（令和5年2月1日現在）

（単位：戸，頭）

全国農業地域 都道府県	飼養戸数		飼養頭数							1戸当たり 飼養頭数	1戸当たり 飼養頭数 (子取り用めす豚)
	順位	子取り用めす 豚のいる戸数	合計	順位	子取り用 めす豚	種おす豚	肥育豚	その他			
全 国	3,370	-	2,640	8,956,000	-	791,800	26,800	7,512,000	625,400	2,658	300
(全国農業地域)											
北海道	191	-	167	759,600	-	67,200	1,740	634,100	56,500	3,977	402
都 府 県	3,180	-	2,470	8,197,000	-	724,500	25,100	6,878,000	568,900	2,578	293
東 北	413	-	323	1,574,000	-	136,700	3,480	1,297,000	136,900	3,811	423
北 陸	108	-	83	200,900	-	17,700	770	168,500	13,900	1,860	213
関東・東山	884	-	717	2,153,000	-	194,400	7,110	1,904,000	48,000	2,436	271
東 海	281	-	238	586,900	-	48,300	2,750	522,900	12,900	2,089	203
近 畿	48	-	30	41,600	-	1,980	90	39,100	420	867	66
中 国	70	-	50	324,900	-	27,000	750	275,900	21,300	4,641	540
四 国	120	-	94	301,000	-	24,700	830	244,200	31,300	2,508	263
九 州	1,060	-	787	2,818,000	-	256,300	8,140	2,302,000	251,400	2,659	326
沖 縄	195	-	148	195,900	-	17,500	1,140	124,600	52,700	1,005	118
(都道府県)											
北海道	191	6	167	759,600	3	67,200	1,740	634,100	56,500	3,977	402
青 森	52	20	37	356,300	8	29,500	450	303,900	22,500	6,852	797
岩 手	85	12	76	474,000	6	40,200	1,180	402,800	29,900	5,577	529
宮 城	94	10	78	180,300	16	17,300	770	149,300	12,900	1,918	222
秋 田	64	18	49	270,100	12	26,200	480	203,900	39,500	4,220	535
山 形	66	17	41	169,600	17	13,200	330	144,600	11,500	2,570	322
福 島	52	20	42	123,700	21	10,300	280	92,300	20,700	2,379	245
茨 城	226	3	190	458,400	7	39,500	1,890	410,500	6,520	2,028	208
栃 木	89	11	76	299,800	11	30,100	1,010	261,500	7,260	3,369	396
群 馬	172	7	133	593,700	4	49,000	1,850	531,700	11,200	3,452	368
埼 玉	62	19	52	82,500	26	6,940	340	73,000	2,140	1,331	134
千 葉	223	4	186	588,400	5	57,400	1,400	514,100	15,500	2,639	309
東 京	8	39	3	1,880	44	90	30	1,450	310	235	30
神 奈 川	40	24	31	64,600	28	5,540	280	58,400	400	1,615	179
新 潟	81	13	64	157,900	18	14,300	560	133,700	9,350	1,949	223
富 山	13	37	7	23,500	37	1,470	120	20,000	1,870	1,808	210
石 川	11	38	10	17,800	39	1,720	90	13,400	2,590	1,618	172
福 井	3	46	2	1,710	45	χ	10	1,400	80	570	χ
山 梨	15	34	14	10,300	41	1,230	120	8,560	420	687	88
長 野	49	22	32	53,700	30	4,570	180	44,700	4,220	1,096	143
岐 阜	28	28	22	98,100	22	6,780	180	91,000	170	3,504	308
静 岡	72	15	57	90,600	23	9,650	1,140	68,800	11,100	1,258	169
愛 知	138	9	123	308,700	10	25,700	1,250	281,600	190	2,237	209
三 重	43	23	36	89,500	24	6,230	180	81,500	1,510	2,081	173
滋 賀	3	46	-	1,310	47	-	-	1,310	-	437	nc
京 都	7	41	5	12,600	40	850	40	11,700	80	1,800	170
大 阪	5	44	2	2,060	43	χ	10	1,940	-	412	χ
兵 庫	19	31	12	20,600	38	600	20	19,600	330	1,084	50
奈 良	8	39	6	3,570	42	260	10	3,280	10	446	43
和 歌 山	6	43	5	1,460	46	160	10	1,270	10	243	32
鳥 取	15	34	12	61,500	29	5,260	130	49,900	6,170	4,100	438
島 根	5	44	5	37,100	33	3,730	80	33,300	-	7,420	746
岡 山	19	31	11	41,600	32	4,030	280	37,000	240	2,190	366
広 島	24	29	17	151,300	19	11,500	210	127,100	12,500	6,304	677
山 口	7	41	5	33,400	34	2,490	60	28,500	2,390	4,771	498
徳 島	18	33	16	46,700	31	3,880	130	39,500	3,130	2,594	243
香 川	20	30	14	31,400	35	1,880	140	25,500	3,850	1,570	134
愛 媛	67	16	49	197,800	13	16,500	460	157,200	23,600	2,952	337
高 知	15	34	15	25,100	36	2,340	90	22,000	710	1,673	156
福 岡	39	26	24	78,800	27	6,260	150	64,800	7,630	2,021	261
佐 賀	31	27	28	85,400	25	6,470	260	69,600	9,080	2,755	231
長 崎	73	14	64	194,600	15	16,800	600	165,200	12,000	2,666	263
熊 本	143	8	117	338,000	9	28,000	1,170	289,500	19,300	2,364	239
大 分	40	24	24	149,700	20	12,200	320	132,200	4,970	3,743	508
宮 崎	295	2	230	818,200	2	72,200	2,010	684,100	59,900	2,774	314
鹿 児 島	443	1	300	1,153,000	1	114,300	3,640	896,900	138,600	2,603	381
沖 縄	195	5	148	195,900	14	17,500	1,140	124,600	52,700	1,005	118

※「χ」：個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表しないもの  
「-」：事実のないもの

資料：「農林水産省：畜産統計」

(4) 採卵鶏の飼養戸数・羽数（令和5年2月1日現在）

（単位：戸，千羽）

全国農業地域 都道府県	飼養戸数 種鶏のみの 飼養者を除く	順位	飼養羽数（種鶏を除く）			1戸当たり 成鶏めす 飼養羽数	
			合計	順位	ひな （6か月未満）		成鶏めす （6か月以上）
全 国	1,690	-	169,810	-	41,231	128,579	76.1
（全国農業地域）							
北海道	52	-	6,311	-	1,050	5,261	101.2
都 府 県	1,640	-	163,499	-	40,181	123,318	75.2
東 北	140	-	23,028	-	6,385	16,643	118.9
北 陸	71	-	7,537	-	1,666	5,871	82.7
関 東 ・ 東 山	424	-	46,821	-	13,103	33,718	79.5
東 海	256	-	24,392	-	4,699	19,693	76.9
近 畿	138	-	8,643	-	817	7,826	56.7
中 国	132	-	19,533	-	6,063	13,470	102.0
四 国	106	-	8,568	-	1,773	6,795	64.1
九 州	331	-	23,459	-	5,244	18,215	55.0
沖 縄	37	-	1,518	-	431	1,087	29.4
（都道府県）							
北海道	52	10	6,311	8	1,050	5,261	101.2
青 森	23	28	5,393	14	1,758	3,635	158.0
岩 手	19	31	5,190	15	1,561	3,629	191.0
宮 城	34	25	4,074	19	923	3,151	92.7
秋 田	14	36	2,367	24	252	2,115	151.1
山 形	10	45	397	39	31	366	36.6
福 島	40	19	5,607	12	1,860	3,747	93.7
茨 城	87	4	12,303	2	2,571	9,732	111.9
栃 木	42	16	6,020	11	908	5,112	121.7
群 馬	52	10	9,579	4	4,154	5,425	104.3
埼 玉	61	6	3,668	20	1,877	1,791	29.4
千 葉	91	3	13,073	1	3,383	9,690	106.5
東 京	12	41	73	46	7	66	5.5
神 奈 川	41	17	1,037	31	36	1,001	24.4
新 潟	35	23	4,669	18	1,373	3,296	94.2
富 山	15	35	836	34	129	707	47.1
石 川	9	46	1,307	30	161	1,146	127.3
福 井	12	41	725	36	3	722	60.2
山 梨	22	30	535	37	79	456	20.7
長 野	16	33	533	38	88	445	27.8
岐 阜	43	13	5,189	16	1,048	4,141	96.3
静 岡	41	17	5,019	17	595	4,424	107.9
愛 知	108	1	7,960	7	1,614	6,346	58.8
三 重	64	5	6,224	9	1,442	4,782	74.7
滋 賀	14	36	231	43	22	209	14.9
京 都	27	26	1,576	28	11	1,565	58.0
大 阪	12	41	53	47	10	43	3.6
兵 庫	43	13	6,205	10	731	5,474	127.3
奈 良	23	28	313	40	31	282	12.3
和 歌 山	19	31	265	42	12	253	13.3
鳥 取	7	47	150	45	13	137	19.6
島 根	16	33	930	33	159	771	48.2
岡 山	57	8	8,773	5	2,905	5,868	102.9
広 島	39	20	8,053	6	2,573	5,480	140.5
山 口	13	40	1,627	27	413	1,214	93.4
徳 島	14	36	742	35	139	603	43.1
香 川	43	13	5,445	13	1,049	4,396	102.2
愛 媛	37	21	2,094	25	561	1,533	41.4
高 知	12	41	287	41	24	263	21.9
福 岡	60	7	3,430	21	301	3,129	52.2
佐 賀	24	27	200	44	16	184	7.7
長 崎	51	12	1,942	26	331	1,611	31.6
熊 本	35	23	2,555	23	487	2,068	59.1
大 分	14	36	960	32	148	812	58.0
宮 崎	54	9	2,790	22	660	2,130	39.4
鹿 児 島	93	2	11,582	3	3,301	8,281	89.0
沖 縄	37	21	1,518	29	431	1,087	29.4

資料：「農林水産省：畜産統計」

(5) ブロイラーの飼養・出荷の戸数・羽数（令和5年2月1日現在）

（単位：戸、千羽）

全国農業地域 都道府県	飼養戸数		飼養羽数		出荷戸数		出荷羽数		1戸当たりの 飼養羽数	1戸当たりの 出荷羽数
		順位		順位		順位		順位		
<b>全 国</b>	<b>2,100</b>	<b>-</b>	<b>141,463</b>	<b>-</b>	<b>2,120</b>	<b>-</b>	<b>720,878</b>	<b>-</b>	<b>67.4</b>	<b>340</b>
（全国農業地域）										
北海道	8	-	5,364	-	8	-	38,209	-	670.5	4776.1
都 府 県	2,090	-	136,099	-	2,110	-	682,669	-	65.1	323.5
東 北	436	-	31,135	-	453	-	167,335	-	71.4	369.4
北 陸	13	-	1,352	-	13	-	7,257	-	104.0	558.2
関 東・東 山	123	-	6,094	-	123	-	27,283	-	49.5	221.8
東 海	57	-	3,763	-	58	-	17,553	-	66.0	302.6
近 畿	72	-	3,018	-	72	-	16,235	-	41.9	225.5
中 国	61	-	8,573	-	65	-	47,986	-	140.5	738.2
四 国	197	-	7,423	-	197	-	31,013	-	37.7	157.4
<b>九 州</b>	<b>1,110</b>	<b>-</b>	<b>74,113</b>	<b>-</b>	<b>1,120</b>	<b>-</b>	<b>364,495</b>	<b>-</b>	<b>66.8</b>	<b>325.4</b>
沖 縄	14	-	628	-	14	-	3,512	-	44.9	250.9
（都道府県）										
北海道	8	31	5,364	5	8	31	38,209	5	670.5	4776.1
青 森	60	7	6,905	4	61	7	39,856	4	115.1	653.4
岩 手	295	3	20,766	3	308	3	110,047	3	70.4	357.3
宮 城	38	11	2,070	15	38	11	11,150	13	54.5	293.4
秋 田	-	-	-	-	1	41	χ	-	nc	χ
山 形	13	25	597	30	15	24	χ	-	45.9	χ
福 島	30	14	797	26	30	14	2,940	28	26.6	98
茨 城	37	12	1,265	19	37	12	5,357	22	34.2	144.8
栃 木	8	31	χ	-	8	31	χ	-	χ	χ
群 馬	25	16	1,574	17	25	16	7,565	17	63.0	302.6
埼 玉	1	40	χ	-	1	41	χ	-	χ	χ
千 葉	25	16	1,859	16	25	16	8,558	16	74.4	342.3
東 京	-	-	-	-	-	-	-	-	nc	nc
神 奈 川	-	-	-	-	-	-	-	-	nc	nc
新 潟	10	29	1,254	20	10	29	6,871	19	125.4	687.1
富 山	-	-	-	-	-	-	-	-	nc	nc
石 川	-	-	-	-	-	-	-	-	nc	nc
福 井	3	36	98	35	3	37	386	36	32.7	128.7
山 梨	8	31	389	33	8	31	1,623	34	48.6	202.9
長 野	19	21	672	27	19	21	2,737	29	35.4	144.1
岐 阜	13	25	1,009	25	13	26	4,140	25	77.6	318.5
静 岡	24	19	1,078	23	25	16	5,498	20	44.9	219.9
愛 知	12	27	1,048	24	12	27	5,382	21	87.3	448.5
三 重	8	31	628	28	8	31	2,533	30	78.5	316.6
滋 賀	2	37	χ	-	2	39	χ	-	χ	χ
京 都	10	29	475	31	10	29	2,415	31	47.5	241.5
大 阪	-	-	-	-	-	-	-	-	nc	nc
兵 庫	42	10	2,224	13	42	10	12,466	12	53.0	296.8
奈 良	2	37	χ	-	2	39	χ	-	χ	χ
和 歌 山	16	23	249	34	16	23	1,032	35	15.6	64.5
鳥 取	11	28	3,223	9	11	28	18,588	7	293.0	1689.8
島 根	2	37	χ	-	3	37	2,129	33	χ	709.7
岡 山	18	22	2,814	11	18	22	16,289	9	156.3	904.9
広 島	7	35	χ	-	8	31	3,460	27	χ	432.5
山 口	23	20	1,474	18	25	16	7,520	18	64.1	300.8
徳 島	134	4	3,723	8	134	4	14,999	10	27.8	111.9
香 川	30	14	2,198	14	30	14	9,327	15	73.3	310.9
愛 媛	25	16	1,083	22	25	16	4,306	24	43.3	172.2
高 知	8	31	419	32	8	31	2,381	32	52.4	297.6
福 岡	37	12	1,185	21	37	12	5,044	23	32.0	136.3
佐 賀	62	6	3,949	7	62	6	17,863	8	63.7	288.1
長 崎	50	8	3,024	10	50	9	13,832	11	60.5	276.6
熊 本	63	5	3,969	6	65	5	19,852	6	63.0	305.4
大 分	50	8	2,447	12	51	8	9,698	14	48.9	190.2
<b>宮 崎</b>	<b>462</b>	<b>1</b>	<b>28,254</b>	<b>2</b>	<b>462</b>	<b>1</b>	<b>139,126</b>	<b>2</b>	<b>61.2</b>	<b>301.1</b>
鹿 児 島	390	2	31,285	1	390	2	159,080	1	80.2	407.9
沖 縄	14	24	628	28	14	25	3,512	26	44.9	250.9

※「χ」：個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表しないもの  
「-」：事実のないもの  
「nc」：計算不能

資料：「農林水産省：畜産統計」

(6) 宮崎県家畜飼養戸数・頭羽数（令和5年2月1日現在）

（単位：戸、頭、千羽）

年次	肉用牛			乳用牛		豚		採卵鶏 (種鶏を除く)		ブロイラー	
	飼養戸数	飼養頭数	繁殖雌牛	飼養戸数	飼養頭数	飼養戸数	飼養頭数	飼養戸数	飼養羽数	飼養戸数	飼養羽数
S60	31,700	213,500	-	1,110	31,100	5,370	586,800	5,710	4,790	735	22,111
H2	24,400	219,000	-	920	29,800	3,510	757,800	5,060	6,020	753	27,409
H7	18,900	248,300	95,100	720	26,800	1,540	760,400	250	6,604	520	18,358
H12	14,300	246,800	92,900	580	23,200	940	791,600	120	4,540	443	16,774
H13	13,400	254,000	96,800	550	22,200	820	835,300	120	4,381	424	16,651
H14	12,500	255,900	94,600	530	21,900	810	854,100	110	4,225	420	17,365
H15	12,100	266,900	99,300	520	21,900	750	849,400	110	4,171	402	17,158
H16	11,600	267,000	97,900	499	21,100	730	863,600	105	4,064	407	17,944
H17	11,200	268,200	98,400	481	20,700	-	-	-	-	403	18,169
H18	10,600	270,900	98,800	465	20,000	662	903,400	84	4,012	394	18,437
H19	10,300	277,800	102,900	434	19,200	650	901,100	83	4,007	385	18,086
H20	10,200	295,400	104,700	400	17,600	645	900,600	87	3,835	383	17,867
H21	10,100	297,900	105,300	374	16,700	623	914,500	83	3,970	384	18,388
H22	9,550	293,200	101,600	353	16,000	-	-	-	-	-	-
H23	8,410	239,700	83,900	331	13,800	466	766,200	70	3,305	-	-
H24	8,200	251,200	79,400	316	15,200	555	885,300	76	3,502	-	-
H25	7,730	250,100	78,800	301	15,500	538	838,300	73	3,698	467	26,277
H26	7,300	250,000	77,000	292	15,100	532	838,800	77	3,900	483	28,188
H27	6,980	249,000	75,800	280	14,500	-	-	-	-	-	-
H28	6,500	243,600	78,800	262	13,800	482	835,400	77	3,832	473	27,438
H29	6,280	243,800	80,600	252	13,700	453	846,700	77	4,108	467	27,684
H30	6,120	245,000	83,200	241	13,600	449	822,200	72	4,253	466	28,424
H31	5,810	250,300	85,700	234	13,700	441	835,700	65	4,451	465	28,236
R2	5,360	244,100	82,900	229	13,600	-	-	-	-	-	-
R3	5,150	250,000	83,800	215	13,600	404	796,900	54	3,816	443	28,012
R4	4,940	254,500	85,200	209	13,600	335	764,200	54	2,768	446	27,599
R5	4,700	260,200	86,000	204	13,400	295	818,200	54	2,790	462	28,254

※「-」：事実のないもの

資料：「農林水産省：畜産統計」

※ 飼養頭数について、令和2年から調査方法が変更になったため、以前の数値とは連動しない。

(7) 市町村別家畜飼養頭羽数

①肉用牛・乳用牛（令和5年2月1日現在）

（単位：戸、頭）

市町村名	肉用牛								乳用牛					
	農場数	合計	肉用種計			乳用種計		農場数	合計	経産牛			育成牛	
			繁殖牛	育成牛	肥育牛	交雑種	小計			搾乳牛	乾乳牛			
宮崎市	395	16,260	15,570	7,700	5,270	2,600	690	580	3	420	300	260	40	120
国富町	156	6,910	6,910	3,580	2,280	1,050	-	-	-	-	-	-	-	-
綾町	59	3,250	3,250	1,550	1,110	590	-	-	-	-	-	-	-	-
中部	610	26,420	25,730	12,830	8,660	4,240	690	580	3	420	300	260	40	120
日南市	92	9,160	8,600	2,690	1,740	4,170	560	360	1	×	×	×	×	×
串間市	182	9,780	9,760	4,340	2,450	2,970	20	-	11	620	410	350	60	210
南那珂	274	18,940	18,360	7,030	4,190	7,140	580	360	12	×	×	×	×	×
都城市	1,099	62,740	58,520	21,130	14,220	23,170	4,220	3,650	100	6,780	4,900	4,220	690	1,900
三股町	122	6,010	5,990	2,000	1,200	2,790	20	20	8	240	180	160	30	60
北諸県	1,221	68,750	64,510	23,130	15,420	25,960	4,240	3,670	108	7,020	5,080	4,380	720	1,960
小林市	797	42,040	35,800	12,070	8,320	15,410	6,240	6,020	26	1,120	760	650	110	370
えびの市	297	24,540	17,610	3,700	2,380	11,530	6,930	6,120	10	620	420	360	60	200
高原町	335	12,190	12,050	4,920	3,310	3,820	140	120	8	550	360	310	50	200
西諸県	1,429	78,770	65,460	20,690	14,010	30,760	13,310	12,260	44	2,290	1,540	1,320	220	770
西都市	163	14,490	12,050	3,320	2,450	6,280	2,440	2,360	6	1,050	680	590	80	370
高鍋町	50	7,760	6,470	1,710	1,530	3,230	1,290	1,280	2	×	×	×	×	×
新富町	115	10,240	9,400	2,650	1,880	4,870	840	750	6	820	490	430	70	300
西米良村	4	80	80	50	30	-	-	-	-	-	-	-	-	-
木城町	35	4,090	4,020	1,360	970	1,690	70	60	1	×	×	×	×	×
川南町	135	9,140	7,610	2,810	2,420	2,380	1,530	1,470	12	940	660	580	80	280
都農町	78	3,580	3,580	1,680	1,300	600	-	-	-	-	-	-	-	-
児湯	580	49,380	43,210	13,580	10,580	19,050	6,170	5,920	27	2,970	1,930	1,690	250	1,010
延岡市	175	4,360	4,050	1,420	1,050	1,580	310	310	2	×	×	×	×	×
日向市	119	1,860	1,860	1,060	570	230	-	-	-	-	-	-	-	-
門川町	13	380	380	230	150	-	-	-	-	-	-	-	-	-
諸塚村	22	320	320	200	120	-	-	-	-	-	-	-	-	-
椎葉村	63	1,190	1,190	580	370	240	-	-	-	-	-	-	-	-
美郷町	71	1,360	1,360	840	490	30	-	-	-	-	-	-	-	-
東臼杵	463	9,470	9,160	4,330	2,750	2,080	310	310	2	×	×	×	×	×
高千穂町	451	6,400	6,400	3,180	2,050	1,170	-	-	-	-	-	-	-	-
日之影町	112	1,240	1,240	720	520	-	-	-	-	-	-	-	-	-
五ヶ瀬町	71	830	830	510	320	-	-	-	-	-	-	-	-	-
西臼杵	634	8,470	8,470	4,410	2,890	1,170	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	5,211	260,200	235,000	86,000	58,500	90,400	25,300	23,100	196	13,400	9,320	8,050	1,280	4,070

※「×」：個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表しないもの

「-」：事実のないもの

「0」：1~4頭又は千羽を四捨五入したもの

注：四捨五入の関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

資料：「農林水産省：畜産統計」  
「県畜産振興課調」



## ②豚・鶏（令和5年2月1日現在）

（単位：戸、頭、千羽）

市町村名	豚						鶏				
	農場数	合計	子取り用 めす豚	種おす豚	肥育豚	その他	農場数	合計	採卵鶏 (ひな+成鶏めす)	ブロイラー	その他
宮崎市	7	6,350	1,060	30	5,060	200	45	628	21	465	142
国富町	7	9,660	1,000	20	7,500	1,140	11	312	2	293	17
綾町	8	20,160	2,210	80	14,850	3,020	4	93	—	89	4
中部	22	36,170	4,270	130	27,410	4,360	60	1,032	23	847	162
日南市	16	59,270	5,870	130	49,560	3,710	48	720	—	434	286
串間市	3	2,020	250	10	1,630	130	9	242	—	237	5
南那珂	19	61,290	6,120	140	51,190	3,840	57	963	—	671	292
都城市	137	379,390	33,060	650	318,710	26,970	231	8,514	379	7,890	245
三股町	5	1,370	480	30	590	270	22	453	34	309	110
北諸県	142	380,760	33,540	680	319,300	27,240	253	8,966	413	8,199	354
小林市	57	69,600	4,140	160	62,910	2,390	76	3,659	5	3,430	224
えびの市	33	60,340	5,020	450	48,770	6,100	26	1,277	83	1,075	119
高原町	11	15,040	1,810	20	11,220	1,990	23	767	16	731	20
西諸県	101	144,980	10,970	630	122,900	10,480	125	5,702	104	5,236	362
西都市	5	16,790	2,470	30	12,810	1,480	27	904	—	832	72
高鍋町	7	15,290	1,210	30	13,180	870	31	1,350	287	1,063	—
新富町	1	×	×	×	×	×	34	1,183	887	280	16
西米良村	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
木城町	10	16,810	1,480	30	14,430	870	12	505	—	498	7
川南町	46	118,990	9,260	230	102,140	7,360	63	2,790	812	1,881	97
都農町	8	12,420	1,550	40	8,740	2,090	48	1,842	—	1,842	—
児湯	77	×	×	×	×	×	215	8,575	1,986	6,396	193
延岡市	5	5,950	540	40	5,260	110	32	520	5	460	55
日向市	4	5,100	440	10	4,330	320	119	4,622	258	4,094	270
門川町	2	1,040	30	—	1,010	—	34	977	1	976	—
諸塚村	—	—	—	—	—	—	2	×	—	—	—
椎葉村	2	60	—	10	—	50	—	—	—	—	—
美郷町	2	1,320	—	—	1,320	—	18	930	—	925	5
東臼杵	15	13,470	1,010	60	11,920	480	205	×	264	×	331
高千穂町	—	—	—	—	—	—	21	420	—	420	—
日之影町	—	—	—	—	—	—	1	×	—	×	—
五ヶ瀬町	1	×	×	×	×	×	—	—	—	—	—
西臼杵	1	×	×	×	×	×	22	×	—	×	—
宮崎県	377	818,200	72,200	2,010	684,100	59,900	937	32,739	2,790	28,254	1,695

※「×」：個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表しないもの

「—」：事実のないもの

「0」：1～4頭又は千羽を四捨五入したもの

注：四捨五入の関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

資料：「農林水産省：畜産統計」  
「県畜産振興課調」

(8) 都道府県別農業産出額 (令和4年)

(単位: 億円、%)

全国農業地域 都道府県	畜産											耕種 耕種 ②	加工 農産物 ③	計		畜産 シェア	
	小計 ①	順位	肉用牛	乳用牛	生乳	豚	鶏	鶏卵	ブロイ ラー	その他 畜産物	④= ①+②+③			順位	①/④	順位	
全 国	34,673	-	7,912	8,844	7,917	6,775	10,162	5,716	3,940	979	54,909	565	90,147	-	38.5	-	
(農業地域)																	
北 海 道	7,535	-	1,203	4,660	4,109	550	376	223	152	747	5,384	-	12,919	-	58.3	-	
都 府 県	27,138	-	6,709	4,184	3,808	6,225	9,786	5,493	3,788	232	49,525	565	77,228	-	35.1	-	
東 北	4,721	-	1,044	651	609	1,169	1,823	816	893	34	8,860	17	13,598	-	34.7	-	
北 陸	760	-	82	99	94	164	414	330	37.0	0	3,065	8	3,833	-	19.8	-	
関 東・東 山	5,811	-	879	1,437	1,291	1,725	1,729	1,496	151	43	13,602	168	19,581	-	29.7	-	
東 海	2,358	-	437	417	381	488	945	793	103	69	4,968	137	7,463	-	31.6	-	
近 畿	1,004	-	294	224	206	37	439	307	98	10	3,624	60	4,688	-	21.4	-	
中 国	2,067	-	396	405	373	254	1,001	700	265	9	2,802	3	4,872	-	42.4	-	
四 国	1,027	-	181	148	135	225	462	255	174	7	3,063	2	4,092	-	25.1	-	
九 州	8,978	-	3,199	771	690	2,043	2,909	752	2,022	56	9,066	166	18,210	-	49.3	-	
沖 縄	412	-	192	34	34	120	63	48	15	2	477	1	890	-	46.3	-	
(都道府県)																	
北 海 道	7,535	1	1,203	4,660	4,109	550	376	223	152	747	5,384	-	12,919	1	58.3	4	
青 森	979	10	171	89	83	240	466	234	217	12	2,190	0	3,169	7	30.9	22	
岩 手	1,714	4	272	245	232	370	818	179	599	10	945	0	2,659	11	64.5	3	
宮 城	752	12	263	129	122	134	224	153	61	1	984	1	1,737	18	43.3	12	
秋 田	378	27	58	27	25	186	101	89	χ	6	1,291	0	1,669	19	22.6	30	
山 形	411	24	145	79	72	146	38	18	χ	3	1,981	2	2,394	13	17.2	37	
福 島	487	19	135	82	75	93	176	143	16	2	1,469	14	1,970	17	24.7	28	
茨 城	1,340	5	188	223	208	330	597	548	31	2	2,939	131	4,410	3	30.4	23	
栃 木	1,262	7	244	469	418	287	260	244	χ	3	1,450	6	2,718	9	46.4	6	
群 馬	1,215	9	183	250	219	481	287	231	44	13	1,257	1	2,473	12	49.1	5	
埼 玉	261	34	47	64	57	58	88	87	χ	4	1,283	1	1,545	21	16.9	38	
千 葉	1,226	8	117	249	226	467	381	297	50	12	2,448	2	3,676	4	33.4	20	
東 京	17	47	2	11	10	1	3	2	-	1	201	0	218	47	7.8	44	
神 奈 川	147	36	18	35	32	48	45	45	-	1	522	2	671	38	21.9	32	
新 潟	525	18	42	52	49	131	300	218	35	0	1,842	2	2,369	14	22.2	31	
富 山	79	42	14	16	15	18	31	31	-	0	485	4	568	42	13.9	40	
石 川	100	39	17	23	22	14	46	46	-	0	383	1	484	43	20.7	34	
福 井	56	44	9	8	8	1	37	35	2	0	355	1	412	44	13.6	41	
山 梨	81	41	16	24	22	9	31	22	10	1	1,075	7	1,163	28	7.0	45	
長 野	262	33	64	112	99	44	37	20	16	6	2,427	18	2,707	10	9.7	42	
岐 阜	422	22	121	41	38	79	179	129	24	2	704	2	1,128	29	37.4	19	
静 岡	543	17	85	103	96	64	254	214	32	36	1,477	112	2,132	15	25.5	27	
愛 知	919	11	125	195	176	272	295	253	32	31	2,189	7	3,115	8	29.5	24	
三 重	474	20	106	78	71	73	217	197	15	0	598	16	1,088	31	43.6	11	
滋 賀	116	38	76	24	22	4	11	10	χ	-	485	1	602	41	19.3	36	
京 都	147	36	14	40	37	9	82	62	14	2	516	36	699	37	21.0	33	
大 阪	19	46	2	13	12	2	2	1	-	-	288	-	307	46	6.2	46	
兵 庫	622	14	180	110	100	17	314	210	78	2	960	0	1,582	20	39.3	16	
奈 良	62	43	13	31	29	3	14	14	χ	1	322	6	390	45	15.9	39	
和 歌 山	38	45	9	6	6	2	16	10	6	5	1,053	17	1,108	30	3.4	47	
鳥 取	304	29	65	77	71	46	115	11	103	0	441	0	745	36	40.8	14	
島 根	276	31	97	100	91	26	48	36	12	4	369	2	647	40	42.7	13	
岡 山	697	13	102	144	135	35	415	308	90	1	829	0	1,526	22	45.7	8	
広 島	582	16	83	65	59	120	313	284	19	0	707	0	1,289	25	45.2	9	
山 口	208	35	49	19	17	27	110	61	41	4	456	1	665	39	31.3	21	
徳 島	272	32	73	33	30	42	121	26	90	2	659	1	932	33	29.2	25	
香 川	384	26	62	53	46	24	243	165	51	1	471	0	855	35	44.9	10	
愛 媛	285	30	29	38	36	139	75	53	22	3	947	0	1,232	27	23.1	29	
高 知	86	40	17	24	23	20	23	11	11	1	986	1	1,073	32	8.0	43	
福 岡	402	25	83	89	78	54	168	111	28	8	1,608	12	2,022	16	19.9	35	
佐 賀	363	28	182	18	16	51	109	12	96	3	939	5	1,307	24	27.8	26	
長 崎	596	15	275	52	46	136	130	54	75	2	906	3	1,505	23	39.6	15	
熊 本	1,323	6	452	332	299	265	238	100	114	36	2,170	19	3,512	5	37.7	18	
大 分	472	21	153	87	81	108	122	46	58	2	764	9	1,245	26	37.9	17	
宮 崎	2,349	3	826	95	82	520	905	113	762	3	1,119	37	3,505	6	67.0	2	
鹿 児 島	3,473	2	1,228	98	88	909	1,237	316	889	2	1,560	81	5,114	2	67.9	1	
沖 縄	412	23	192	34	34	120	63	48	15	2	477	1	890	34	46.3	7	

※「χ」: 個人又は法人その他の団体にに関する秘密を保護するため、統計数値を公表しないもの  
「-」: 事実のないもの

資料: 「農林水産省: 生産農業所得統計」

(9) 市町村別農業産出額（令和4年）

（単位：億円）

市町村名	畜産									耕種	加工農産物	計
	小計	肉用牛	乳用牛		豚	鶏		その他畜産物				
			生乳	生乳		生乳	生乳		生乳			
宮崎市	66.6	40.0	4.1	3.5	3.6	18.8	6.1	12.7	0.1	230.4	0.5	297.5
国富町	33.2	21.0	1.2	χ	9.1	1.9	—	χ	—	41.8	0.3	75.3
綾町	17.1	7.7	—	—	9.4	—	—	—	—	26.7	—	43.8
中部	116.9	68.7	5.3	3.5	22.1	20.7	6.1	12.7	0.1	298.9	0.8	416.6
日南市	64.8	30.3	0.2	χ	20.9	13.2	0.9	12.4	0.2	59.7	0.1	124.6
串間市	39.3	28.1	5.0	4.3	χ	5.0	—	5.0	χ	43.1	0.6	83.0
南那珂	104.1	58.4	5.2	4.3	20.9	18.2	0.9	17.4	0.2	102.8	0.7	207.6
都城市	778.1	220.2	45.6	39.8	283.1	228.9	48.5	180.4	0.3	131.7	1.6	911.4
三股町	39.8	19.4	2.3	2.1	3.8	14.4	χ	11.0	—	11.8	—	51.6
北諸県	817.9	239.6	47.9	41.9	286.9	243.3	48.5	191.4	0.3	143.5	1.6	963.0
小林市	225.2	129.8	12.2	10.4	15.9	64.7	0.1	64.6	2.7	101.2	0.8	327.2
えびの市	160.4	79.3	4.9	3.9	38.2	37.8	2.5	35.3	0.1	41.0	—	201.4
高原町	42.7	34.5	3.4	2.8	0.6	4.2	χ	4.0	—	11.1	0.1	53.9
西諸県	428.3	243.6	20.5	17.1	54.7	106.7	2.6	103.9	2.8	153.3	0.9	582.5
西都市	52.2	36.4	1.8	1.6	χ	11.9	χ	11.8	χ	123.7	0.5	176.4
高鍋町	59.1	32.6	—	—	12.2	14.3	χ	12.6	—	19.8	0.5	79.4
新富町	61.6	28.7	5.2	4.5	—	27.7	21.1	6.6	—	42.6	0.6	104.8
西米良村	0.5	0.5	—	—	—	—	—	—	—	2.7	—	3.2
木城町	40.4	19.1	1.0	χ	9.1	11.2	χ	11.1	—	10.8	0.1	51.3
川南町	162.1	20.5	6.9	6.0	93.2	41.5	13.9	27.6	—	63.2	1.0	226.3
都農町	60.0	12.2	—	—	7.4	40.4	—	40.4	—	38.4	0.2	98.6
児湯	435.9	150.0	14.9	12.1	121.9	147.0	35.0	110.1	χ	301.2	2.9	740.0
延岡市	33.4	14.2	0.8	0.7	3.6	14.8	0.6	14.2	—	37.2	0.2	70.8
日向市	259.4	6.9	0.3	0.2	4.5	247.7	13.7	234.0	—	22.6	—	275.1
門川町	33.7	1.0	—	—	χ	32.5	—	32.4	χ	8.1	—	41.8
諸塚村	2.3	2.2	—	—	—	0.1	—	χ	—	1.2	—	3.5
椎葉村	4.4	4.3	0.1	χ	—	—	—	—	—	1.6	—	6.0
美郷町	28.4	5.1	—	—	χ	22.1	—	22.1	χ	16.7	0.1	45.2
東臼杵	361.6	33.7	1.2	0.9	8.1	317.2	14.3	302.7	χ	87.4	0.3	442.4
高千穂町	46.3	24.0	—	—	—	22.3	—	22.3	—	15.6	0.3	64.2
日之影町	4.8	4.8	—	—	—	—	—	—	—	7.6	0.1	12.9
五ヶ瀬町	3.3	3.3	—	—	—	—	—	—	—	8.4	0.5	12.6
西臼杵	54.4	32.1	—	—	—	22.3	—	22.3	—	31.6	0.9	89.7
宮崎県	2,349	826	95	82	520	905	113	762	3	1,119	37	3,505

※「χ」：個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表しないもの  
「—」：事実のないもの

注：小数点以下は四捨五入するものとする。  
四捨五入の関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

資料：「農林水産省：生産農業所得統計」

# 飼料及び物価高騰等の影響に対する支援 ～令和5年度中の取組～(R6繰越含む)

畜種	事業名		事業内容		予算額【千円】
全畜種 共通	6・2月 補正	畜産経営飼料高騰対策支援事業	負担 軽減	配合飼料価格安定制度加入者を対象に、制度に係る生産者積立金相当額の一部を支援 (200円/t)	(5年度分) 490,100 (6年度分) 359,888
	2月補正	畜産飼料流通効率化緊急支援事業	負担 軽減	飼料残留測定装置等の導入経費の一部を補助(1/2以内)	(6年度分) 18,000
肉用牛	9・2月 補正	宮崎県和牛繁殖経営維持緊急対策事業	負担 軽減	子牛価格下落分に係る国事業の一部を上乗せ補助 (上限5,500円/頭)	253,900
	2月補正	県産牛肉消費拡大緊急対策事業	消費 拡大	県産牛肉の消費拡大等の取組を支援	(6年度分) 9,000
酪農	6・2月 補正	乳用後継牛育成預託支援緊急対策事業	負担 軽減	乳用後継牛の育成預託事業を行う酪農公社に対し、農家負担増の軽減のため、経費増加の一部を補助 (1/2、1/3以内)	(5年度分) 22,313 (6年度分) 12,969
	2月補正	酪農経営体質強化緊急支援事業	負担 軽減	生乳出荷量増加に伴う生産費の一部を補助(50円/kg以内)	(6年度分) 31,252
養鶏	6月補正	みやざき地頭鶏ひな導入確保支援事業	負担 軽減	みやざき地頭鶏の素ひな導入費用の一部を補助 (51.5円/羽以内)	10,300

## 平成以降の畜産の動き

平成 元年	4月	消費税3%導入
平成 2年	3月	宮崎ハマユウポーク普及促進協議会設立
	8月	アメリカへ牛肉輸出開始
平成 3年	4月	牛肉・オレンジの輸入自由化
平成 4年	9月	豚オーエスキー病発生
平成 6年		香港へ牛肉輸出開始
平成 7年	1月	阪神大震災発生
平成 8年	12月	「みやざき地鶏」普及促進協議会設立
平成 9年	4月	消費税5%に引上げ
平成11年	2月	シンガポールへ牛肉輸出開始
平成12年	3月	宮崎市で口蹄疫発生（国内92年ぶり）
平成13年	9月	我が国初のBSE発生で全国的に牛肉離れ
平成16年	10月	「みやざき地鶏」から「みやざき地頭鶏」への名称変更
平成19年	2月	「宮崎牛」地域団体商標取得
	3月	「みやざき地頭鶏」ブランド認定
	10月	全国和牛能力共進会（鳥取大会）で日本一獲得
平成20年	12月	みやざき地頭鶏事業協同組合設立
平成22年	4月	口蹄疫発生（20日） 29万7808頭の牛や豚が犠牲に
	8月	「口蹄疫からの再生・復興方針」策定
	8月	口蹄疫終息宣言（27日）
平成23年	1月	鳥インフルエンザ13件約101万羽殺処分（3月まで）
	3月	東日本大震災発生
平成24年	7月	宮崎ハマユウポーク普及促進協議会から「宮崎ブランドポーク普及促進協議会」へ名称変更
	10月	全国和牛能力共進会（長崎大会）で「日本一」連覇
平成25年	3月	「宮崎県畜産新生プラン」策定
	10月	「宮崎ブランドポーク」ブランド認定
	10月	豚流行性下痢（PED）続発
平成26年	4月	消費税8%に引上げ
	12月	鳥インフルエンザ2件約4万6千羽殺処分
平成28年	4月	熊本地震発生
	8月	「宮崎県畜産新生推進プラン」策定
	12月	鳥インフルエンザ2件約28万3千羽殺処分（1月まで）
平成29年	3月	豚オーエスキー病清浄化
	9月	全国和牛能力共進会（宮城大会）で史上初の3大会連続の内閣総理大臣賞受賞
	9月	台湾への牛肉輸出開始
	12月	宮崎牛GI認証取得
平成30年	2月	米国アカデミー賞授賞式後のパーティーで「宮崎牛」採用
	12月	TPPイレブン 発効
平成31年	2月	日欧EPA 発効
	2月	米国アカデミー賞のパーティーで2年連続「宮崎牛」採用
令和元年	8月	EUへの牛肉輸出開始
	10月	消費税10%に引上げ
令和2年	1月	日米貿易協定発効
	2月	米国アカデミー賞のパーティーで3年連続「宮崎牛」採用
	2月	国内外で新型コロナウイルスの感染が拡大
	8月	口蹄疫終息10年
	12月	鳥インフルエンザ12件約92万羽殺処分（2月まで）
令和3年	5月	畜舎特例法公布
	8月	新型コロナウイルス 県内で緊急事態宣言へと変更
	9月	「みやざき畜産共創プラン」策定
令和4年	10月	全国和牛能力共進会（鹿児島大会）で史上初の4大会連続の内閣総理大臣賞受賞
	11月	鳥インフルエンザ3件約41万羽殺処分（2月まで）
	11月	「宮崎ブランドポーク」ブランド認定10周年
令和5年	5月	新型コロナウイルス感染症 5類感染症へ移行
	9月	宮崎県で豚熱ワクチンの初回接種開始（27日～）
	10月	インボイス制度開始

# 畜舎特例法の対象に保管庫が追加されます

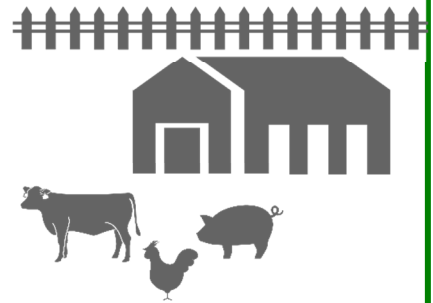
「畜舎等の建築等及び利用の特例に関する法律施行規則」及び「農林水産省関係畜舎等の建築等及び利用の特例に関する法律施行規則」が改正され、令和5年4月1日より新たに保管庫等が畜舎特例法の対象となります。

保管庫等の整備に当たり畜舎特例法を活用することで、**建築コストの削減**や**行政手続の負担軽減**を図ることが可能となります。



## 対象となる畜舎

- **畜舎※1**（搾乳施設を含む）又は**堆肥舎※2**
- 畜舎又は堆肥舎に付随する※3 **保管庫（倉庫又は車庫）**
- 畜産経営に必要な**貯水施設等※4**
- 高さ8mを超える**発酵槽等※2**
  - ※ 市街化区域外・用途地域外の地域に建築
  - ※ 高さ16m以下の平屋で居住のための居室を有さないもの
  - ※ 建築士が設計したもの
  - ※ 新築、増築、改築及び構造に変更を及ぼす行為を行う際に申請可能



- ※1 ①ペットの飼育施設、②競走馬・乗用馬の厩舎及び堆肥舎は、畜舎特例法の対象外です。
- ※2 家畜排せつ物の処理又は保管のためのものが対象となります。家畜排せつ物以外の物を処理等するものは畜舎特例法の対象外です。
- ※3 「付随する」とは、畜舎・堆肥舎と①同一敷地内、②隣接する敷地内、③近接する敷地内に建築等するものであって、畜舎・堆肥舎と一体的に利用することをいいます。
- ※4 搾乳施設の洗浄のために使用する水を貯水するための施設、畜舎で使用する井戸水を浄化するための浄化設備を備える施設等がこれに当たります。

## 畜舎特例法のメリット

- **建築確認が不要になります**
- **構造等に関する技術基準が緩和されます**

利用基準を遵守することにより、構造等に関する技術基準の一部が建築基準法より緩和されます。これにより、建築基準法で建てる畜舎に比べてコストを抑えることができます。
- **一棟あたりの床面積3,000㎡以下は技術基準の審査等が不要になります**

床面積が3,000㎡以下の畜舎・堆肥舎は、敷地、構造、設備に関する技術基準についての審査が不要となります。
- **木造の畜舎の間を渡り廊下でつなぐことで3,000㎡を超えられるようになります**

木造の畜舎を渡り廊下で隔て、隔てられた畜舎の床面積をそれぞれ3,000㎡以下とし、その畜舎同士の間には畜舎の高さ分の距離を確保し、一定の利用基準※5を遵守することで、合計3,000㎡を超えることが可能となります。※6
- **周囲の建物との間に6m以上の距離を確保し、一定の利用基準※7を遵守することで、建築基準法の防火基準よりも緩和された基準で倉庫や車庫を建てるができます※8。**

（注意）畜産経営に関係のないものを保管したり、用途変更することはできません。
- **工事完了時は届出で済みます**

工事完了時は完了検査は不要で、届出のみで済みます。

- ※5 定期的な消火訓練、火を使用する設備等の周辺や渡り廊下に可燃物を存置しないことについて記録を作成し、少なくとも1年間保存する必要があります。
- ※6 ただし、渡り廊下でつなぐことで3,000㎡を超える場合には技術基準の審査は必要となります。
- ※7 消火器の設置や施設内での火気使用の禁止、避難経路の十分な採光の確保等の追加の利用基準を遵守する必要があります。
- ※8 床面積3,000㎡以下の倉庫、床面積500㎡以下の車庫に限ります。

農林水産省

# 畜舎特例法の基準

畜舎の構造、防火等に関する**技術基準**と、  
畜舎の利用方法に関する**利用基準**の両方を守る必要があります。

## A 構造畜舎等

技術  
基準

中規模の地震動（震度 5 強程度）に対して、損傷が生じないような構造等の基準

利用  
基準

### ○ A・B 構造畜舎等共通

- ・ 夜間（夜10時から朝4時）に畜舎内で睡眠しない
- ・ 避難経路の確保
- ・ A 又は B 構造畜舎等であることの表示

## B 構造畜舎等

技術  
基準

中規模の地震動に対して、損傷が生ずる可能性があるが、倒壊しないような構造等の基準

### ○ B 構造畜舎等のみ

- ・ 下記表の滞在者数・時間以下にする
- ・ 定期的な避難訓練に関する記録保存

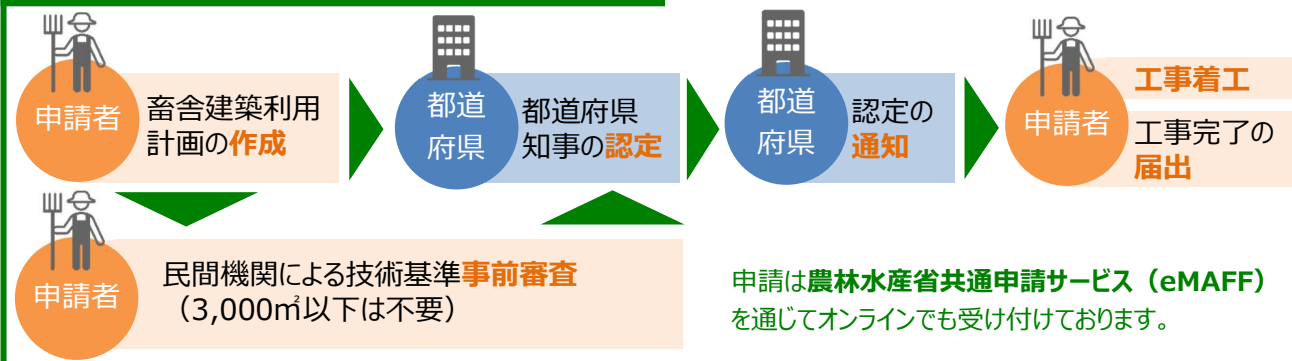
面積	延べ滞在時間	最大滞在者数
0㎡～1,000㎡	8 時間・人	4 人
1,000㎡超～2,000㎡	1 6 時間・人	8 人
2,000㎡超～3,000㎡	2 4 時間・人	1 2 人
3,000㎡超～	3 2 時間・人	1 6 人

## 倉庫・車庫の防火基準を緩和する場合

以下の追加の利用基準を遵守する必要があります。

- 床面積が500㎡以内ごとに 1 以上の避難口を特定する
- 災害時の避難に支障を生じさせないよう、必要な採光を行う
- 火気を使用しない
- 消火器を備えるとともに、定期的な点検等により当該消火器の維持管理を適切に行う
- 倉庫には畜産業用物資以外のもの、車庫には畜産業用車両等以外のものを保管しない
- 畜産業用物資及び畜産業用車両を同一の畜舎等に保管する場合は、これらを間仕切壁又は戸によって隔てて保管する

## 畜舎特例法による具体的な手続例



詳しい内容については、建築予定の都道府県の畜産担当課  
又は農林水産省畜産局企画課（03-3502-5992）へお問い合わせください。



畜舎特例法

検索

農林水産省HP「畜舎等の建築等について」もご確認ください！  
[https://www.maff.go.jp/j/chikusan/kikaku/lin/\\_tiku\\_manage/chikusya.html](https://www.maff.go.jp/j/chikusan/kikaku/lin/_tiku_manage/chikusya.html)

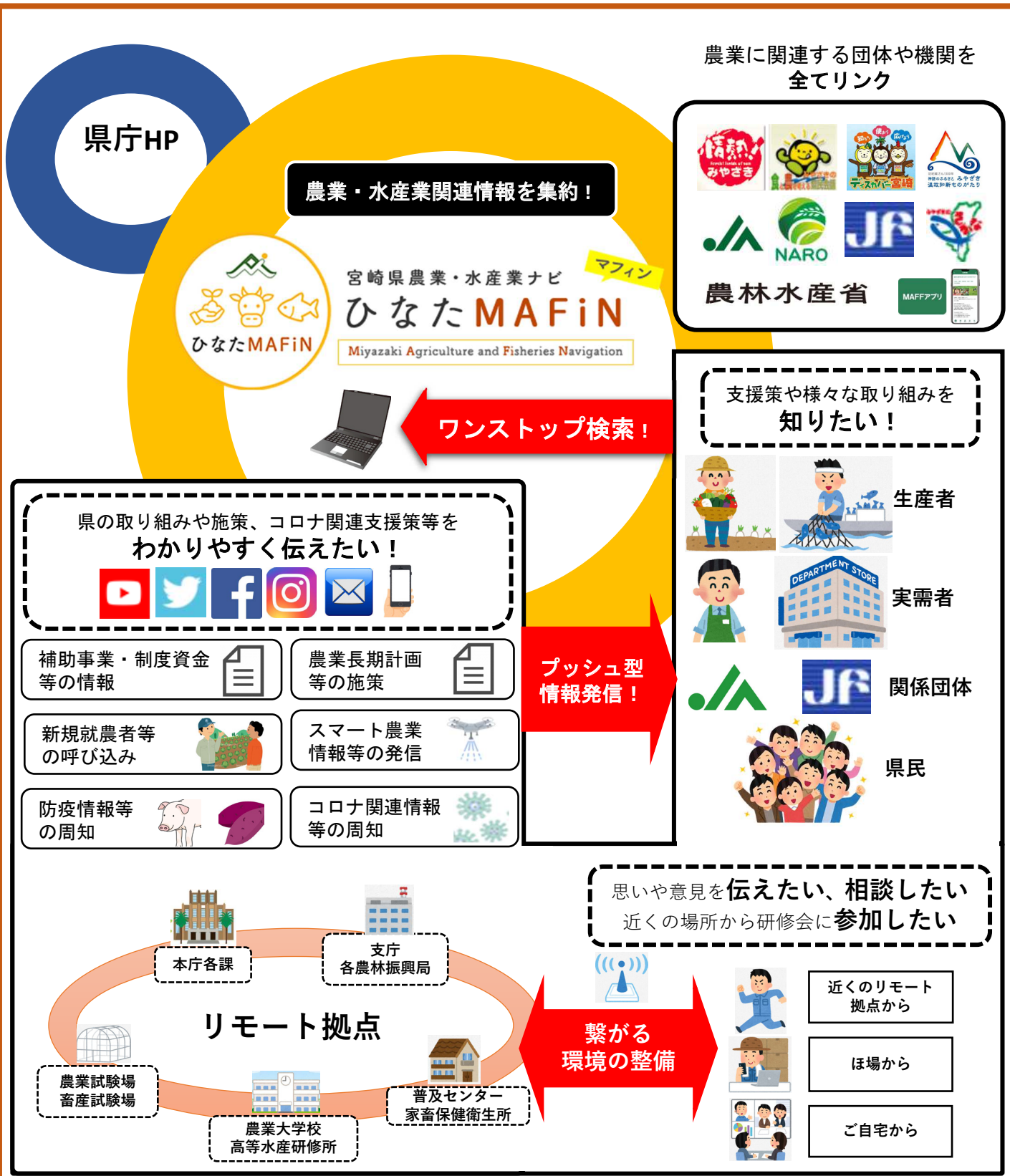
# 宮崎県農業・水産業ナビ～ひなたMAFiN～

○県庁ホームページによる情報提供に加え、農業・水産業関連情報を集約した農政水産部ホームページ（宮崎県農業・水産業ナビ～ひなたMAFiN～）を開設。

**MAFiN**：Miyazaki Agriculture and Fisheries Navigationの略

- 農業・水産業に関する
  - 多様な情報をホームページでわかりやすく提供！
  - タイムリーな情報をSNS等を活用して発信！
  - 農業者、漁業者、県民の皆様の思いや意見を集約！

※農政水産部全ての所属に、リモート会議等に対応できるネットワーク環境を整備。







宮崎県農業・水産業ナビ  
**ひなたMAFiN**  
 Miyazaki Agriculture and Fisheries Navigation



農業者、漁業者、県民の皆様の  
**「知りたい！ 伝えたい！ 相談したい！」**  
 にお応えします

農業・水産業に関する

- 多様な情報をホームページでわかりやすく提供！
- タイムリーな情報をSNS等を活用して発信！
- 皆様の思いや意見を集約！



☆ホームページ最新情報☆

役立つ情報  
 大切な情報  
 欲しい情報

届けます！



＜特設ページ＞

原油価格・  
 物価高騰等対策

メルマガ・SNSも！



農業支援策の御案内  
 (こんなときにはどうぞ!農業版2023)

- スマートフォンのバーコードリーダーを起動して下さい。(起動方法は機種によって異なります)
- QRコードを読み取ると、各サイトのURLが表示されますので、クリックすることで各サイトにアクセスできます。

写真提供の御協力:NOSAI宮崎



「“おいしさ日本一”宮崎牛」ロゴマーク



「宮崎ブランドポーク」ロゴマーク



「みやざき地頭鶏」認証マーク



「宮崎産牛乳」ロゴマーク

## 宮崎の畜産

2024年版

令和6年3月発行

編集発行 宮崎県農政水産部畜産局

〒880-8501 宮崎市橘通東2丁目10番1号

TEL (0985) 26-7140

FAX (0985) 27-3030

